



君ト其處デ座談的ニ御話ニナツタノヲ私ハ聽イテ居タノダガ、大口君ニ奉聯事項デ質問シテ吳レ、其方ガ宣イト言ハレタ、サウ云フ御註文ガアツテ段々ルナラバ、吾々ニ此次ニ遂ニ質問ノ機會ヲ與ヘラレナイヤウナ結果ニナリハシナイカ、是ハ別ノ事項デアルケレドモ、國家賠償法ノ委員會ノ如キハ、大山君ニ對シテ相當ニ敬意ヲ拂ハレテ、相當ノ順序デ御許シニナツテ居ル、アノ委員會ノ如キハ遲ク開イタガ、四五日前ノ委員會ニ、大山君ノ質問ナドハ濟ンデ居ルノデアリマス、是ハ實際ノ狀況ニ依ルノカモ知レマセヌケレドモ、之ニ對シテ何等カノ方法ヲ講ゼラレタイ、是ガ爲ニ吾々ノ質問ガ自然ニ遲レテ、質問打切ノ動議、モ出サレルナラバ、無產者ノ聲ヲ聽クコトナク、此案ガ決セラレルコトニナル、若シサウナレバ、甚ダ私ハ遺憾ニ堪ヘナイ次第デアリマス、ソレデアルカラ成ベク協定セラレタ順序ニ依ツテヤツテ貰ヒタイト云フコトヲ希望スル、ソレカラ政府ニ於カレテモ、モウ少シ誠意ノアル御答辯ヲ願ヒタイ、ソレカラ政友會ノ方々ニ於カレテモ、多少此邊ヲ考慮シテ戴キタイ、其點ハ十分委員長ニ於テ適當ナル處置ヲ執ラレテ、十分盡スベキコトハ盡シテ戴キタイト云フコトヲ特ニ申上ゲテ、委員長ノ御意見ヲモ併セテ

承リタイト考へマス  
○本田委員長　此際一言致シマス、只今ノ松谷君ノ御希望ニ對シテハ、委員長モ頗ル御同感デアリマス、委員長ハ委員諸君ノ言論ヲ成ベク制限ヲセズ、慎重審議ヲシタイト云フ建前ニ於テ、此委員會ノ進行ヲ圖ツテ居ルノデアリマス、松谷君ノ言ハレルヤウニ、一ツノ論點ニ對シテ二日モ、甚シキハ三日ニ瓦ルト云フヤウナコトガアリマシテハ、議事ガ甚ダ遅々トシテ進ミマセヌ、委員長トシテ聽イテ居ル所ニ依リマスレバ、質問者ノ御意見ト政府ノ御意見ト根本ニ於テ違フト云フ爲ニ、押問答シテ何時マデサレテモ仕方ガナイト見受ケル點モアリマス、或ハ問答ヲサレル問ニ、理解ヲ得ルヤウニ成行クカト思ッテ、我慢シテ委員長モ質問ヲ許シテ居リマシタガ、今御話ノ如ク、斯ノ如クシテハ委員會ノ進捗ヲ甚ダ妨ゲマスカラ、將來ハ質問者及政府ニ於テモ、簡潔ニ要點ヲ問ヒ、簡潔ニソレニ對シテ答へルト云フヤウナヤリ方デ願ヒタイ、是マデノ如ク冗漫ニ瓦ル場合ニ於テハ、レデ委員諸君モ成ベク其趣旨デオヤリ

○高橋委員 只今ノ委員長ノ御宣告ニ  
對シテ、吾々ハ多少諒解ニ苦シム點ガ  
アルノデアリマス、殊ニ武田君ノ昨日  
ノ質問ニ對シテハ、政府ニ於キマシテ  
意見ガ區々デアリマス、大臣ノ言ハレル所ト、  
小川政府委員ノ言ハレル所ト、各々其  
論點ヲ異ニ致シテ居リマス、隨テ意見  
ニ齟齬ヲ來シテ居ルノデアリマス、此  
方ノ問フ所ト、先方ノ答フル所ト區々  
デアル、意見ノ相違デモ何デモナイノ  
デアリマス、此問題ハ實ニ此地租法ノ  
根幹ヲ成ス重大ナル問題ニ觸レテ居リ  
マス、即チ政府ハ減稅ノ蔭ニ隱レテ百  
萬圓前後、年々繼續的ニ、永久ニ亘ツテ  
增收ヲ計ラウト云フコトガ、此政府提  
案ノ中ニ含マレテ居ル、其事ニ付テ其  
事實アリヤナシヤ、其事ガ合理的デアリ  
ルカ、合理的デナイカト云フコトヲ論點  
ト致シテ、質疑ヲ繼續シテ居ルノデア  
リマス、ソレニ付テ何等解決サレル言  
葉ヲ吾々ハ見出スコトガ出來ヌノデ、  
已ムヲ得ズ之ヲ反復致スノデアリマ  
ス、又今松谷君カラモ御意見ノ開陳ガ  
タガ、或ハ三日ニ亘ツタカモ知レマセ  
ヌ、併ナガラ其時間ハ僅カデアル、一  
回ニ一時間カ一時間十分位ノモノデア  
リ、委員長カラモ御述べニナリマシテ  
アリマス、數十時間ヲ費シタカト云

イモノデアル、恐クハ二時間半位ノモノデアル、三日ニ瓦ル議論ガ二時間半デアル、又はハ三十日以來此委員會ガ開ケタデアリマセウケレドモ、其間ニハ日曜アリ、祭日アリ、豫算委員會ニ於ケルゴタヽガアリ、サウ云フモノヲ差引イタ殘リト云フモノガ幾ラアルカ、ソレデアリマスカラ開會ニ至ッタノハ極ク僅カデアリマス、三十日カラノ中ニ、僅ニ十二日カ十三日ニ過ギナイ、而モ其間ニ國務大臣ノ出席ト云フコトハ、時間ニシタラ十時間以内位ノモノデアラウ、極ク僅カノモノデアル、此重要ナル法案ノ審議ニ當ツテ、國務大臣ノ意見ヲ聽カズシテ、如何ニシテ議事ヲ進行スルヤウナコトガ出來マスカ、吾々不敏ナリト雖モ職責ヲ持ツテ居ル、國民ヲ後ロニ致シテ吾々ハ前ニ立ツテ居ルノデアリマス、責任アル國務大臣ノ意見ヲ聽カナケレバナラヌ、況ヤ此減稅法案其他ノ稅制法案ト云フモノハ、政府ノ財政計畫ノ中ニ於テ、最モデアル、積極的ニ事ヲヤルノハ是レ以外ニハ無イノデアル、ソレデアリマスカラ、吾々ハ重要ナル法案デアルカラ、慎重ノ態度ヲ以テ、慎重ノ上ニモ審議ヲ進メテ居ルノデアリマス、冗漫ナル質問ヲ致シテ、サウシテ議事ヲ延長ス

ルヤウナ卑劣ナ心ハ持ツテ居リマセヌ、職責上已ムヲ得ザルモノデアルコトヲ左様デアリマスカラ、吾々ハ出來ルダケ簡潔ニ要旨ヲ摘ンデ質問申上ゲル積リデ居ルノデアリマス、併ナガラ政府ハ言ヲ左右ニシテ、顧ミテ他ヲ言ハルヤウナ答辯ヲ繰返サレテ、吾々ハ議事ノ進行ヲ願ツテモ適フ譯ニハ行カヌノデアル、此事情ヲ御諒解下サルト共ニ、國務大臣ハ成ベク御出席下サイマシテ、吾々ノ質疑ニ對シテ答辯ノ機會ヲ與ヘラレントヲ、特ニ委員長ニ於テ御配慮ニ與リタイト思フノデアリマス、貴族院ニモ豫算案ガ廻ツテ居リマスカラ、貴族院ニモ差支ガアリマセウ、併ナガラ吾々ハ責任アル所ノ大臣ノ答辯ヲ俟タズシテハ、斯様ナ重要ナル審議ヲ進メルコトハ出來マセヌ、稅制整理案、其他ノ稅制ノ諸案ト云フモノハ、屢々議會ニ上リマシテ、其度ニ於テ豫算ト並行シテ進メテ居リマスガ爲ニ、大臣ノ出席ヲ困難トスル場合ガ多カッタノデアリマスガ、歷代ノ内閣モ努メテ大臣ハ出席ヲシテ、圓滿ナル議事ノ進行ヲ圖ラレタ云フコトハ、賢明ナルノデアリマス、左様デアリマスカラ委員長ニ於カレマシテモ、議事ノ進行ヲサレルト云フコトヲ念ト致サレルト云フコトニ付テハ、吾々諒承致シマスガ、是等ノ吾々ノ意見ノ在ル所モ、議員ノ

十分御諒解下サイマシテ、吾々ノ質問ニ對シテハ、寛容ナル態度ヲ以テ臨マリ、此事情ヲ摘ンデ質問申上ゲル積リ、此事情ヲ願ツテモ適フ譯ニハ行カヌノデアル、此事情ヲ御諒解下サルト共ニ、國務大臣ハ成ベク御出席下サイマシテ、吾々ノ質疑ニ對シテ答辯ノ機會ヲ與ヘラレントヲ、特ニ委員長ニ於テ御配慮ニ與リタイト思フノデアリマス、貴族院ニモ豫算案ガ廻ツテ居リマスカラ、貴族院ニモ差支ガアリマセウ、併ナガラ吾々ハ責任アル所ノ大臣ノ答辯ヲ俟タズシテハ、斯様ナ重要ナル審議ヲ進メルコトハ出來マセヌ、稅制整理案、其他ノ稅制ノ諸案ト云フモノハ、然豫定ガアリマスナラバ、ソレヨリ五日間延ビルノガ普通デアリマスカラ、其事ハ松谷君ニ於テ御心配ノナイヤウノ御願致シタインデアリマス、答辯ガ相當ニ吾々ノ間フ所ニ副フヤウナ御答辯ガアレバ、一つ／＼解決シテ參リマスカラ、一箇月モ二箇月モ要スルト云フヤウナコトハ萬々ナカラウト思ヒマス、是點モ御安心アッテ然ルベキト考へマス

○本田委員長 高橋君ハ政府委員ニ對スル御質問ハアリマセヌカ  
○高橋委員 ナイ譯デモアリマスマイト思ヒマスケレドモ、私ハ大臣ニ聞イテ居リマス、デスカラ順序ノ上カラサテ行キマセスト、後ト前トニナリマスウ行キマセスト、又重複致シマス

○本田委員長 武田君  
本件ノ審議ニ向ツテ最モ根本的ノ重要ナ質問ダト、自分自身信ジテ居ルノデアリマス、委員長ハ果シテ如何様ニ御考ニナツカ知レマセヌガ、私ハサウシジテ居リマス、ダカラ私ハ昨日委員長ニ對シテ、公式ニモ非公式ニモ、私ノ心事ヲ申上ゲテ置イタノデアリマス、是ハ重要ナ法案ダカラ、成ベク十分ニ質問ハ御許シ願ヒタイ、併ナガラ私一人デナク、我黨ノ諸君ハ全員ニ瓦リ、又與黨ノ方々モ、又松谷君モ熱心ナル御質問ガアルヤウニ承ツテ居ルノ

デアリマスカラ、私ダケデ他ノ諸君ニ  
御迷惑ヲ掛ケナイヤウニ、ソレハ十分  
ナル注意ヲ致シテ居ルノデアリマス、  
故ニ若シ私ノ質問ニ於テ、委員長ガ無  
用ト御考ニナルヤウナ場合ニナリマシ  
タラ、何時モ御腹藏ナキ御注意ヲ與  
ヘテ戴キタイ、私自身モ深ク反省ヲ致  
シテ、成ベク委員長ノ御注意ニ副フヤ  
ウニ致シマスカラト云フコトヲ、私ハ  
申シテ置クノデアリマス、故ニ私ハ其  
點ニ於テ多クヲ申シマセヌ、昨日、一  
昨日ノ私ノ質問ガ果シテ無用ナ質問デ  
アッタカ、又政府ノ答辯ガ適當デアッタ  
カ、私ノ質問ノ趣旨ガ明カニナッテ居ル  
ノニ、要ラナイ質問ヲ繰返シシテ  
居ツタノデアルカト云フコトハ、公平ニ  
委員長カラ御判断ヲ願ヒマシテ、若シ  
左様ニ御心付ノコトガアリマシタナラ  
バ、腹藏ナキ御注意ヲ戴キタイノデア  
リマス、私ハ成ベク委員長ノ御趣意ニ  
副フヤウニ致スト云フコトヲ重ネテ茲  
ニ申上ゲテ置キマス

君等ト質問應答致シマシテ、略、分ツテ居ルノデアリマス、唯ソレニ伴ツテ大藏大臣ノ御意見ヲ承レバ宜イト云フ程度ニ達シテ居ルノデアリマス、現ニ昨日モ委員長御聽キノ通り、私ハ青木政府委員ノ御答辯ヲ遮ツテ、私ノ申上ダタコトニ端的ニ大藏大臣ノ御答辯ヲ承レバ宜シイト私ハ申シタ、然ルニ大藏大臣ハソレニ對シテ前日ノ質問應答ヲ私ハ聽イテ居ラナカツタカラ、先ヅ政府委員ニ十分ニ説明ヲセシメテ、然ル上ニ私ガ申上ゲマスト、斯ウ仰シャッタ、ソレ故ニ私ハ青木政府委員ニ御意見ヲ承リ、又ソレニ對シテ私ノ質問ヲ致シタ、然ル後ニ大藏大臣ニ最後ノ御意見ヲ承ラウト云フ程度ニ昨日ナツテ居ツタ、私ノ方カラ殊更ニ問題ヲ紛糾セシメタ譯デモ何デモナイノデアリマス、サウ云フ状態ニナツテ居ツタノデアリマス、故ニ大藏大臣ガ今居ナケレバ、大藏大臣ノ御答ヲ得ルト云フ程度ニナツテ居ルノデアリマスカラ、今政府委員ト更ニ私ハ質問應答ヲ繰返スノ必要ガアルト云フ程度ニナツテ居ラナイノデアリマス、併ナガラ更ニ大藏大臣カラ承ツタ上ニ於テ、補足的ニ大藏大臣ノ仰シャッタコトヲ更ニ詳シク政府委員カラ御説明ヲ願フヤウナ必要ガ起キマスレバ、或ハ政府委員カラ御答辯ヲ願フ場合ガアル

カモ知レマセヌ、今日ノ場合ニ於テハ、  
大藏大臣ノ答辯ヲ御願スルト云フ程度  
ニ達シテ居ルモノデアリマスカラ、大  
藏大臣ノ御出席ヲ待ツテ私ノ質問ヲ繼  
續セシムルヤウニ、委員長ハ御含ミヲ  
願ヒタイ、唯此場合政府委員ニ一ツ御  
願シテ置キマス、昨日以來質問ノ要  
領ハ、平年度ニ五ツタコトニ質問ノ範圍  
ガ止ツテ居タノデアリマス、併ナガラ  
詰リ一番重要ナコトハ、明年度ノ關係  
ノコトハ一番必要ノコトデアリマスカラ  
、此頃御願ヲシマシタ材料、即チ稅  
第二十四號、五號、六號、此三ツニ五ツ  
タモノハ是ハ一般平年度ニ關シタ材料  
デアリマスガ、明年度ニ關係シタ限り  
ニ於テ是ト同様ナ意味ノ御計算ヲナ  
スッタ材料ヲ御提供ヲ願ヒタイ、之ヲ御  
手數デアルカ知レマセヌガ、ドウカ政  
府委員カラ今日中ト申スモ勝手デアリ  
マセウカラ、明朝マデニ御作成下ステ  
御提出ヲ御願致シテ置キマス

ノ岡田委員 私ハ此委員會ノ議事進行  
人デアリマス、第一ノ原因ハ詰リ大臣  
ノ出席ガ少イ、是ハマア豫算總會ノ模  
様ト關聯シテ居リマスガ、兎ニ角少イ、  
私共モ内藏兩大臣ナリ、ソレカラ或場  
合ニハ商工省ノ問題ニ付テモ根本ノコ  
トニ付テ大臣ニ聞キタイコトガ澤山ア  
ルガドウモ出席ガナイ、ソレデ委員長  
ニ伺ツテ置キタイノハ、是カラ先ドウ云  
フ風ナ都合ヲシテ大臣ガ出ルデアリマ  
セウカ、アナタノ少クトモ今週中ノ大  
臣出席ノ御見込ヲ此際伺ツテ置キタイ  
第二ニ、私ハ此審議ノ延ビテ居ル第  
二ノ原因ハ、大臣ガ答ヘルノト、又他  
ノ政務官ノ答ヘルノト、政府委員ノ答  
ヘルモノトハ時々紛淆シテシマフ、餘  
計ナコトヲ言ハレル爲ニ、又ソレガ大  
臣ニ逆戾リシ、混ガラガッテ來ルコトニ  
ナルノデアリマスカラ、願クバ此議事  
整理ト致シマシテハ、先以テ大臣ノ出  
席ヲ求メラレテ、根本論ヲ進メテ其上  
デ端ノ問題ハ政府委員ト云フ方針ニ  
ヤツテ戴カヌト困ル、大キナコトヲ聞  
ク、聞イテ見テ御答ガアルト又大臣ニ  
セル大半ハ、私ハ政府委員並大臣ノ答  
辯ガ曖昧デアル所ニアルト思フ、モト  
進行ハ出來マセヌ、此議事進行ノ遲延  
簡潔ニ明瞭ニ答ヘルコトハ答ヘテ貰ハ

スト、私共ハ傍聴シ参考ニ供シテモ甚  
ダ困ルノデアリマス、此二點ニ付テ私  
ハ委員長ノ御意見ヲ此際伺ッテ置キタ  
イ

○本田委員長 委員長ハ諸君ノ御希望  
ニ依リマシテ、關係大臣ノ出席セラル  
ニ非常ニ努メテ居リマス、併ナ  
ガラ或ハ豫算委員會ニ差支ヘ、或ハ本  
會議ニ差支ヘ、又ハ貴族院ノ本會議ノ  
爲ニ差支ヘルト云フヤウニ、差支ガ多  
イ爲ニ、已ムヲ得ズ過日ハ夜大臣ノ都  
合ヲ計リマシテ開會スルコトニ計畫致  
シマシタケレドモ、是ハ委員諸君ノ中  
又延期ヲ希望セラル、方ガアツテ、其希  
望ヲ容レテ延期シタヤウナ次第アリ  
マス、是マデ大臣ガ出席ガ少イト云フ  
ノハ公ナル差支デアツテ、是ハ周知ノ事  
實デアリマス、將來モ成ベク大臣ノ出  
席セラレルヤウニ委員長ハ交渉シテ居  
リマスガ、又豫算ガ貴族院ニ廻ッタカ  
ラ、屢々差支ガ多カラウト考ヘマス、併  
セラレルヤウニ向フト打合セテ居リマ  
ス、尤モ貴族院ノ豫算總會モ連日開カ  
致シマシテ、成ベク繰合セラシテ、出席  
セラレルヤウニ向フト打合セテ居リマ  
ス、尤モ貴族院ノ豫算總會ニモ御出席  
が非常ニ多クテ、事實上大藏大臣ノ  
如キハコチラニ出席セラレルコトガ困  
難ダラウト思ヒマスカラ、已ムヲ得ナ  
ケレバ夜分ニ掛ケテ此委員會ヲ開會シ

○武田委員 私ハ海軍大臣ニ御質問ヲ  
及ビ答辯ニ對シマシテハ岡田君ノ御希  
望ノ通り、私モ先刻申上ゲマシタヤウ  
ニ、質問者モ答辯者モ成ベク簡潔ニ要  
點ヲ得ルヤウニシテ、此議事ノ進行ヲ  
圖リタイト云フノハ御同感デアリマ  
ス

○大口委員 私モ一寸關聯シテ御聞シ  
タインデアリマスガ、只今マデ諸君ノ  
述ベラレタコト、並ニ委員長ノ御述ノ  
コト、何レモ同感デアリマス、夜分デ  
モ結構デアルト思ヒマス、大分私共モ  
質問致シタイコトモアリマスカラ、御  
互注意シテ議事ノ進行ヲ圖リタイト考  
ヘマス、ソレ故ニ一言私願ッテ置キマス  
ガ、大藏大臣ノ御出席ヲ願ヒタイトコト  
ハ勿論デアリマスガ、私ハ織物稅ニ關  
聯致シマシテ商工大臣、農林大臣ノ御  
出席ヲ一度要求シタイト考ヘマス、ソ  
レニ大藏大臣ト三人御捕下サレバ大變  
都合ガ好イノデアリマスガ、サウ云フ  
ウカ成ベクハ御都合ノ付ク限リ一ツ一  
ソ區切ヲ付ケテ質問ヲ許シテ戴ケバ、  
ガ御退席ニナツテマダ一日間ガアルト、  
マデ質問シテ居ナガラ、ドウ云フコト  
其間ニ速記ガ出來テ居リマセヌト、自  
分ガ質問シテ居ナガラ、ドウ云フコト  
○木暮委員 政府委員ニハアリマセヌ  
○高橋委員 此場合御願シテ置クノデ  
アリマスガ、私共ノ要求シテ居ル材料  
ガマダ手許ニ届イテ居リマセヌガ、成  
ベク早ク調べテ出シテ貰ハヌト、其間  
題ガ何時マデモ引懸ッテ居ルヤウナ氣  
ガ致シマスカラ、ドウカ速ニ御提出ニ  
ナルヤウニ御願シタイノデス

○青木政府委員 材料ノ御要求ニナリ  
マシタ分ハ殆ド差上ゲテ居リマシテ、  
尙ホ残ツテ居リマスノハ、各國ノ直接  
税、間接税ノ區別表ト云フモノガ、大  
藏省ニ關スル方面ニ於テハ残ツテ居ル  
ト思ヒマス、ソレハ今日ニデモ差上げ  
タイト思ッテ居リマスガ、他ニ何カ落チ

テ居ルノガゴザイマスカ、ソレダケダ  
ト思ヒマス

○高橋委員 大切ナモノガ落チテ居リ  
マス、第一各地方ニ於ケル所ノ土地賣  
買價格ノ調ト云フモノヲ要求シテ居ル  
ノガ落チテ居リマス

○青木政府委員 ソレハ御要求ノゴザ  
イマシタ際申上ゲマシタヤウニ、全國  
居リマセヌノデ、ソレヲ御話ガゴザイ  
マシタヤウニ、若シ已ムヲ得ズンバ勸  
業銀行ノ調査シタル地質調モ宜シイ  
ト云フ御話デゴザイマシタガ、ソレデ  
宜シケレバ——ソレカラ尙ホ參與官カ  
モ出來テ居ルカラ御目ニ懸ケルト申上  
ゲタサウデアリマスガ、ドチラデ宜シ  
ウゴザイマスカ

○高橋委員 營業ノ祕密ノモノガ色々  
ノ文獻ニ現ハレテ居ルノモカシイト  
思ヒマスガ、色々ナ文獻ニ現ハレル程  
度ノモノデ宜シウゴザイマス、又勸業  
銀行ノ「バンフレット」ニナツテ居ルモ  
ノデ宜シイ、アレヲ吾々ニハ一寸手許  
ニアリマセヌデ、調査ニ不便デアリマ  
スカラ、ソレヲ集計シテ年度別ニ御示  
シ下サレバ宜シイ、ソレハ御示シニナ  
レヌノデスカ

○青木政府委員 勸業銀行ノ方ニモ打  
合ハシテ御返事致シマス

○高橋委員 兩方對照上必要デゴザイ  
マスカラ、御願致シマス、ソレカラ昭  
和五年度並ニ六年度ニ於ケル所ノ義務  
費ノ内容ト御調、ソレカラ人件費ノ内  
容並ニ年未賞與、諸手當ト云フヤウナ  
此種類ノ概算ヲ伺フコトニナツテ居  
ヒマスガ、ソレハ何時頃頂戴出來マス  
カ

○青木政府委員 只今ハツキリト何日  
マデト云フコトハ申上ゲ兼マスケレド  
モ、出來ルダケ早ク差上ゲルコトニ致  
ス

シマス、尙ホ私ガ先刻申シマシタ勸業  
銀行ノ調査ト云フノハ、是ハ營業ノ祕  
密ニ屬スルモノダサウデアリマシテ、ソ  
私只今差上ゲルト申上ゲマシタガ、ソ  
レハ誤リデゴザイマスカラ、取消シテ  
置キマス

○高橋委員 營業ノ祕密ノモノガ色々  
ノ文獻ニ現ハレテ居ルノモカシイト  
思ヒマスガ、色々ナ文獻ニ現ハレル程  
度ノモノデ宜シウゴザイマス、又勸業  
銀行ノ「バンフレット」ニナツテ居ルモ  
ノデ宜シイ、アレヲ吾々ニハ一寸手許  
ニアリマセヌデ、調査ニ不便デアリマ  
スカラ、ソレヲ集計シテ年度別ニ御示  
シ下サレバ宜シイ、ソレハ御示シニナ  
レヌノデスカ

○青木政府委員 勸業銀行ノ方ニモ打  
合ハシテ御返事致シマス

○高橋委員 只今ノヤウナモノハ隨分  
早ク十日、モウ少シ前デセウ、二十日  
ニモナリマセウガ、サウ云フ前ニ御註  
文申上ゲテ居ルノデアリマスカラ、左  
様ナモノハ其當時デモ、直グニ分ルノ  
デアリマスカラ、御遠慮ナク吾々ノ意  
見ハ聽取サレテ、更ニ又コチラノ註文  
ヲ受ケラレルヤウニシテ行カナイト、  
サウ云フコトデハ議事ノ進行ヲ妨グマ  
ノ整理ト申シマスコトハ、先づ無届デ  
査ヲ致シマシテ、サウシテ無届異動地  
地目ガ變換シテ居ルモノヲ稅務署ノ役  
人ガ探シテ歩キマス、サウシテ發見ヲ  
致シマシテ、其上デ今度ハ無届異動地

答辯ニ對シ青木政府委員ノ御答辯ハ矛  
盾スルヤウニ考ヘマスカラ、青木政府  
委員ニ御尋致シマスガ、地目變換ガ申  
請ニナツテ——詰リ地目變換ノ場合デ  
ゴザイマスガ、例ヘバ東京ノ山林トカ、  
或ハ池沼ニナツテ居ルモノニ對シテハ  
地目變換ノ申請ヲシナイ場合ニ、政府  
ニ於テ之ヲ變換セシメル、サウシテ現  
在デハ最早一筆モサウ云フモノハ無ク  
ナツテ居ル、全部地目變換ガ濟ンダヤウ  
ニ勝參與官ガ仰シヤツタガ、其通リニ相  
違アリマセヌカ、今一應青木政府委員  
ノ御答辯ヲ御願シマス

○松谷委員 私ハ東京市ノ事バカリ聞  
イテ居ルノデハアリマセヌ、私ノ御問  
シタノハ地目變更、詰リ無届異動地ニ  
付テ全部整理ガ出來タノデアルカト云  
フコトヲ御尋シタ、所ガ大體出來テ居  
ル、一坪モアリマセヌカト御尋シタ  
所ガ、是ハ速記錄ヲ御覽ニナレバ分リ  
マスガ、一坪モナイ筈デアリマス、斯  
云フ御答辯ノヤウニ私ハ思ヒマス  
○青木政府委員 其一ツモナイト云フ  
御答辯ハ參與官ガナサイマシタガ、ソ  
レハ東京市ノ事ダト今伺ツタノデスガ、  
サウデハナインデスカ

○勝政府委員 私ニ松谷君ガ御尋ニ  
ナツタノハ、東京市ノ事情デアリマス、  
東京市ニ於テハ此整理ガ出來テ居リマ  
ス、絶對トハ申上ゲ兼ネルケレドモ、  
殆ドサウ云フモノハナクナツタト申上  
ゲタノデアリマス、ソレカラ青木政府  
委員ノ今申上ゲタノハ全國ノモノデア  
リマス、全國デハマダ全部ガ濟ンデ居

○青木政府委員 尚ホ補足シテ申上ゲタノデアリマス マスガ、無届異動地ト申シマスノハ今 日ナイト言ッテモ、將來又新タナル無届 異動地ハ起ルモノデアルト云フコトダ ケハドウカ御諒承ヲ願ツテ置キマス	ラナイデ、幾ラカ残ツテ居ルガ、東京ニ 關スル限リニ於テハ大體濟ンデ居リマ スガ、無届異動地ト申シマスノハ今 日ナイト言ッテモ、將來又新タナル無届 異動地ハ起ルモノデアルト云フコトダ ケハドウカ御諒承ヲ願ツテ置キマス
○松谷委員 併ナガラ大體は政府ノ 御考通リニ、例ヘバ山林デアッタノヲ 宅地ニスルト云フコト位デハナイカト 思フ、隨テ宅地ガ山林ニナッタ場合ヲ聞 イタノデハアリマセヌ、其點ハ明瞭ニ シテ置キマスガ、今ノ所デハ此脱税地 ノ意味ヲ御聽取ヲ願ヒタイ、脱税地ニ 付テ現在御調ニナッタ所デハ無イト御 聽シテ宜シイノデアリマスカ	○松谷委員 併ナガラ大體は政府ノ 御考通リニ、例ヘバ山林デアッタノヲ 宅地ニスルト云フコト位デハナイカト 思フ、隨テ宅地ガ山林ニナッタ場合ヲ聞 イタノデハアリマセヌ、其點ハ明瞭ニ シテ置キマスガ、今ノ所デハ此脱税地 ノ意味ヲ御聽取ヲ願ヒタイ、脱税地ニ 付テ現在御調ニナッタ所デハ無イト御 聽シテ宜シイノデアリマスカ
○青木政府委員 今ノ御尋ハヤハリ東 京市内ノ御話デアリマスカ	○青木政府委員 今ノ御尋ハヤハリ東 京市内ノ御話デアリマスカ
○松谷委員 東京市内トシテ伺ツテ置 キマス	○松谷委員 東京市内トシテ伺ツテ置 キマス
○青木政府委員 東京市内ニ於テ地目 ガ實際變ツテ居ルニモ拘ラズ、届出ヲ 怠ツテ脱税ヲシテ居ル者ガ現在ナイカ ト云フ御尋デアリマスカ	○青木政府委員 東京市内ニ於テ地目 ガ實際變ツテ居ルニモ拘ラズ、届出ヲ 怠ツテ脱税ヲシテ居ル者ガ現在ナイカ ト云フ御尋デアリマスカ
○松谷委員 サウデアリマス	○松谷委員 サウデアリマス
○青木政府委員 是ハ稅務署ガ調査シ タ分ニ付キマシテハ全部地目變換ノ手 續ヲ了シマシタカラ、ソレデ稅務署ノ 方デハ今日サウ云フモノハナイ、ナイ	○青木政府委員 是ハ稅務署ガ調査シ タ分ニ付キマシテハ全部地目變換ノ手 續ヲ了シマシタカラ、ソレデ稅務署ノ 方デハ今日サウ云フモノハナイ、ナイ
○松谷委員 ソレカラ成ベク材料ヲ出シテ戴ケ バ、質問ヲセヌデモ其材料ヲ見レバ推 論ガ出來ルコトニナルノデ、材料ヲ要 スルノデアリマスカラ、斯様ナ材料ヲ 此場合戴イテ置イタ方ガ便利ト思ヒマ ス、即チ國稅ト地方稅トノ最近ニ於ケ ル徵收ノ成績ヲ承リタイ、尙ホ國稅滯 納處分ノ件數及ビ稅額ハドノ位デアル カ、四年度、五年度ニ亘ツテノ最近マデ ノモノト、地方稅ノ滯納處分ノ件數及 ビ稅額ノ御調ヲ願ヒタイ	○松谷委員 ソレカラ成ベク此委員會ノアル中 位ニ御調ヲ願ヒタイト云フコトヲ申添 ヘテ置キマス
○勝政府委員 共通リデアリマス	○勝政府委員 成ベク此委員會ノアル中 位ニ御調ヲ願ヒタイト云フコトヲ申添 ヘテ置キマス
○松谷委員 サウスルト東京市ノ分ニ 付テハ現在ノ調デハ殆ドナイト承ツテ 宜シウゴザイマスカ、大阪等ノ六大都 市ニ付テハ如何デゴザイマスカ、其點 ニ付テ大體御答辯ヲ願ヒタイト思ヒマ ス	○松谷委員 ソレカラ砂糖消費稅ノ關係デアリマ スガ、戴イタ材料ニハ三年度、四年度、 五年度ノ消費量ガアッタト思ヒマスガ、 ソレデスカラ十四年度カラ昭和二年度 ノ砂糖ノ消費量ト申シマスカ、課稅ノ 基準ニナルベキ數字ヲ承リタイ、ソレ カラ御面倒デセウガ、此前稅率ノ改正 ニナツタノハ十五年度ダト思ヒマスガ 十五年度ニ於ケル改正ト、アノ時分ニ ハ輸入稅モ同時ニ改正ニナツタト記憶
○青木政府委員 此處ニ昭和五年ノ一 月一日現在ニ於キマシテ、市町村ノ地 租名寄帳ニ於テ二十錢以上二十錢未満 ト云フ人員表ガゴザイマスカラ、之ヲ	○青木政府委員 此處ニ昭和五年ノ一 月一日現在ニ於キマシテ、市町村ノ地 租名寄帳ニ於テ二十錢以上二十錢未満 ト云フ御答ハ一寸致シ兼ネルト思ヒマ

出シテ戴キタイ、若シ御手數デナケレバ、其下ニ今回ノ改正税率ヲ加ヘテ戴ケバ大變参考ニナリマス、尙ホ途中デ改正ニナッテ、種別ガ少シ變ッテ居リマスガ、ソレハ承知シテ居リマスカラ、ソレヲ變更シナイヤウニ表ニ現シテ戴ケバ、ソレデ結構デアリマス。

○一宮政府委員 只今高橋君カラ御請求ニナリマシタ地方稅ノ滯納件數等ノコトハ、内務省ノ方ニ於テ其調ガ出來テ居リマセス、各府縣町村ニ就テ調べナケレバナラヌコトデアリマスカラ、餘程ノ手數ヲ要シマスノデ、ドウモ此委員會ノ開會中ニハ、一寸間ニ合ヒ兼ネルカト思ヒマス、大體ノ地方稅ノ納稅及滯納ノ狀態ガ、ドウ云フ風デアルカト云フヤウナコトニ付キマシテハ、不完全ナモノデハアリマスケレドモ、ソレナラバ大體ノコトガ、各縣ニ五ツモ調ベタモノヲ差上ゲルコトガ出來ルカモ知レヌト思ヒマスガ、是トテモ餘り完全デハナイト思ッテ居リマス、一寸申上ゲテ置キマス。

○高橋委員 御調ガ困難デアルト云テ、間ニ合ハナケレバ困ルカラ、大要デモ宜シウゴザイマス、併ナガラ東京府下ニ於ケル御調位ハ出來ヤウカト思戴キ、且ツ東京府下ニ於ケル情勢ダケデモ御調ヲ願ヒタイト思ヒマス。

○一宮政府委員 出來ルダケマアヤツシテ至急ニ取運ビ得ルヤ否ヤハ一寸申シ兼ネマスガ、出來ルダケヤッテ見マスケバ、ソレデ律シマスカラ、全部デナクテモ宜シウゴザイマス、唯餘リ少イヤウナモノバカリ御選ビ下サッテハ参考ニハナラヌノデスガ、東京府下ト神奈川縣ヲ通ジテ、モ宜シウゴザイマス、出來ルダケ參考資料ヲ戴キタイト思ヒマスカラ、ソレハ一ツ是非御奮發ヲ願ヒタス。

○岡田委員 今ノ高橋君ノ要求デアリマスカ、私ハ斯ウ云フ風ニ御願致シタインデアリマス、道府縣ノ方ハ大體分ツテ居ル筈デスカラ、ソレヲ先以テ御提出来ヲ願ヒマシテ、ソレカラ後ハ第二段トシテ、市町村ノ分ヲ御願シタイ、市町村ノハ、今ノ高橋君ノ仰セノ如クニ、市町村ノ豫算ヲシタ伊、昭和六年度ノ各府縣ノ豫算ヲ集メテ、ソレデ毎年内務省地方局デ御出シニナル地方財政概要、此地方財政概要ノ基ニナルベキ、昭和六年度ノ各府縣ノ豫算ノ狀態、是ハモウ昨年ノ十一月カ十一月頃各府縣會ハ濟ンデ居ルト思ヒマス、例ヘバ東京府ノ如キモノハ直グ分ル筈デアリマス、東京府、埼玉縣、長野縣、中國ノ方デ一縣、九州一縣、各地方デ一縣每ニ見本ヲ出シテ戴キタイ、ソレナラバ出來ルダラウト思ヒマス。

○岡田内務書記官 只今大口サンノ御要求ノモノハ、一部分ノモノハ既ニ提出シテアリマス、各府縣別ノ稅收入、其他豫算ノ一切ノ狀況ガ分ルヤウニト云フ御話デゴザイマスガ、道府縣ノモ

思フノデス、是ハ政府ガ緊縮ヲ非常ニ高調サレテ居ッテ、其監督ハ必ズシナケレバナラヌノデアリマスカラシテ、是シテ至急ニ取運ビ得ルヤ否ヤハ一寸申シ兼ネマスガ、出來ルダケヤッテ見マスハ無クチヤナラヌト思フ、故ニ此要求ハ無理デハナイト思ヒマス、唯ソレヲ緩和シテ、私共ハ各地方々々ノ一縣ヅモ宜シウゴザイマス、唯餘リ少イヤウソデモ宜イト云フ風ニ讓歩シタノデスカラ、ソレハ一ツ是非御奮發ヲ願ヒタス。

○岡田内務書記官 只今參與官カラ申上ダケ参考資料ヲ戴キタイト思ヒマス、即チ決議豫算竝ニ原案執行ノ要求ノ要領、之ヲ御願シタイト思ヒマスカラ、ソレヲ別ニ添ヘテ戴キタス。

○岡田委員 ソレニ付キマシテ十縣バカリアル原案執行ノ分ハ、特ニ印ヲ付ケテ頂戴致シタイ、知事ノ申請ガ、如何ナル程度ノ原案執行ヲ要求シテ居ルノカ、其申請モ私ハ對照シテ見タイト思ヒマスカラ、ソレヲ別ニ添ヘテ戴キタス。

○大口委員 ドウモ只今ノハハッキリ御要求デアリマスカラ、先程申上ダケマスヤウニ、出來得ルダケ努力シテヤツテ見タイト思ヒマス。

○大口委員 ドウモ只今ノハハッキリ御要求デアリマスカラ、尙ホ私ハ念ヲ押シテ置キマスガ、私ノ要求シマシタノハ、今頃ハ何時デモ地方財政概要ノヤウニ總テ出來マセヌデモ、薄イモノニナッテ印刷ガ出來テ居ル筈デアリマス、ソレヲ申上ダレバ御分リニナルト思ヒマスカラ、是非御提出ヲ願ヒタイ、曖昧ナ御答辯ヲ承テ置クト困リマスカラ、是ダケハ念ヲ押シテ置キマス。

○岡田内務書記官 只今御話ノ薄イ物ハマダ出來テ居リマセヌ、四月頃ニナリマシテ漸ク出來ルノデ、マダ出來マセス、詰リ原案執行ヤ何カアリマシテ、豫算ガ確定致シマセヌカラ、確定シタ上デアレヲ作ルコトニナリマスカラ、自然只今ノ時期デハ出來ナイノデゴザイマス、デアリマスカラ、ソレヲ決定ニナラヌ分ハナラヌトシマシテ、作リマ

シタ上デ差上グタイト思ヒマス

○武田委員 私ハ海軍大臣ニ質問ヲ致

シマシタ其質問ノ間ニ、斯ウ云フ材料ヲ御提供ヲ願ヒタイト申シテ置イタノ

デスガ、想フニ改メテ申シ上ゲマセヌカラ、或ハ海軍大臣ガ其儘御聽キ流シ

ニナツカト思ヒマスガ、是ハ大藏省モ御分リニナルト思ヒマス、軍縮ニ依

ル餘剩財源ノ五億八百萬圓ト云フモノニ對スル、昭和六年度カラ十一年度ニ

瓦ル各年度別ニ、毎年餘剩ニナル額ガドレ位カト云フコトガ分ルヤウニ、御示シヲ願ヒタイト云フコトヲ願ツテ置

イタノデアリマスガ、若シ大藏省デ御分リニナリマスレバ、大藏省ノ方デサ

ウ云フ表ヲ御調査ヲ願ヒタイシ、サモナケレバ大藏省ノ方カラ海軍省ノ方ニ

御照會下スッテ、御願致シタイト思ヒマス、ソレカラ先般五年度ノ現計ヲ最近

ノモノヲ御願フ致シタイ、斯ウ云フコトヲ申上ゲテ置イタノデスガ、十一月ハ十二月ノ何日カノ官報ニ出シテアリ

マスカラ、一月遅レ位ニハ分ッテ居ル筈

ダト思ヒマス、十二月分ハ多分現計ガ分ッテ居ルダラウト思ヒマスガ、分ッテ居リマシタラ、ソレヲ一つ御提出ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレカラ昭和四年度ノ決算ガアリマスト云フト、收入ノ點ニ取ツテ取調ニ非常ニ便利カト思フ

ノデアリマスガ、何時頃決算ガ御提出

ニナルデアリマセウカ、最早大分時期

モ過ギテ居ルノデアリマスガ、例年ニ

シマスト、疾ニ御提出ニナツテ居ル筈

デアリマスガ、ドウ云フコトニナリマセウカ、其點モ政府委員カラ伺ツテ置キ

タイト思ヒマス

○小川政府委員 決算ハ何レ近クニ提

出スルコトニナルダラウト思ヒマス、議

決算委員會ノ申合デハ二十三日頃カラ

始メマシテ、昭和三年度ノ方ヲ三日間

程ヤツテ、其後デ昭和四年度ノ方ニ移ル

ト云フ大體ノ計畫ヲ致シマシテ、決算

委員長ト相談シテ居リマス次第デゴザ

イマス、昭和四年度ノ決算モ、自然遠

カラズ提出スルコトニナルデアラウト

思ヒマス

○武田委員 現計ノ方ハドウデセウ

○青木政府委員 一月二十二日ニ十一

月分ヲ出シマシタ、十二月分ハ直グ二

三日中ニ發表スル豫定デゴザイマス

ハ主トシテ大藏大臣ニ御伺フ申シタノ

デアリマスケレドモ、小川政府委員、

カツタノデアリマスシ、ノミナラズ、私

併シ時間カラ申セバサウ長イコトモナ

カタマリ御注意ヲ受ケタ

次第デ、洵ニ御尤ナ次第デアリマスガ、

併シ時間カラ申セバサウ長イコトモナ

カタマリ御注意ヲ受ケタ

○武田委員 私ハ此場合一昨日課率ノ

コトニ付テ質問ヲ申上ゲテ置イタノデ

モ過ギテ居ルノデアリマスガ、例年ニ

アリマシタガ、大藏大臣御差支ノ爲ニ

モ過ギテ居ルノデアリマスガ、例年ニ

ヲ然ラシメタモノト私ハ考ヘテ居ルノ

デアリマス、併シ斯様ナ辯解ヲ致ス趣

旨、デハアリマセヌケレドモ、是ガ長ク

ナツタト云フコトニ對シテハ、尙ホ私ガ

及シダノデアリマス、今朝モ委員長カラノ御注意ヲ受ケマシタヤウナ次第

デ、此問題ハ議事進行ニ關シテ、實ハ

モ委員長ニ御諒察ヲ願ヒタイト存ジマス

モ十分服膺致シマスケレドモ、此事情

モ委員長ニ御諒察ヲ願ヒタイト存ジマス

○井上國務大臣 此問題ニ付キマシテ

ハ、先度政府委員ガ答ヘ、私カラ一應

御答申シマシタ次第デアリマスガ、今

マスガ、略々趣旨ニ於テ一向變ラヌノデ

アリマス、要スルニ減稅計畫ノ基本數字トナルモノハ無届異動地カラ來ルモノヲ加算スルノガ本當デナイカ、斯ウ云フコトニナッテ居ルノデアリマス、ソコデ政府ノ之ニ付テ取扱ヒマシタ順序、及ビ大體斯ウ云フ趣意ニ依ツテ取扱ヒマシタト云フコトヲ申上ゲテ答辯ニ代ヘタイト思ヒマス、政府ニ於キマシテ地租法案ノ提出ニ件ヒマシテ歲出ノ増減ヲ見積リマシタ順序ヲ申上ゲマスト、先ヅ無届異動地ヲ除外シタモノヲ基礎トシテ、課稅標準ヲ貨貸價格ニ改メマス今度ノ地租改正ニ依ル稅額ヲ、租率百分ノ四・五ト豫定シテ算出シタノデアリマス、ソレハモウ私ガ申上ゲルマデモナイノデアリマス、ソレニ無届異動地整理ニ依リ增加スル稅額ヲ計算シマシテ、其稅額ノ合計ニ對シマシテ、今般ノ減稅額ヲ算出シタノデアリマス、是ハモウ是マデ度々繰返シテハッキリ致シテ居ルコトデアリマス、ソレナラバドウシテサウ云フ風ニ取扱タカト申シマスト、先度私ガ説明致シマシタ如ク、無届異動地ノ整理事業ト云フモノハ、今回ノ減稅計畫トモ、亦地租改正トモマルデ別個ノモノデアル、其歲入モ先度小川政務次官カラ申シマシタヤウニ、豫算ヲ取ッテ昭和七年度マニ瓦ツテ增加スルノデアル、ソコデ地租改正ノ爲ノ稅額ノ増減トハ分離シテ

計算スルノガ、吾々ハ適當ト考ヘタノ  
デアリマス、ソレガ政府ガ只今ノ順序  
ノヤウニ、無届異動地ノ整理カラ來ル  
モノヲ別個ニシテヤッタ云フ道理デ  
アリマス、ケレドモ減稅計畫ニ依リマ  
ス稅額ヲ算出スル場合ノコトカラ申シ  
マスト、無届地ノ整理ノ結果ヲモ加  
ヘタ總額ヲ基礎トシタノデアリマス、  
即チ三・八ト云フモノヲソレニ依ッテ掛  
ケタノデアリマスカラ、其稅額ノ外ニ  
無届地ノ分ガ全部增額スル譯デハナイ  
ノデアリマス、即チ減稅額ノ千八十一  
萬圓ノ中ニハ無届異動地ニ對スル分モ  
チヤント其處ニ包含シテ居ル譯デアリマ  
ス、サウ云フ意味ニ於テ吾々ハ是  
ガ適當ト考ヘテ取扱ッタ次第、デアリマ  
ス、ドウゾサウ御承知ヲ願ッテ置キマ  
ス

ス、其理由ヲ申上ゲテ私ハ質問ヲ致シタノデアル、然ルニ別ニ費用ヲ取ッテヤッタカラ別ノモノトシテ政府ハヤツタト云フダケデハ、御説明ニナラヌト私ハ存ジマス、現ニ先般與黨ノ前田君カラノ無届異動地ニ對スル質問ニ對シテ、青木政府委員ハ斯様ナル御説明ニ相成ツテ居ルノデアリマス「此仕事ハ」、即チ無届異動地ノ仕事デアリマス「此仕事ハ申上ゲルマデモゴザイマセヌガ、是ハ稅務署ニ於テ經理ニ於キマシテモ、當然シナケレバナラナイ仕事デアルノデゴザイマス」ト御答辯ニナツテ居ル、故ニ是ハ當然稅務署ノスペキ仕事デアル、元來届出ヲシテ地目變換ヲスルノガ相當デアルノダ、届出テナイデ地目變換ヲシテ、其儘構ハヌデ置イタモノガ澤山アルカラ、ソレデハ地目變換ノ整理ガ付カナイト云フコトデ、ソレヲヤルニハ餘リ其數ガ澤山ニ及ンデ居ルカラ、普通ノ稅務署ノ從來ノ役人ダケデハ間ニ合ハナイト云フコトデ、別ニ費用ヲ御取リニナツタダケデ、其無届異動地ヲ整理スルコトゾレ自身ハ、他ノ民間カラ地目變換ヲスル場合ニ届出テ土地ニ異動ヲ生ジタモノト、性質上何等異ナル所ハナイノデアリマス、性質上異ナル所ノナイモノヲ何故ニ一方ハ加ヘテ、一方ハ除外サレタカト云フコトヲ私ハ承ツテ居ルノデアリマス、併

ヲ減ズルト云フ差引勘定ノ中ニ這入テ居ルカラ差支ハナイデナイカト云フヤウナ意味ノ今御答辯ガアリマシタ、ソレハ成程全體トシテハ這入ッテ居リマスケレドモ、計算上非常ナ相違ヲ生ズル譯デアリマス

先般小川政務次官ハ、地租法ニ於テ三・八ト爲ヌタノハ、如何ナル根據カラ左様ナ計畫ガ出マシタカト云フ私ノ質問ニ對シテ、ソレハ大體ニ於テ現在ノ負擔シテ居ル地租額ノ一割五分ヲ減稅スルト云フ趣旨カラ計算シテ、其三・八ト云フノガ出タノデアリマス、斯様ナ答辯デアッタノデアリマス、然ラバ三・八ト云フモノハ現在吾々ガ當然負擔スベキモノ、一割五分ト云フ見當カラ出タト云フコトヲ御忘レニナッテハイケナイノデアリマス、是ハ一割五分掛ケル元ガ大キケレバ減稅ハ大キクナリマスシ、元ガ小サケレバ一割五分ヲ掛ケタモノハ小サクナル、故ニ吾々ハ負擔ニ於テ決シテソレガドツチヘ行ツテモ同ジモノト云フコトハ、是ハ大藏大臣ノ誤解デハナイカト思ツテ居ルノデアリマス、故ニ此無届異動地ト云フモノヲ負擔ニ増減ナカラシムルト云フ御趣旨カラ云ツテ、是ハ大藏大臣モ、或ハ青木政府委員モ、先日來屢々御話ニナリマシタ如ク、無届異動地ハ大體ニ於テ

增加スルノデアリマス、其國民負擔ノ  
ノ少クナルノハ當然デアリマス、是ハ  
單ニ道行ヲ論ズルモノデハナイ、其結果  
ニ於テモ甚シク相違ヲ來タスノデア  
リマシテ、輕々ニ今大藏大臣ノ仰シヤッ  
タヤウナ辯解デハ何人モ首肯スルコト  
ハ出來ナイ性質ノモノデアルト私ハ考  
ヘルノデアリマス、故ニ此二點ニ付テ  
御説明ヲ煩シマス

○井上國務大臣 私ハ只今政府ノヤリ  
マシタ事、政府ノ考ヘテ居リマス事ヲ  
繰返シテ申上ゲルヨリ外ナイノデアリ  
マスガ、只今申上ゲタコトニ多少武田  
君ガ言ハレルヤウニ豫算ガ別ニアルカ  
ラトカ、或ハ特ニ之ヲ調査スルトカ云  
フ意味デハ私ハ申上ゲヌノデアリマ  
ス、此無届異動地ノ整理ニ對スル取扱  
方總テガ違フテ居リマス、武田君ハ普通  
ノモノト一時ニ見ラレテ居ルノデアリ  
マスケレドモ、是ハ相當ノ豫算デ、相  
當ノ年限デ、只今申シマス如ク昭和七  
年マデハ別種ノ關係カラ税ノ殖エルモ  
ノデアル、斯ウ云フ風ニナッテ居ルノデ  
アリマス、ソレデアリマスカラ吾々ハ  
之ヲ特別ノモノトシテ別ニ考ヘテ、サ  
ウシテ減税ヲスル時ニハ、是ハ當然ノ  
義デアリマスカラ三・八ト云フモノヲ  
掛ケテ見タノデアリマス、サウ同ジコ

トヲ繰返シテ申上ゲルヨリ外ハナイ、  
吾々ノ見ル所ハサウ見テ取扱タノデ  
アリマス

○武田委員 當然見ルカラト云フダケ  
デハ私ハ御説明ニナラナイト思ヒマス  
ニナラウトモ、其モノ、性質ハ外ノ土地  
異動ニ依ル増減ト云フモノト、私ハ變リ  
ハナイデハアリマスマイカト云フコト

ヲ申上ゲタノデアリマスカラ、其點ノ御  
説明ガナケレバ、私ニ對スル答辯トシ  
テハ、適當ナル御辯明ト私ハ解スルコ  
トハ出來ナイノデアリマス、ソレハ大  
藏大臣ハ、俺ハ別ノモノト思フト云フ  
ダケデハ、私共ノ質問ニ對シテハ當ラ  
ナイヤウニ存ズルノデアリマス、又假  
リニ其扱方ニ違ツタ點ガアッタト致シマ  
ル、成程取扱ガ違フト云ヘバ、地租ノ  
中デ取扱ノ違フテ居ルモノハ澤山アリ  
マス、武田君ガ言ハレル通り同じ地租  
テ國家ニ納メルノダカラ同ジ地租デア  
ラレバ、國民カラ云ヘバ同ジ巾著カ  
ルカラ、私等ハ餘程性質ガ違フモノト  
來ル増ト云フモノハ、私ガ度々繰返シ  
テ申上ゲル如ク、別個ノ取扱ヲシテ居  
ヒ、マシタラバ、或ハ同一ダト云フ證明  
ベタノデアルカラト云ツテ、ソレデ同ジ  
シテモ、國民ノ負擔ニハ何モ變リハナ  
イデハアリマセヌカ、無届異動地デ調  
べタノデアルカラト云ツテ、ソレデ同ジ  
税金ヲ吾々ハ負擔スルノデアリマス、  
然ラバ地租ヲ輕減スルト云フ場合ニ、  
押ヘテ、土地ト云フモノヲ對象物トシ  
テ居ルノデアリマス、即チ土地ヲ對象  
物トシテ吾々ノ負擔スル其全體ノ額ヲ  
押ヘテ、是ガ即チ國民ガ負擔シテ居ル  
現在ノ額デアル、ソレニ對シテ一割五  
分ヲ減ズルト云フナラバ、ソレニ對シ

ト云フ御説明デハ、御説明ニハナラナ  
イノミナラズ、先程モ申上ゲルヤウニ、  
私ハ道行ヲ論ジテ居ル譯デハナイガ、  
結果ガ非常ニ違フテ來ルカラ、私ハ其理

由ヲ申上ゲテ御説明ヲ求メテ居ルノデ  
アリマスカラ、其點ヲハッキリト吾々ノ  
ニナラヌト私ハ考ヘマス

○井上國務大臣 土地異動ニ依ル増減  
——即チ増ト、無届異動地ノ整理カラ  
ニナラヌト私ハ考ヘマス

○大口委員 其處ガ分ラナイ點デア  
ル、武田君ガ言ハレル通り同じ巾著カ  
ラ國家ニ納メルノダカラ同ジ地租デア  
ラレバ、國民カラ云ヘバ同ジ巾著カ  
ル、ソレデアルカラ大藏省ガ——政府  
ガ取扱ヲ達ヘテ居ツタ所デ、地租ハ即チ  
地租デアリ、是ノ動キヤウハナイノデ  
アル、法律カ何カデキマリガアッテ、同  
ジ地租デアッテモ此地租ハ斯ウスルノ  
ダト云フコトガアレバ、ソレハ今大藏  
大臣ノ言ハレル通り了解シマスガ、法  
令デ以テ定メテ居ルモノヂヤナイ、唯  
取調上ニ於テ豫算ガ取ツテアッテ、ドウ  
斯ウダカラ、取調ベルト云フノダカラ、  
ソレハ唯内輪ノ取扱デアッテ、地租タル  
コトハ同様ナ地租デ、國民ノ納メルコ  
トモ同様デアルノダカラ、苟モ地租ノ  
總額ヲ見ラレル場合ハ是モ加ヘラレネ

テ一割五分ヲ掛ケナケレバ、本當ノ吾  
ナ點ノ御説明ガマダドウモ足リナイト  
私ハ思ヒマス、ソレ故ニ一應承ッテ見タ  
イノデアリマスガ、大藏大臣ハ無届異  
動地カラハイル所ノ地租ハ地租ト見ルト  
云フノデスカ、地租ト見ルト云フ

ノデスカ、是ダケ聽ケバ分ル

○井上國務大臣 地租デアリマス、併  
ナガラ是ハ別ニシテ取扱フベキ性質ノ  
モノデアルト斯ウ見タノデアリマス、  
勿論地租デアリマス

○大口委員 其處ガ分ラナイ點デア  
ル、成程取扱ガ違フト云ヘバ、地租ノ  
中デ取扱ノ違フテ居ルモノハ澤山アリ  
マス、武田君ガ言ハレル通り同じ地租  
テ國家ニ納メルノダカラ同ジ地租デア  
ラレバ、國民カラ云ヘバ同ジ巾著カ  
ルカラ、私等ハ餘程性質ガ違フモノト  
來ル増ト云フモノハ、私ガ度々繰返シ  
テ申上ゲル如ク、別個ノ取扱ヲシテ居  
ヒ、マシタラバ、或ハ同一ダト云フ證明  
ベタノデアルカラト云ツテ、ソレデ同ジ  
シテモ、國民ノ負擔ニハ何モ變リハナ  
イデハアリマセヌカ、無届異動地デ調  
べタノデアルカラト云ツテ、ソレデ同ジ  
税金ヲ吾々ハ負擔スルノデアリマス、  
然ラバ地租ヲ輕減スルト云フ場合ニ、  
押ヘテ、土地ト云フモノヲ對象物トシ  
テ居ルノデアリマス、即チ土地ヲ對象  
物トシテ吾々ノ負擔スル其全體ノ額ヲ  
押ヘテ、是ガ即チ國民ガ負擔シテ居ル  
現在ノ額デアル、ソレニ對シテ一割五  
分ヲ減ズルト云フナラバ、ソレニ對シ

唯意見ノ相違ト云フノデハナイ、重要  
事項ヲ見タノデアリマス、サウ同ジコ

バナラナイト云フコトハ當然ノ理窟デアル、其處ガドウシテモ加ヘナイデ宜イト云フ理窟ガ分ラヌカラ、武田君ガ何時マデモ聽イテ、是ハ結束ガ付カヌ、一月二十八日地租法案ノ提案ノ時ノ理由ノ御演説ノ中ニモ、今回調査シタル賃貸價格ヲ基礎トシテ、現在地租總額ノ限度ニ於テト言ッテ居ラレル、地租總額ノ中ニ、無居地ノ地租ヲ入レナクテハ理窟ハドウシテモ立タナイ、ソレハ地租ノ總額デハナイ、地租總額中無居異動地ヲ除キタル額ト斯ウ仰シャラナクテハイケナイ、地租總額ノ限度ニ於テト政府ガ説明シテ置イテ、其中カラ地租ヲ取除イテ置イテ、ソレヲ取扱ガ違フカラト仰シャツテモ、ソレハ答辯ニハナリマセス、其處ヲ明瞭ニシナイト、何時間私ハヤツテ居ツテモ質問ハ濟マナイト思○井上國務大臣 私ガ武田君ニ答ヘマシタヤウニ無居異動地ノ整理カラ來ル地租ト云フモノハ年々ズット増加シテ行ク、斯ウシテチャント——何ト申シマスカ、豫算ヲ取ッテ調査ヲシテ増額ダ云フモノガ豫定サレテ居ル、即チソレヲ地租ト別ニシテ、サウシテ減稅額ダケ掛ケルト云フコトデアリマス、減稅其モノニ殆ド關係ノナイモノデアッテ、

アル、其處ガドウシテモ加ヘナイデ宜イト云フ理窟ガ分ラヌカラ、武田君ガ何時マデモ聽イテ、是ハ結束ガ付カヌ、一月二十八日地租法案ノ提案ノ時ノ理由ノ御演説ノ中ニモ、今回調査シタル賃貸價格ヲ基礎トシテ、現在地租總額ノ限度ニ於テト言ッテ居ラレル、地租總額ノ中ニ、無居地ノ地租ヲ入レナクテハ理窟ハドウシテモ立タナイ、ソレハ地租ノ總額デハナイ、地租總額中無居異動地ヲ除キタル額ト斯ウ仰シャラナクテハイケナイ、地租總額ノ限度ニ於テト政府ガ説明シテ置イテ、其中カラ地租ヲ取除イテ置イテ、ソレヲ取扱ガ違フカラト仰シャツテモ、ソレハ答辯ニハナリマセス、其處ヲ明瞭ニシナイト、何時間私ハヤツテ居ツテモ質問ハ濟マナイト思○井上國務大臣 私ガ武田君ニ答ヘマシタヤウニ無居異動地ノ整理カラ來ル地租ト云フモノハ年々ズット増加シテ行ク、斯ウシテチャント——何ト申シマスカ、豫算ヲ取ッテ調査ヲシテ増額ダ云フモノガ豫定サレテ居ル、即チソレヲ地租ト別ニシテ、サウシテ減稅額ダケ掛ケルト云フコトデアリマス、減稅其モノニ殆ド關係ノナイモノデアッテ、

アル、其處ガドウシテモ加ヘナイデ宜イト云フ理窟ガ分ラヌカラ、武田君ガ何時マデモ聽イテ、是ハ結束ガ付カヌ、一月二十八日地租法案ノ提案ノ時ノ理由ノ御演説ノ中ニモ、今回調査シタル賃貸價格ヲ基礎トシテ、現在地租總額ノ限度ニ於テト言ッテ居ラレル、地租總額ノ中ニ、無居地ノ地租ヲ入レナクテハ理窟ハドウシテモ立タナイ、ソレハ地租ノ總額デハナイ、地租總額中無居異動地ヲ除キタル額ト斯ウ仰シャラナクテハイケナイ、地租總額ノ限度ニ於テト政府ガ説明シテ置イテ、其中カラ地租ヲ取除イテ置イテ、ソレヲ取扱ガ違フカラト仰シャツテモ、ソレハ答辯ニハナリマセス、其處ヲ明瞭ニシナイト、何時間私ハヤツテ居ツテモ質問ハ濟マナイト思○井上國務大臣 私ガ武田君ニ答ヘマシタヤウニ無居異動地ノ整理カラ來ル地租ト云フモノハ年々ズット増加シテ行ク、斯ウシテチャント——何ト申シマスカ、豫算ヲ取ッテ調査ヲシテ増額ダ云フモノガ豫定サレテ居ル、即チソレヲ地租ト別ニシテ、サウシテ減稅額ダケ掛ケルト云フコトデアリマス、減稅其モノニ殆ド關係ノナイモノデアッテ、

アル、其處ガドウシテモ加ヘナイデ宜イト云フ理窟ガ分ラヌカラ、武田君ガ何時マデモ聽イテ、是ハ結束ガ付カヌ、一月二十八日地租法案ノ提案ノ時ノ理由ノ御演説ノ中ニモ、今回調査シタル賃貸價格ヲ基礎トシテ、現在地租總額ノ限度ニ於テト言ッテ居ラレル、地租總額ノ中ニ、無居地ノ地租ヲ入レナクテハ理窟ハドウシテモ立タナイ、ソレハ地租ノ總額デハナイ、地租總額中無居異動地ヲ除キタル額ト斯ウ仰シャラナクテハイケナイ、地租總額ノ限度ニ於テト政府ガ説明シテ置イテ、其中カラ地租ヲ取除イテ置イテ、ソレヲ取扱ガ違フカラト仰シャツテモ、ソレハ答辯ニハナリマセス、其處ヲ明瞭ニシナイト、何時間私ハヤツテ居ツテモ質問ハ濟マナイト思○井上國務大臣 私ガ武田君ニ答ヘマシタヤウニ無居異動地ノ整理カラ來ル地租ト云フモノハ年々ズット増加シテ行ク、斯ウシテチャント——何ト申シマスカ、豫算ヲ取ッテ調査ヲシテ増額ダ云フモノガ豫定サレテ居ル、即チソレヲ地租ト別ニシテ、サウシテ減稅額ダケ掛けルト云フコトデアリマス、減稅其モノニ殆ド關係ノナイモノデアッテ、

アル、其處ガドウシテモ加ヘナイデ宜イト云フ理窟ガ分ラヌカラ、武田君ガ何時マデモ聽イテ、是ハ結束ガ付カヌ、一月二十八日地租法案ノ提案ノ時ノ理由ノ御演説ノ中ニモ、今回調査シタル賃貸價格ヲ基礎トシテ、現在地租總額ノ限度ニ於テト言ッテ居ラレル、地租總額ノ中ニ、無居地ノ地租ヲ入レナクテハ理窟ハドウシテモ立タナイ、ソレハ地租ノ總額デハナイ、地租總額中無居異動地ヲ除キタル額ト斯ウ仰シャラナクテハイケナイ、地租總額ノ限度ニ於テト政府ガ説明シテ置イテ、其中カラ地租ヲ取除イテ置イテ、ソレヲ取扱ガ違フカラト仰シャツテモ、ソレハ答辯ニハナリマセス、其處ヲ明瞭ニシナイト、何時間私ハヤツテ居ツテモ質問ハ濟マナイト思○井上國務大臣 私ガ武田君ニ答ヘマシタヤウニ無居異動地ノ整理カラ來ル地租ト云フモノハ年々ズット増加シテ行ク、斯ウシテチャント——何ト申シマスカ、豫算ヲ取ッテ調査ヲシテ増額ダ云フモノガ豫定サレテ居ル、即チソレヲ地租ト別ニシテ、サウシテ減稅額ダケ掛けルト云フコトデアリマス、減稅其モノニ殆ド關係ノナイモノデアッテ、

アル、其處ガドウシテモ加ヘナイデ宜イト云フ理窟ガ分ラヌカラ、武田君ガ何時マデモ聽イテ、是ハ結束ガ付カヌ、一月二十八日地租法案ノ提案ノ時ノ理由ノ御演説ノ中ニモ、今回調査シタル賃貸價格ヲ基礎トシテ、現在地租總額ノ限度ニ於テト言ッテ居ラレル、地租總額ノ中ニ、無居地ノ地租ヲ入レナクテハ理窟ハドウシテモ立タナイ、ソレハ地租ノ總額デハナイ、地租總額中無居異動地ヲ除キタル額ト斯ウ仰シャラナクテハイケナイ、地租總額ノ限度ニ於テト政府ガ説明シテ置イテ、其中カラ地租ヲ取除イテ置イテ、ソレヲ取扱ガ違フカラト仰シャツテモ、ソレハ答辯ニハナリマセス、其處ヲ明瞭ニシナイト、何時間私ハヤツテ居ツテモ質問ハ濟マナイト思○井上國務大臣 私ガ武田君ニ答ヘマシタヤウニ無居異動地ノ整理カラ來ル地租ト云フモノハ年々ズット増加シテ行ク、斯ウシテチャント——何ト申シマスカ、豫算ヲ取ッテ調査ヲシテ増額ダ云フモノガ豫定サレテ居ル、即チソレヲ地租ト別ニシテ、サウシテ減稅額ダケ掛けルト云フコトデアリマス、減稅其モノニ殆ド關係ノナイモノデアッテ、

云フコトヲ言ヒタイガ、之ヲ言フト井

ニアリマス

バ是ハ鳲ガ付キマセヌ

上大藏大臣ハ意見ノ相違ダト云フコト

○大口委員 サウ云フ説明ニナルト直

○永田委員 政府ニ御答辯ヲ促シタイ

サウ云フヤウニシナケレバ豫算ガ組メ

ヲ言ッテシマフカラ私ハ言ヒマセヌガ、

○大口委員 グ反問シテ行カナケレバナラヌ、サウ

ト思ヒマスガ、此無届異動地ノ整理増

ナイカラシテ假定ニ拵ヘタ、所ガ無届

一通リ言フト、今井上大藏大臣ノヤウ

○大口委員 ナコトヲ言ハレルナラ、何故無届異動

ト思ヒマスガ、此無届異動ノ方ハ是ハ實際問題デア

ト云フ議論ニナルト言ハナケレバナラ

○大口委員 ナクテ八十四萬圓ノ増稅デアルト云フ

スルト云フトヤハリ事實ハ十二萬圓デ

ト云フ後ノ三・八ヲ掛ケル時ニ加ヘタカ

○大口委員 ノ論ヲ正シイ論トシテ私ハ之ヲ認メル

ト云フト、理窟ダケハ——机ノ上ノ議

ヌ、唯私ハ是ダケヲ聽キマス、然ラバ

○大口委員 アナタガ議場ニ於テ説明サレタ地租總

ト云フト、減ガ大部問題ニナツテ居リマスガ、是ハ

ト云フ後ノ三・八ヲ掛ケル時ニ加ヘタカ

○大口委員 ナクテ八十四萬圓ノ増稅デアルト云フ

スルト云フトヤハリ事實ハ十二萬圓デ

ハ此方ニ持テ來テモ當然殖エル、併シ算定ノ基礎ヲ斯ウ云フヤウニシタガ爲

ニ、其地租ノ總額ノ増減ナカラシムルト云フ意味ニ於テ四・五ヲ掛ケタト云ハ細カイ計算ヲスレバ必ズ茲ニ差ガ出ルト思ヒマスガ、ドウ云フ御考デスカ

「大口委員「其御答辯ガナケレバ片付カナイ」」

依テ——同ジャハリ地租ガハイツテ來ルノダカラ、何處デ其地租ニ差ガ出來

マスカ、其處ガドウモ私ニハ分ラヌ、法律カ何カデ特別扱シテ居レバ御尤

ダガ、サウデナイ、唯届出ヲ落シテ居ルノヲ、大藏省ガ或ル計畫ニ依テ搜シ

自ラ進ンデ届ケタノト、政府ノ方カラ調ベラレテ届出タトノ違デアル、ソレヲ同ジ地租デアルノニ別個ニ取扱ヲシテ、數字ノ基礎ヲ造ルニマデ別ニシナ

ケレバナラヌト云フ理窟ハドウシテモ、之ヲ言フト横道ニハイツテ議論ニテモ八十萬圓增收ニナル、是ハ私ハ増

モ、之ヲ言フト横道ニハイツテ議論ニナルカラ、今ハ增收デモ結構——詰リドウシテモ八十何萬圓殖エルモノデア

○井上國務大臣 只今ノ永田君ノ言ハレルコトハ吾々ノ取扱タ趣旨、即チ吾ガ適當ト思テ取扱タ取扱方ト大變違ヒマス、永田君ノ言ハレルコト、大

口サンノ言ハレルコトハ、理論ニ於テハ同ジヤウニ吾々ハ了解シテ居リマス、サウ云フ議論モ立チ得ルデアリマセウガ、吾々ハ是ガ即チ無届異動地ノ性質デアル、サウ云フ風ニ無届異動地ノ

分リマセヌ

○井上國務大臣 無届異動地ノ整理ト云フコトハ、大口サンモ御承知ノ事デ云フコトダケハ此處デ明カニナサラヌト、ソレヲ分リ切ッテ居ルノニ十二萬圓ヨリ外ニ增收ニナラナイト言フ、幾ラ

○井上國務大臣 只今ノ方カラ

ト云フコトヲ認メテ、ソレカラ三・八

ヲ掛ケル、サウシテ減稅ニ是ダケナルト云フコトダケハ此處デ明カニナサラヌト、ソレヲ分リ切ッテ居ルノニ十二萬圓ヨリ外ニ增收ニナラナイト言フ、幾ラ

井上サンガ御答辯上手デモ、是ハ數字ノ問題デス、ソレヲ何デモ十二萬圓ガ八十五萬圓ハイルコトニナルカラ、

ト云フモノハ出來テ居ルモノダ、所謂別ナモノデアル、地租ニ相違ハナイケレドモ、昭和六年度、昭和七年度ニ増額スルコトニ始ド確定的ニキマッテ居ルモノデアル、大藏省デハ是ガ適當ト考ヘテサウ云フ風ニ取扱テ居ル、斯ウ云フコトニナルノデアリマス、度々同ジヤウナ事ヲ申上ゲマスガ、ソレダケヲ答辯ト致シテ置キマス

○大口委員 サウ云フ御答辯ダト尙ホ吾ハサウ取扱フコトヲ適當ト考ヘタト

序デ來テ、其取扱ヲシテ居ルカラ、吾タ方ガ宜イデス

○井上國務大臣 増稅ニナラナイ……

私ハ分ラナイコトガ出來ル、届出ヲシタ異動地ト、届出ヲシナイ異動地トニ

議論ニナリマシテハ申々込入リマセウ

(「增稅デハナイ、增收ダ」)ト呼フ者ア

ガ千八萬一千圓ト千八十一萬圓即チ七

リ)增收ト言ヒマスカ——增收ニハナラナイ數字上ノ根據ヲ政府委員ニ説明致サセマス

○青木政府委員 只今仰セニナリマシタノハ、無届異動地ヲ計算ニ入レルト

云フト八十五萬圓增收トカ——或ハ増

稅ト云ヒマスカ、サウ云フコトニナルト云フヤウナ御話デザイマスガ、私

モ、之ヲ言フト横道ニハイツテ議論ニナルカラ、今ハ增收デモ結構——詰リ

モ、之ヲ言フト横道ニハイツテ議論ニナルカラ、今ハ增收デモ結構——詰リ

モ、之ヲ言フト横道ニハイツテ議論ニナルカラ、今ハ增收デモ結構——詰リ

モ、之ヲ言フト横道ニハイツテ議論ニナルカラ、今ハ增收デモ結構——詰リ

モ、之ヲ言フト横道ニハイツテ議論ニナルカラ、今ハ增收デモ結構——詰リ

モ、之ヲ言フト横道ニハイツテ議論ニナルカラ、今ハ增收デモ結構——詰リ

モ、之ヲ言フト横道ニハイツテ議論ニナルカラ、今ハ增收デモ結構——詰リ

十二萬八千圓達フヂヤナイカ、斯ウ云  
フ御話ダト思ヒマスガ、此點ハ大藏大  
臣ガ前ニ、自分達ハ現行地租ト比較シ  
ナイデ、百分ノ四・五ト比較シテ居ル、  
斯ウ申シテ居ラレル、其百分ノ四・五ガ  
惡イデハナイカ、斯ウ云フ御話デスカ  
ラ、御互ニ考ヘル所ハ能ク了解シ合ッテ  
居ルコトデハナイカト思ヒマス

○大口委員 其處デス、其通リデス、  
所ガ今迄ノ御説明ガ、四・五ニスルト云  
フト今御話ノ通り十二萬二千圓現行地  
租ヨリ減ルト斯ウ言フ、所ガ此無届異  
動地ヲ入レルト減ラナイ、今仰シヤル  
通リ七十二萬圓殖エル、ソコデ其額ト  
最後ノ減稅額ト較ベル場合ニ、僅ニ七  
十萬圓デハアルガ其處ニ違ガアル、其  
違ヲドウダト云フノガ武田君ノ質問デ  
アル、武田君ニハ少シ失禮ダガ、私ハ  
此事ハ大問題トハ思ツテ居ラヌ、モット  
大問題ヘ早クハイリタイカラ、コンナ  
細カイ問題ハ早ク片付ケタイ、甚ダ武  
田君ニハ失禮デ申譯ナイガ、武田君ハ  
之ヲ何處迄モ正直ニ御聽ニナル、如何  
ニモ武田君ガ長ク質問スルヤウニ皆様  
モ仰シヤルガ、私ハ聽イテ居ツテ武田君  
ノ質問ハ無理デナイト思フ、武田君ノ  
質問ガ當然ダト思フ、ソレダカラ之ヲ  
大藏大臣ガ有體ニ御答ニナリサヘスレ  
バ、武田君モ此質問ヲ打切ツテ他ノ問題  
ニハイツテ居ルト思フ、ソレデ私ハ有體

ニ其通り早ク白狀ナサレバ宜イト先刻  
カラ言フノデアル、ソレダカラ結局ハ  
十二萬二千圓ノ減額ダト言ハレルガ、  
事實ハ七十二萬圓ノ増額ニナル、之ヲ  
御認ニサヘナレバ此問題ハ済ムト思フ  
(「自然ノ增收ダ」と呼フ者アリ)增收デ  
モ宜シイ、ソレハ又別ニ議論シマス  
**○青木政府委員** 詰リ只今ノ御話ハ、  
百分ノ四・五デ 地租ヲ取レバ七十二萬  
八千圓ダケ稅ガ殖エルヂヤナイカ、斯  
ウ云フ御話デスガ、ソレハ無届異動地  
カラサウ云フ結果ニナルノデアリマス  
○武田委員 私ハ其御答辯ダケデ満足  
致シマセヌ、是ハ満足サレベキ性質ノ  
モノデハアリマセヌ、元來私ハ、此度ノ  
減稅ハ地租ニ於テ千八十萬圓ヲ減ズル  
ト云フコトヲ金高デ御決定ニナッタノ  
カドウカ、斯ウ云フ事ヲ伺<sup>ツ</sup>テ居ルノデ  
アリマス、之ニ對シテ小川政府委員ハ、  
斯様ニ答ヘテ居ラレルノデアリマス、  
金高ヲ先ニキメタノデハナイ、先へ當  
然負擔スベキ金高ガ幾ラト云フコトヲ  
キメテ、サウシテ今度ハ減額スルノヲ  
三・八トスルト、丁度ソレガ一割五分ニ  
當ルト見タカラ、一割五分ヲ下グヨウ  
ト云フノガ目的デアル、現在ノ負擔額  
ヲ増減ナカラシムル、即チ舊地價ニ對  
シテ取ル金高總額ヲ、今度ノ貨貸價格  
トシテ取ルニハ幾ラノ率ニシタラ宜イ  
カト云ツテ 計算シテ見タラ四・五ニ

ル、ソレニハ十二萬幾ラハ相違アルケレドモ、左様ナ小サナ金ハ此率ニ響カセルト云フト、徵稅ノ手續上非常ニ面倒ダカラ、十二萬五千圓ノ減少ダケハ認メルケレドモ、先ヅシレハソレデトンシテ負擔スル所ノ總額ナリト御認ニサウシテ是ガ現在ニ於テ國民ノ地租トトンニ行クモノト手續上便宜上認メ、ナツタ額ガ、六千七百六十六萬七千圓ト云フモノデアル、ソレヲアナタノ方デ出サレタノデアル、ソレヲ賃貸價格ニシタラ幾ラニナルカト計算シタラ四五ニナル、四・五ノ一割五分ヲ減ス計算ヲスルト幾ラニナルカト云フト三・八ニナル、ソレハキツチリニハナラヌガ大體ノ見當ガ一割五分ト見タラ三・八ニナル、斯様ナ率ヲ先ニ定メタ、サウシテ總體ニ四・五ヲ掛けタモノト賃貸價格トシテ三・八ヲ掛けタモノトノ差ガ千八十萬圓ニナツタカラ、ソレデ千八十萬圓減ズルト云フコトニ定メタノデアル、金額ヲ先ニ定メタノデナイ、率ヲ先ニ定メタノデアル、其率ノ定方ハ現在ノ負擔ニ對シテ一割五分減ズルト云フ大體ノ趣旨デ定メタノデアル、斯様ナ説明デアツタノデアル、其説明ヲ大口サンガマダ御承知ガナイカラシテ、今ノ增收ニナツタコトサヘ分ツタラ武田ハ満足スルダラウト仰シヤルケレドモ、満足出來ヌ、又満足スベキ性質ノ

モノデハナイ、故ニ本當ニ申シマスナラバ今大口サンノ仰シャツタ如ク、大臣ノ趣旨カラ云ヘバ地租ノ總額ニ増減ナカラシムルト云フノガ是ガ基本ニナルノデアル、地租ノ總額如何ト云フコトハ問題デハナイ、ソレヲ私ハ同ジ事ヲ繰返シテアナタニ伺ッテ居ルノデアリマス

地租總額ト云ヘバ此小計ノ六千七百六十六萬幾ラデナクシテ六千八百七十八萬二千餘圓ト云フノデナケレバ總額トハ言ヘナイ、故ニアナタ方ノ仰シヤル通リニ致シマスレバ此六千八百七十八萬ト云フモノヲ、是ハ國民ノ負擔スル總額デアルト押ヘテ、ソレニ對シテ是ガ賃貸價格ニシタラバ幾ラニナルカト云ツテ之ヲ還元シテ換算ナサルト云フト、ソレハ四・四幾ラニナリマスカドウカ、ソレハ算盤スレバ直グ分リマスガ、サウ云フモノニ御定メニナッテ、ソレニ小川君ノ仰シャツタ如ク大體一割五分ヲ減稅スルト云フ御趣旨ダト言フカラ、ソレニ一・五ヲ御掛ケニナレバガ變ラナケレバ筋合ガ合ハナイト云フ今度ノ此地租法ニ決定スベキ率ガ、即チアナタ方ノ仰シャル通リニ此無届異動地ト云フモノヲ、基本數字ニ加ヘレバ、此地租法ニ於テ三・八トナッテ、率コトニナル、故ニ私ハ是ハ重大ナ根本のノ問題ダト申スノデアル、唯是ハ形

ノ上ニ於テ十二萬ガ減ジタト見ルガ宜  
イカ、七十二萬ガ增收ニナルト見ルガ  
宣イカト云フヤウナ言葉ノ爭デハナイ  
ノデアル、手續ノ争デハナイノデアル、  
故ニ私ハ其點ヲ明カニスルヤウニ御説  
明ヲ願ヒタイト斯様ニ申シテ居ル、是  
マデ申上ゲタラ私ノ質問ノ本質ハ御分  
リニナルデアラウト思ヒマスルカラ、  
何卒大藏大臣カラ詳細ナル御説明ヲ願  
ヒタイ

答下サラナイモノデスカラ長クナリマス、アナタ方ハ便宜上斯ウ云フ御取扱ニナツタト云フコトハ、ソレハ御便宜上如何様ニナツテモ、其取扱方ヲ私ハ彼此レ伺ツテ居ルノデハナイノデアリマス、モノニ入レベキ性質ノモノヲ御入レニ別ニ取扱タノナラ取扱方ハ別デモ宜シイ、本質上國民ノ負擔ノ總額ト云フモニ入レベキ性質ノモノヲ御入レニナラヌト仰シヤルナラバ、ドウ云フ譯デ御入レニナラナイカト云フ事ヲ承ツテ居ル、其理由ヲ承レバ、私ト意見ヲ異ニスルカドウカト云フ事ハ、是ハ第二段ノ問題デアル、其理由ガナケレバ困ル、繰返シヽ別個ノモノトシテ取扱ツテ來タカラサウナツテ居ル、サウスルノガ便宜ト考ヘタカラサウスルノダト言フノデヤ説明ニナラナイ、サウ云フコトヲ仰シヤルナラバ、無届異動地ニ依ル整理増減ト云フモノト、土地ノ異動ニ依ル増減ト云フモノハ、性質ガドウ云フ工合ニ違ヒマスカ、扱ガ違ツタカラト云ツテ其性質ガ變ル譯ハナイ、又大藏大臣ハ今モサウ仰シヤツタ、是ハ増加ニナルト極マツタモノデアルカラ、何カ其増加ニナルコトガ特別ノ御取扱ニナル理由デアルカノ如ク仰シヤツタ、是ハ一昨日モ青木君ガサウ云フ御話ガアツタカラ、ソレニ向ツテ重ネテ其誤リヲ正シテ質問シタニ對シテ、青木局長

ルベキ性質ダトハドウシテサウナリマスカ、成程事實ハ増加ニナリマセウ元  
元隱シタモノヲ發カウト云フノデアリアルカラ、隱シタニ相違ナイ、ケレドモ無届異動地ト云フモノハ必ズシモ増加ニナルベキ性質ノモノトハ定マッテ居ラナイノデアリマス、其中ニハ宅地ガ多イノデアリマス、烟ヲ宅地ニスルトカ、山林ヲ宅地ニスルトカ、變更シタモノガ多イカラ、事實結果カラシテ申セバ増加ニナルニ相違ナイケレドモ、其性質ヲ申セバ必ズシモ増加スペキモノデナイ、増加ニナルモノモアリマセウシ、稀ニハ減少ニナルモノガ無イトハ限ラナイ、現ニアナタ方ハサウ書イテ御置ニナルデハナイカ、「無届異動地整理増減」ト書イテアル、是ハ大體增加ニナルニキマツテ居リマセウ、グレドモソレハ結果カラ見タノデアル、其無届異動地ト云フモノ、性質ソレ自身ハ、減ズル場合ガ絶對ニ無イト云フベキモノデハナイ、故ニ此坂方ガ違フト云フダケデ、此無届異動地ノ整理ニ依ル所ノ増加ト、普通ノ他ノ土地ノ異動トハ性質上何等異ナルコトハナイト云フコトハ極メテ明瞭デアル、是ハ大臣モ御認ニナツテ居ル、性質上違ハナイモノヲ御便宜上ノ取扱方ガ違フカ

○青木政府委員 御質問ノ趣旨ハ能ク了解致シマシタ、詰リ私ノ言葉デ申シマスレバ、無届異動地ト云フモノヲ入レマスルト、只今御話ノヤウニ現行地租ガ六千八百七十八萬圓ニナリマス、ソレデ武田サンガ仰セニナルノハ現行地租ヲ増減ナカラシムルト云フコトデアレバ、六千八百七十八萬圓デナケレバナラヌ、然ルニ政府ノ方ハ六千九百五十一萬圓ト云フモノヲ其處ニ出シテ居ル

○武田委員 六千七百萬圓デス

○青木政府委員 イエソレハ四・五ノ方ガ殖エナケレバ御議論ニハナリマセヌ

○武田委員 アナタ方ハ六千七百萬ヲ基礎トシテオヤリニナツテ居ル

○青木政府委員 ソレデ六千七百萬ヲ基礎トシテ無届異動地ノ關係ヲ入レテ六千九百五十一萬圓ニナルカラ先程來レデ此六千九百五十一萬圓ト云フノガイケナイト云フ御意見デアレバ、言換ヒマス

○武田委員 私ノ質問ニドウシテモ御

ハ何等御答辯ニナラナカツタ、増加ニナラト云ツテ、幾ラガ實際ノ今日ノ國民負

イト云フコトニナルノデアリマス、百分ノ四・五ト云フモノヲ、此前モ申上ゲマシタヤウニ、百分ノ四・四五二ト云フ税率ニスレバ、六千八百七十八萬圓ト云フモノガチャント出ルノデス、ケレドモサウ云フ風ニ百分ノ四・四五二ト云フヤウナ税率ヲ盛ルコトハ出來兼ネマスト云フコトハ此前モ申上ゲタ通り、ソレハ議論ニナリマスガ、ソレデアリマスカラ、ソレガ百分ノ四・四五二トモ宜シイ、六千八百七十八萬圓ト云フモノヲ出スヤウナ税率ヲ茲ニ定メテ、ソレヲ四・四五二ト定メテ、其四・四五二ト百分ノ三・八ト比較シテ減稅金額ヲ計算スベキモノデアルト云フ御意見ト拜聽スルノデアリマス、ソレハ大口サンノ仰セニナルコト、殆ド同ジ事デアルト思フノデアリマス

詰リ百分ノ四・五、正確ニ言ヘバ、四・四五二デアルベキ所ヲ四・五ト計算シテ居ルカラ、七十二萬八千圓茲ニ殖エテ來ル、ソコデ先程モ申上ゲマシタヤウニ、百分ノ四・五デ税率ヲ取レバ、百分ノ四・四五二デ取リマスヨリハ七十二萬圓殖エマス、ソレハ所謂今ノ增收ト云フモノハ増稅デハナイト云フ風ニ意味ヲ變ヘテノ御話ト思ヒマスガ、私ハソテ居ルカラ、八十五萬圓ト云フモノハ無届異動地ト云フモノヲ考へナクテハドウシテモ出ナイ數字デゴザイマス

○岡田委員　ソレハ百分ノ四・五ニ此増收ガアルト云フコトナラバ、増稅デアルトス様ニ私ハ斷定スルノデアリマス

○青木政府委員　御答ヲ致シマスガ、ス、サウ云フコトニナリマスノデ、此何處マデモ貨貸價格ニ變ル爲ノ增收デアル、即チ増稅デアルト思ヒマス、何トナレバ、即チ政府ガ制度ヲ變ヘテ、貨貸價格ニ變ヘタ爲ニ此増收ガアルト云フコトナラバ、増稅デアルトス様ニ私ハ分リマセヌガ、兎ニシタノデアリマスカラ、増稅デアルトス様ニ考へマス

○前田(房)委員　只今政府ノ説明ニ依リマシテ、現在ノ地租額ヲ標準トシテ決定シタ場合ニ於テハ、無届地整理ニ依リマシテ、新タニ地租ガ生ジマスガ、無届異動地ノ整理ヲ致シマシタカガ、無届異動地ノ整理ニ涉ルト思ヒマスカラ、他ノ點ニ移ル

云フヤウナ税率ヲ盛ルコトハ出來兼ネマスト云フコトハ此前モ申上ゲタ通り、ソレハ議論ニナリマシテ、私共ハ百分ノ四・五デ税率ニスレガ百九十六萬五千圓ニナ千圓計算ガ違ツテ來ルト云フコトダケヲ取ラヌノデアリマスカラ、是ダケノル、是ハ貨貸價格ニスルカラ增シタモノ餘計取ツタト云フコトハアリマセ

ス、唯減稅金額ノ計算ダケノ問題デアルト思ヒマス

○青木政府委員　御答ヲ致シマスガ、貨貸價格ニ改メマシテ無届異動地ノ整理ヲ致ナナイト假定致シマスト云フテ增收ト見レバ増稅デアルト云フ意味ニ拜聽致シマシタガ、ソレハソレデ宜シウゴザイマスカ、確メテ置キマス

○青木政府委員　ソレハ百分ノ四・五ニ拜聽致シマシタガ、ソレハソレデ宜シウゴザイマスカ、確メテ置キマス

○武田委員 サウデナイト云フコトヲ

一言致シマス、委員長カラモ前田君カ

ラモ、結局意見ノ相違デハナイカト仰

シャルガ、ドウモ意見ノ相違デハナイ、

段々私共ノ方ニ近寄ッテ來テ居ル、大藏

大臣モ段々御認ニナッテ、是ハ已ムヲ得

スト云フヤウナ程度ニ來テ居ルヤウニ

思フ、モウ一步進メテ下サレバ、吾々

ト意見ガ一致スル、意見ガ是マデ近寄ッ

テ來タノデアリマスカラ、モウ少シ質

問應答スレバ明白ニナルト思フ、其上

ニ於テ意見ノ相違デアレバヤメマス

ガ、併シ今茲ニ見逃スベカラザル事ガ

一ツアル、青木政府委員ハ今奇怪ナル

御答辯ニ相成リマシタ、私ノ申スヤウ

ニ、六千八百七十八萬圓ト云フ基本ニ

シテモ、ソレヲ増減ナカラシメルコト

ニスレバ、四・四五二ニナル、サウスル

トソレハ計算上不便ダカラ、ソレヲ切

上ゲテ四・五ト見タ、其ノ四・五カラ一

割五分引クト三・八ニナルデハナイカ、

何方デモ大差ハナイデハナイカト云フ

御答辯デアリマス、ソレナラバ初メノ

御答辯ヲ全然御取消ニナッタヤウニ私

ハ考ヘラレルノデアリマスガ、或ハ若

シ私ガ御答辯ヲ聽キ誤ツタモノナラバ、

ハサウ聽イタ、如何ニモ不思議ナ御答

辯ト思ヒマス、モウ一度言ッテ戴イテ聽

ハアレバ其點ハ取消シマス

○青木政府委員 モウ一度申シマス、

六千八百七十八萬圓ト云フモノヲ現行

地租トシテ税率ヲ割出スベキデアルト

云フノガ武田サンノ御意見ト思ヒマ

ス、ソコデサウ致シマスレバ、此六千

八百七十八萬圓ト同ジ金額ヲ出サウト

思ヘバ、税率ハ百分ノ四・四五二ト云フ

コトニナルト申上ゲタノデアリマス

○武田委員 ソレナラバソレデ分リマ

ス、然ラバ最初小川政府委員ガ私ニ御

答辯ニナッタ如ク、ソレヲ御認ニナッタ

ナラバ、其四・四五二ノモノニ一割五

分ヲ減ズルト云フ御計算ニナルノハ當

然デハアリマセヌカ、サウシマスルト

云フト、此地租法ノ三・八トナッタモノ

ナラバ、其四・四五二ニナルト仰シヤタデハナイカ、

ハ違ツテ來ル、ソレヲ御變ヘニナラナ

ケレバナラヌト云フ結論ニナルノデア

リマセヌカ、斯様ナ質問ヲ致シテ居ル

ノデアリマス

○小川政府委員 一寸私ノ申上ゲタコ

トニ關聯シテノ御尋デゴザイマスカ

ラ、私カラ御答致シマスガ、私ガ其當

時申上ゲマシタノハ約一割五分ト申シ

ト言ハレル、ソレデハ全ク違フデヤア

キツチリデナイトヤハリ三・八ニナル

ニ約一割五分減スト云フコト、四・四

五ト見テ約一割五分ヲ減スト云フコトハ

モ宜イト云フ、ソンナコトデ此法律ヲ

定メルコトハ出來マセヌ、アナタノ仰

マス

○松本委員 一寸ソレニ關聯シテ、質

問致シタイト思ヒマス、岡田サンノ御

尋ト大口サンノ御尋デアリマスルガ、

大局ヲ押ヘテ、一割五分デキチット何

十何錢マデト云フコトニハナリマセヌ、

ヤレバ多クハ言ハヌ、宜シク良心ニ顧

ミテアナタハ御考ヘナサイ、アナタハ

明カニサウ仰シヤッタ、一割五分ニシテ

四・五ニナリマス、四・五ヲ基本トシテ

置クノデアリマスカラ、其一割五分ノ

コトヲ申上ゲタノデアリマス

○武田委員 小川君ハ先日ノ御話ト全

ク違ツタコトヲ仰シヤル、若シ違ハヌト

シテ此質問ハ此儘ニ止メルコトニ致シ

マス、アナタハ今ドウ仰シヤル、負擔

ハ仰シヤッタヂヤナイカ、然ルニ今日

ハ仰シヤルナラバ、速記録ガ出來タ上ニ

シテ此質問ハ此儘ニ止メルコトニ致シ

マス、アナタハ今ドウ仰シヤル、負擔

ハ仰シヤッタヂヤナイカ、然ルニ今日

ハ仰シヤルナラバ、速記録ガ出來タ上ニ

シテ此質問ハ此儘ニ止メルコトニ致シ

マス、アナタハ今ドウ仰シヤル、負擔

ハ仰シヤッタヂヤナイカ、然ルニ今日

ハ仰シヤルナラバ、速記録ガ出來タ上ニ

シテ此質問ハ此儘ニ止メルコトニ致シ

マス、アナタハ今ドウ仰シヤル、負擔

ハ仰シヤッタヂヤナイカ、然ルニ今日

ハ仰シヤルナラバ、速記録ガ出來タ上ニ

シテ此質問ハ此儘ニ止メルコトニ致シ

マス

カ、前ニキメタコトヲ其通リダト仰シ

ヤレバ多クハ言ハヌ、宜シク良心ニ顧

ミテアナタハ御考ヘナサイ、アナタハ

明カニサウ仰シヤッタ、一割五分ニシテ

四・五ニナリマス、四・五ヲ基本トシテ

置クノデアリマスカラ、其一割五分ノ

コトヲ申上ゲタノデアリマス

○武田委員 ソレナラバソレデ分リマ

ス、然ラバ最初小川政府委員ガ私ニ御

答辯ニナッタ如ク、ソレヲ御認ニナッタ

ナラバ、其四・四五二ノモノニ一割五

分ヲ減ズルト云フ御計算ニナルノハ當

然デハアリマセヌカ、サウシマスルト

云フト、此地租法ノ三・八トナッタモノ

ナラバ、其四・四五二ニナルト仰シヤルガ、是ダケハ私一言申上

ルト仰シヤルガ、是ダケハ私一言申上

ゲテ置カナイト困ルカラ、之ヲ速記録

ニ留メテ置ク爲ニ申上ゲマス、即チ現

行ノ地租額ヲ、今回新ニ行ハレル所ノ

賃貸價格ニ依ツテ課稅スル所ニ依ルト、

政府ガ最初ニ十二萬二千圓ノ減ニナル

ト言ハレル、ソレデハ全ク違フデヤア

キツチリデナイトヤハリ三・八ニナル

ト言ハレル、ソレデハ全ク違フデヤア

キツチリデナイトヤハリ三・八ニナル

ト言ハレル、ソレデハ全ク違フデヤア

キツチリデナイトヤハリ三・八ニナル

ト言ハレル、ソレデハ全ク違フデヤア

キツチリデナイトヤハリ三・八ニナル

ト言ハレル、ソレデハ全ク違フデヤア

キツチリデナイトヤハリ三・八ニナル

此百十一萬何千圓ト云フモノハ、地租ヲ賃貸價格ニ御直シニナラナクテモ、現在ノ地租條例デ行ツテモ、昭和七年度ニハ當然殖エルノデハアリマセヌカ  
○青木政府委員 御答ヲ致シマス、此百十一萬四千圓ト云フモノハ、地租ヲ賃貸價格ニ改メマセヌデモ、昭和七年ニ至リマスレバ當然殖エルコトニナツテ居リマス

○岡田委員 私ハ話ヲ打切ルコトニ致シマシタガ、今ノ武田君ノ御話ト小川君ノ御話デ、モウ一遍質問ガアリマス、何故カト申スト四・五ト云フコトガ元ノ政府ノ御提案デアル、ソレハ多少違テモ宜シト云フ御話デアリマスガ、是ハ多少デハナイ、私ノ計算ニ依レバ、即チ現行法ニ依ルモノト、改正ノ賃貸價格ニ依ルモノニ於テハ、正ニ八十五萬一千餘圓ノ增收ニナツテ居ルノデアリマス、即チ私ハ増稅ト言フノデアリマスルガ、意見ガ異ツテ居リマスカラ、寧増收デモドッヂモ宜イ、一種ノ増稅デアル、此增收ト云フモノハ割ニ出スト云フト四・四一カ或ハ四・四二位ニシカナリマセヌ、サウ致シマスナラ、寧ロ是ハ政府トシテハ四・四ト云フコトニシタ方ガ本當ノ計算ニ近イモノデアラウト思ヒマス、隨テ之ニモ亦更ニ減稅ヲ加ヘルナラバ之ヲ三・七アタリニマデスルガ當然デアル、斯様ニ私ハ存ジマ

○小川政府委員 是ハ度々申上ゲマス目途ニシテヤルモノデハアリマセヌ、ソレカラ茲ニ申シタヤウニ無届地ヲ別ニシテ考ヘルト云フコトハ、前内閣時代カラ既ニ企テラレテ居ルコトデ、無届異動地ヲ整理スレバ、是ハ相當ナ增收ニナルノデアル、此增收ニナル部分ハ除イテ、サウシテ其後デ地租ノ額ニ届異動地ヲ加ヘレバ四・五ニナラヌト大摺ニ一割五分ヲ押ヘタ所ガ、丁度三・八ニナルト、斯ウ言ツテ居ルノデアリマス

○武田委員 小川君ハ何故ニ言ッタコトヲ又言ハヌト云フヤウナ態度ヲ執ラレルノカ

○武田委員 アナタハ公ノ席ニ於テオモノデハナイ互ニ言ツタコトハ言ツタト言ウテ、ソレモトシテ、ソンナ無責任ナコトヲ言フ化スト云フコトハ宜シクナイ、政府委員トシテ、ソンナ無責任ナコトヲ言フニシテ其理由ヲ幾ラ問ウテモ御説明ニシタラドウデス、怪カラヌデハナイカ、タラドウデス、怪カラヌデハナイカ、アナタハ先達テ明カニ四・五ヲ基本ト

注意ヲ受ケテモ此事ヲ尙ホ質問スル所 以ノモノハ、何ニ在ルカト云フコトヲ 大藏大臣ハマダ御了解ニナラヌヤウデ アル、唯是ガ手續ガ違フカラシテ除外 シタト言フト、結果ニ於テアナタハ變 ラヌト思ッテオキデニナルカモ知レマ セヌガ、是ハ結果ニ於テ大ナル變リガ アルノデアル、此減稅ヲスベキ基本額 ガ違フ場合ニハ、ソレニ向ツテ、先程モ 小川君ガ認メラレタルガ如ク、大體政 府ノ御意向ハ約一割五分減稅スルト云 フ御趣旨ダト云フコトヲ繰返シ言ツテ 居ラレルノデアル、然ラバ吾々ノ考へ ルガ如クニ無届地ヲ入レタモノヲ基本 數ト致シマシテ、ソレニ一割五分ヲ減 ズルト云フコト、政府ノ今便宜上除外 サレタ無届地ヲ入レナイモノニ一割五 分減ジタモノトハ其結果ガ非常ニ違フ ノデアリマス、吾々ノ負擔ニ於テ非常 ノデアル、故ニ吾々ハ聽イテ居ルノデ アリマス、左様ナ違ラ生ジテモ、是ハ 已ムヲ得ヌト御考ニナルノカ、ソレヲ 最後ニ伺ヒマス、其點ガ明カニナレバ 私ノ質問ハ打切りマス	ト非常ニ餘計違フヤウニナリマスカ トトニテ… ○青木政府委員 御答致シマス、只今 九百五十一萬圓ヲ基礎トシテヤルノデ ハ違フ、斯ウ云フコトヲ押ヘテ六千八百七 他ノ質問ニ移ルコトニ致シマシテ、高 橋君カラ御願スルコトニ致シマシテ ト非非常ニ餘計違フヤウニナリマスカ トトニテ… ○岡田委員 先程私ハ政府ニ向ツテ伺 テ置キマシタガ之ヲ確メテ置キタイノ デアリマス、即チ八十五萬一千圓ト云 フモノヲ基礎額ニ入レテ算定致ス時ニ テ置キマシタガ之ヲ確メテ置キタイノ デアリマス、即チ八十五萬一千圓ト云 トテノ約四倍ニナルノデアル、ソレカラ ニナルト思ッテ居リマスガ、其計算ヲ政 府ガ爲サツテ私ノ計算ガ違フテ居ルカド ノデアリマス、八十五萬圓ト云フトソ 於テハ百分ノ四・四一若クハ四・四二位 ニナルト思ッテ居リマスガ、其計算ヲ政 府ガ爲サツテ私ノ計算ガ違フテ居ルカド ノデアリマス、ウカト云フコトヲ一遍確メテ置キタイ ノデアリマス	ト非困リマスカラ、速記録ノ出來タ上デ 更ニ御伺ラスル機會ノアルコトヲ豫メ 武田サンガ仰セニナリマシタノハ、一 割五分ト云フコトヲ押ヘテ六千八百七 他ノ質問ニ移ルコトニ致シマシテ、高 橋君カラ御願スルコトニ致シマシテ ト非非常ニ餘計違フヤウニナリマスカ トトニテ… ○岡田委員 先程私ハ政府ニ向ツテ伺 テ置キマシタガ之ヲ確メテ置キタイノ デアリマス、即チ八十五萬一千圓ト云 フモノヲ基礎額ニ入レテ算定致ス時ニ テ置キマシタガ之ヲ確メテ置キタイノ デアリマス、即チ八十五萬一千圓ト云 トテノ約四倍ニナルノデアル、ソレカラ ニナルト思ッテ居リマスガ、其計算ヲ政 府ガ爲サツテ私ノ計算ガ違フテ居ルカド ノデアリマス、八十五萬圓ト云フトソ 於テハ百分ノ四・四一若クハ四・四二位 ニナルト思ッテ居リマスガ、其計算ヲ政 府ガ爲サツテ私ノ計算ガ違フテ居ルカド ノデアリマス、ウカト云フコトヲ一遍確メテ置キタイ ノデアリマス
○井上國務大臣 只今ノ武田サンノ御 質問ニ對シテハ、武田サンノ言ハレル ヤウニシタナラバ、ドレダケ税率ガ違 フカラ一遍説明サシテ置キタウゴザ イマス、アナタノ仰シヤルヤウニナル	○武田委員 是ハ承レバ承ル程分ラヌ コトガ多クテ困リマスガ、併シ私ノ質 問ダケデ終始シテ外ノ方ニ對シテ甚ダ 御迷惑ヲ掛けテモ濟ミマセヌシ、又私 ハ此點ニ付テ更ニ御伺致シマスニハ、 今マデノ質問應答ノ速記録ヲ能ク拜見 シタ上デナイト、今小川君ノ仰シヤル ヤウニ、言ツタコトヲ言ハナイト云フヤ	ウナコトヲ仰シヤルト益、水掛論ニナッ テ困リマスカラ、速記録ノ出來タ上デ 更ニ御伺ラスル機會ノアルコトヲ豫メ 武田サンガ仰セニナリマシタノハ、一 割五分ト云フコトヲ押ヘテ六千八百七 他ノ質問ニ移ルコトニ致シマシテ、高 橋君カラ御願スルコトニ致シマシテ ト非非常ニ餘計違フヤウニナリマスカ トトニテ… ○岡田委員 先程私ハ政府ニ向ツテ伺 テ置キマシタガ之ヲ確メテ置キタイノ デアリマス、即チ八十五萬一千圓ト云 フモノヲ基礎額ニ入レテ算定致ス時ニ テ置キマシタガ之ヲ確メテ置キタイノ デアリマス、即チ八十五萬一千圓ト云 トテノ約四倍ニナルノデアル、ソレカラ ニナルト思ッテ居リマスガ、其計算ヲ政 府ガ爲サツテ私ノ計算ガ違フテ居ルカド ノデアリマス、八十五萬圓ト云フトソ 於テハ百分ノ四・四一若クハ四・四二位 ニナルト思ッテ居リマスガ、其計算ヲ政 府ガ爲サツテ私ノ計算ガ違フテ居ルカド ノデアリマス、ウカト云フコトヲ一遍確メテ置キタイ ノデアリマス
○高橋委員 私モ此問題ニ付テハ質問 者ノ一人ニナッテ居リマスガ、是ハ御答 辯願フ譯デハアリマセヌ、ヤハリ正確 ナル計算ヲシテ吾々ニ御示シ下サルト 云フ結果ヲ聞ケバ宜シイノデス	○青木政府委員 ソレデ計算シテアリ マセヌ、併シ其計算ハ正確デナイト云 フコトヲ申シテ置キマス	ハナイカト云フヤウナ簡単ナル机上ノ 論デ片付ケテ居ラレナイト云フコトヲ 考ヘテ戴カナケレバナラヌ、八十五萬 ルノデス、例ヘバ減稅總額ハ別問題ト 致シマシテ、砂糖消費稅ニ於テ昭和六 年ニ於テ減稅ノ額ガ二十一萬七千百 圓デアリマス、八十五萬圓ト云フトソ レノ約四倍ニナルノデアル、ソレカラ ニナルト思ッテ居リマスガ、其計算ヲ政 府ガ爲サツテ私ノ計算ガ違フテ居ルカド ノデアリマス、ウカト云フコトヲ一遍確メテ置キタイ ノデアリマス
○井上國務大臣 只今ノ武田サンノ御 質問ニ對シテハ、武田サンノ言ハレル ヤウニシタナラバ、ドレダケ税率ガ違 フカラ一遍説明サシテ置キタウゴザ イマス、アナタノ仰シヤルヤウニナル	○武田委員 是ハ承レバ承ル程分ラヌ コトガ多クテ困リマスガ、併シ私ノ質 問ダケデ終始シテ外ノ方ニ對シテ甚ダ 御迷惑ヲ掛けテモ濟ミマセヌシ、又私 ハ此點ニ付テ更ニ御伺致シマスニハ、 今マデノ質問應答ノ速記録ヲ能ク拜見 シタ上デナイト、今小川君ノ仰シヤル ヤウニ、言ツタコトヲ言ハナイト云フヤ	ハナイカト云フヤウナ簡単ナル机上ノ 論デ片付ケテ居ラレナイト云フコトヲ 考ヘテ戴カナケレバナラヌ、八十五萬 ルノデス、例ヘバ減稅總額ハ別問題ト 致シマシテ、砂糖消費稅ニ於テ昭和六 年ニ於テ減稅ノ額ガ二十一萬七千百 圓デアリマス、八十五萬圓ト云フトソ レノ約四倍ニナルノデアル、ソレカラ ニナルト思ッテ居リマスガ、其計算ヲ政 府ガ爲サツテ私ノ計算ガ違フテ居ルカド ノデアリマス、ウカト云フコトヲ一遍確メテ置キタイ ノデアリマス

ノデアリマスカラ後年度ニ毎年同ジャ  
ウニ率ガ盛ラレテ毎年增收ニナルノデ  
ス、ソレデアリマスカラ本年八十萬圓デ  
モ將來十年ニ直シテ見ルト是ガ八百萬  
圓ノ財源ト云フモノニナルノデス、ソ  
レデアリマスカラ吾々ハ是ハ自然增收  
ノ何ノト云フノデハナイ、既ニ豫想シ  
得ル增收ヲ摑ヘテ居ルノデアル、景氣  
不景氣ト云フ問題デ變ルナラバ自然増  
收デアルト云ウテ後年度ニ於テ言譯モ  
立チマセウ、サウデハナイ、臺帳課稅  
デアル、チャント臺帳ニ持ツテ行ッテ記  
入サレルト云フト、景氣デアラウガ不  
景氣デアラウガ、此年度ニ於テ同ジ率  
デ以テ是ダケノモノハ出テ來ルノデ  
ス、ソコデ問題ガ生ズルト云フコトヲ  
十分能ク頭ノ中ニ御入レニナツテ、今ノ  
數字ハ小サイガ後年度ニ於ケル之ヲ加  
ヘタ數字ト云フモノハ相當ナ大キナ數  
字ニナルノデアリマスカラ、サウ輕々  
ニハ附セラレナイ、ソレデアルカラ御  
間違ニナツタラ御間違デソレデ宜シイ  
シ、サウ云フヤウナ増稅ニナルヤウナ  
增收ヲ圖ル意味デハナカツタ云フナ  
ラバ、ナカツタトハキリ仰セニナルコ  
トヲ吾々ハ望ムノデアリマス、ソレデ  
私ノ質問ニ入ルノデアリマスルガ、此  
處ニ立ツテ度々中止ヲ致シテ、何處マデ  
濟ンダカト云フコトハ、私モ能ク記憶  
シナイバカリデナク、大藏大臣モ能ク

御記憶ニナツテ居ルマイト思ヒマス、ソレデアリマスルカラ、成ベク重複ヲ避ケマスガ、或ハ重複ヲシナケレバ、大スルカモ知レナイト思ヒマスルガ、其點ハ豫メ御含ミ置ヲ願ヒ、委員長ニ於テ寛大ナル御處置アランコトヲ豫メ御願ヲ致シテ置ク次第デアリマス私ハ此色々複雜シタ質問ヲ申上ゲテ置イタノデアリマスルガ、材料ノ關係ヤ御答辯ノマダナカッタ關係ニ於テ保留シテ居ル問題ハ幾多ノ問題ガアリマス、ソレハ何レ材料ヲ頂戴シテカラ他ノ機會ニ於テ論議モ進メテ宜シイ、斯様ニ考ヘテ居リマス、デ私ハ大體論ヲ始メテ居ッタノデアリマスルガ、大體論ト致シマシテ、先づ此減稅案ニ付テ吾吾ガ何處ガ減稅ノ本旨デアルカト云フコトヲ、檢討致シテ居ッタノデアリマス、之ニ對シテ大藏大臣ノ御説明ヲ願ウテ居ッタノデアリマス、即チ此減稅ハ負擔ノ公平ト云フコトニ對シ、又負擔ノ輕減ト云フコトニ對シテ、大ナル御注意ガナカッタノデハナイカト云フヤウナ疑問ヲ挾ンデ居ルノデアル、左様デアルガ、特ニ此問題ハ曩ニ組閣當時此負擔ノ輕減問題ト云フモノハ幾多ノ問題ヲ提ゲテ、從來民衆ニ向ハレタノデアルガ、特ニ此問題ハ曩ニ組閣當時ニテ、昨年ノ總選舉ノ際ニ遊說ノ目標トシ旗印トシテ、新ニ八大政綱ナルモノヲ御定メニナツテ之ヲ天下ニ公表サレタ、其中ノ第四項ニ負擔ノ輕減ト云フ於ケル所ノ義務教育費國庫負擔額ノ増コトニ付テ箇條ヲ三箇條バカリ舉グラレタ、其中實現サレタノハ特別議會ニシテ、其額一千萬圓デアル、ソレデアルカラ他ノ餘サレタニツノ事項ニ對シテソレゾレ具體案ヲ御定メニナラナケレバナラヌト云フ羽目ニ陥ツタ、ソレデ僅カナル財源デアルケレドモ、ソレラノ言明ノ手前ソツチコツチニ之ヲ振撒クト云フヤウナコトニナツタノデハアルマイカ、ソレデ吾々ノ眼カラ見ルト云フト、色々之ニ對シテ疑問ガ起キル、凡ソ減稅ヲスルニ當リマシテモ、其額ノ大小ニ依ツテ減稅ノ效果ガ納稅者ノ負擔ノ上ニ於テハ、現ハレ方ガ違ツテ參ル、餘り過小デアルト云フト、納稅者ノ負擔ニハ何等關係ヲ及ボサナイ、詰リ或ル意味ニ於テ納稅者ニ轉嫁サレナイコトニナルト云フヤウナコトヲ伺ヒカケテ居ッタノデアリマス、ソレデアリマスルカラ、第一ニ吾々ハ此財界ノ不況ニ依ツテ非常ナル收入減ヲ來シテ居ル、一面ニ於テハ物價ノ下落一面ニ於テハ需要先づ第一ニ吾々ハ此財界ノ不況ニ依ツテ減少、此ニ限ラレタル事實ニ於

工業者竝ニ全般ノ農民ノ收入ト云フモノハ著シク減ジテ居ル、ソレデ私ハ此カ或ハ之ニ依ツテ民力ノ涵養ヲ行ヒ、ヤガテハ生産ノ振興ヲ圖ツテ行クト云フ其力ヲ蓄ヘル本ニスルノダト云フヤウナル國民負擔輕減ノ建前カラシテ、其目的ニ適フカドウカト云フヤウナコトニ付テ私共ハ伺ツテ居ツタノデアリマス、ソレデ一般的ト申シマスノハ、此前ニモ之ヲ申シタコト、思ヒマスルガ、物價ハ著シク下落致シテ居ツテ、其物價ノ下落シタニ應ジテ國ノ收入ト云フモノヲ減ジナケレバ是ハ消極的ノ増加ニナルノデハナイカ、消極的ノ増税ニ相成ルノデハアルマイカト云フヤウナコトニ付テ御尋ヲ申上ゲテ居ツタノデアリマスルガ、之ニハマダ御明答ハナカツタノデアリマス、之ニ對シテ材料等ヲ御請求申上ゲテ過日之ニ對シテハ今年度ノ――今年度ト云フノハ昭和六年度デアリマスカ、或ハ今年度今年度ト始終是カラ申上ゲルカモ知レマセヌガ、ソレハ豫メ昭和六年度ダト云フコトヲ御理解願ヒタイ、昭和五年度ハ昭和五年度トスウ唱ヘマスルカラ、今年度ト云フ時分ニハ六年度デアルト云

府委員竝ニ大藏大臣ニハドウカ豫メ御理解ヲ願ツテ置クノデアリマス、如何ニモ口不調法デアリマスカラ其點ハドウゾ御見追シニ預リタイ、斯様ニ考ヘテ居リマス

ソレデ私ハ此前ニ斯ウシタコトヲ尋ヲ申上ゲル積リ、デアツタノデアリマス、此ノ國ノ歲入ト云フモノハ私共ハドウシテモ此ノ國ト云フモノバカリヲ見テ居ル譯ニハ行カヌノデアツテ、地方稅モ之ニ加味シテ見ナケレバナラヌ、吾々ハ一面ニ於テ稅ト同ジ負擔ヲ國民ニ與ヘル所ノ專賣局ノ益金、煙草デアルトカ、樟腦デアルトカ、或ハ鹽ト云フヤウナ專賣益金ト云フモノ、是モ相當ニ私共ハ收入ト云フ中ニ見ナケレバナラヌバカリデナク、印紙稅竝ニ其他ノ印紙收入ト云フモノモ相當ニ見込ンデ、吾々ハ之ニ對シテ負擔輕減ト云フ建前カラ致シマシテ、又一面ニ於テ吾吾ハ是ハ國稅デアルカラ、是ハ地方稅デアルカラト云、テ何モ紙幣ニ印ヲ付ケテ、赤「ペニ」ヲ用ヒタイ、青「ペニ」ヲ用キタリスル譯デナイ、金貨銀貨ニ色ガ付イテ居ル譯デハナイ、ヤハリ吾々ノ懷中カラ出ス時分ニハ國稅ニナルノモ地方稅ニナルノモ同ジコトデアル、サウ致シテ見マスト國民ノ負擔ヲ輕減スルト云フナラバ吾々ハ國家ノ稅金ト

シテ出スモノ、地方ノ稅トシテ出スモノト云フヤウナモノハ少クモ是ハ同一ニ見テ行カナケレバ、吾々ノ負擔ハ國コトヂヤナイカ、斯ウ吾々ニ懇ヘルコトニ相成ルトスウ考ヘテ居リマス、ソレデアルカラ私共ハ地方稅、國稅竝ニ専賣益金、印紙收入、斯ウ云フヤウナモノヲ合計致シマスルト、大略二十億圓トナルノデアル、之ヲ三割ノ物價下落ト云フコトデアルナラバドウデアルカ、併シ大藏大臣ハ二割二分七厘デアルトカ、或ハ二割一分何厘デアルトカラ色々ナコトヲ仰セニナル、ソレデアルカラ私共ハ此三割ト云フモノヲ讓歩シルトカシテ、二割ト致シマシテモ、二二ガル四デ以テ四億圓ハ負擔ノ輕減ヲシテ戴カナケレバナラヌトスウ云フ勘定ニナル、然ルニ是ハ減稅デハナイケレドモ、自然ニ納稅者ノ懷口工合ガ惡クナッタ爲ニ、自然ノ減收ガ茲ニ出テ來ル、是ハ自然ノ減收トデモ言ヘマセウ、ソレガ此頃ハ約一億二千萬圓モアルカモ知レマセヌガ、先ツ約一億圓ト見マセウ、ソレカラ今度ノ軍縮財源ニ依ルモノガ、六年度ニ於テハ、九百萬圓デアリマスカラ、合セテ約一億二三千萬圓ハアリマセウガ、是モ一億一千萬圓ト見積ル、斯様ニ大難把ニ見積ツテ、之ヲ四

億圓カラ引キマスト、三億圓ト云フモノハ、何等減税サレナイデ居ル、吾々ノ負擔ノ輕減ト云フモノハサレナイ、トニナルナラバ、尠クトモ此三億圓ハ増税ニナッタト同ジ形ニ相成ル、吾々ハ斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレデアルカラ吾々ハ負擔輕減ヲシテ戴クト云ヘバ、經濟界ニ即スル、現状ニ即スルト云フ意味ニ於ケル負擔ノ輕減デアルナラバ、此三億圓ト云フモノハ、引イテ戴カナケレバナラヌ、尠クトモ斯ウ考ヘルノデアリマスガ、大藏大臣ハ如何様ニ見テ居ラレルカト云フコトガ、私ノ問ハントスル第一問デアッタノデアリマス、ソレデアルカラ此場合私ハ續ケテ質問ヲスルヨリモ、區切々々ヲ付ケテ御答辯ヲ願ツタ方ガ宜カラウト思ヒマス

○井上國務大臣

スト、三億圓ト云フモ  
サレナイデ居ル、吾々  
云フモノハサレナイ、  
ノヲ政府ニ或ハ地方費  
、尠クトモ此三億圓ハ  
向ジ形ニ相成ル、吾々ハ  
ルノデアリマス、ソレ  
ハ負擔輕減ヲシテ戴ク  
界ニ即スル、現状ニ即  
ニ於ケル負擔ノ輕減デ  
三億圓ト云フモノハ、  
レバナラヌ、尠クトモ  
アリマスガ、大藏大臣  
居ラレルカト云フコト  
トスル第一問デアッタノ  
レデアルカラ此場合私  
スルヨリモ、區切々々  
然ラ願ツタ方ガ宜カラウ

ス

トニナリマシテ、是ハ著シ  
リマスガ、ソレ等ハ減ジ得  
アルノデアリマス、左様ナ事  
テ、國ノ財政ハ高橋サンノ  
不景氣ニナレバ歲出ヲ減ジ  
トサウ簡單ニ比例的ニハ行  
リマス、例ヘバ昭和六年度  
バ、一億五千五百萬圓モ減ッ  
ス、サウ云フ風ニ減ッテ居ルニ  
減スノニ非常ニ困ッテ居ル  
ニアリマシテ、高橋君ノ言ハ  
ハ中々サウ容易ニ參ッテ居  
リマス、其點ハ先日モ御答  
シタ、ソレナラバドレ位義  
ニアリマスガ、マダ差上ゲマセ  
ハ拾ツテ見テ居ル所デアリマ  
ニトナリマスガ、ソレ等ハ減ジ得  
アルノデアリマス、左様ナ事  
テ、國ノ財政ハ高橋サンノ  
不景氣ニナレバ歲出ヲ減ジ  
トサウ簡單ニ比例的ニハ行  
リマス、例ヘバ昭和六年度  
バ、一億五千五百萬圓モ減ッ  
ス、サウ云フ風ニ減ッテ居ルニ  
減スノニ非常ニ困ッテ居ル  
ニアリマシテ、高橋君ノ言ハ  
ハ中々サウ容易ニ參ッテ居  
リマス、其點ハ先日モ御答  
シタ、ソレナラバドレ位義  
ニアリマスガ、マダ差上ゲマセ  
ハ拾ツテ見テ居ル所デアリマ

ソレヲ伺ヒマスノハ、政府ガ世帯ヲヤツ  
テ行カレルヨリモ、一般民衆ノ臺所ヲ  
賄ツテ行クト云フ方ガ、餘程困難デハ  
ナカラウカト私ハ考ヘルノデアリマ  
ス、一般納稅者タル民衆ノ義務費ト云  
フモノハ、減ゼラレナインデアリマス、  
スレバ、先ヅ第一家賃ノヤウナモノヲ  
例ヘバ民衆ノ負擔スペキモノデ國家ノ  
義務費ニ匹敵スペキモノヲ數ヘ上ゲマ  
ルノデアリマス、或ハ電燈料ノ如キ光  
明費ト云フカ光熱費ト云フカ、斯ウ云  
フ費用モ含ンデ居リマセウ、或ハ又租  
税ト云フヤウナモノ、或ハ又民衆ノ多  
クハ借金ヲ有ツテ居リマス、農家ノ如キ  
ハ一戸平均八百圓ヲ超ヘルト云フ借金  
ヲ有ツテ居ルト云フコトハ、今日天下ノ  
何人モ之ヲ否定スル者ハナイノデアリ  
マス、ソレノ利子ト云フヤウナモノハ  
減ジマセヌ、減ジナイバカリデナク是  
ガ非常ニ上ツテ高率ニナツテ參ツテ居リ  
マス、決シテ率ハ下ラナイ、貨幣ハ收  
縮致シマシタケレドモ之ニ伴フ政府ノ  
處置宜シキヲ得テ金利ハ上ラナイト一  
部ノ方々ハ本會議或ハ豫算委員會ノ際  
ニ呼號サレマシタガ、ソレハ中央市場  
アタリニ於ケル公定利子トカ何トカ云  
フモノヲ標準ト致スカラデアリマス  
ガ、一般中產階級、又大キナモノデモ

弱イ身體ヲ有ツテ居ル會社、所謂之ヲ此頃弱體會社ト世ノ中デ言ツテ居ルヤウデアリマスガ、斯ウ云フ會社ナドハ非常ニ高イ利子ヲ負擔シナケレバナラヌト云フコトニ相成ツテ居リマス、其他數ヘテ見マシタラ國家ノ義務費ト匹敵スベキモノハ到底減ジ得ラレナイ、經濟界ノ狀勢ニ副ハナイ所ノ、減額ノ出來ナイ所ノ費用ガ相當多イノデアリマス、ソレデアリマスカラ一般公衆ニ於テハ納稅ヲスルニモ容易デナイト私ハ思ヒマス、隨テ斯様ナ負擔能力ノ非常ニ衰ヘタ、給付能力ノ非常ニ減退シタル納稅者ヲ捉ヘテ、之ニ從來ト大差ナイ所ノ課稅ヲ致スト云フコトハ、負擔輕減ノ趣旨ニ背クヂヤナイカ、斯ウ云フ事ヲ伺ツテ居ルノデアリマス、ソレデ此間中ノ答辯ノ中ニモ、之ニ似寄ッタ所ノ御答辯ガ他ノ同僚諸君ガ伺ッタ場合ニアリマシタ、農家ノ負擔ト云フモノハ、今年度ニ於テモ、地租ニ對シテ一千萬圓ニ近イ所ノ減稅ヲサレルノデアル、或ハ平年度ニ於テ千八十一萬圓ト云フモノガ、田畠地租ニ於テ輕減サルノデアル、ソレデアルカラ之ニ依ツテ農家ノ生活ノ安定ハ得ラレルダラウ、斯様ナ御言葉ヲ大臣ヨリ賜ツテ驚イテ居ツタノデアリマスガ、大臣ニ於カレマシテハ、斯ノ如ク窮迫ナル狀態デアル一般民衆ハ尙ホ納稅力ガ十分デアル、

○井上國務大臣 勿論今日ノ農家ニ限  
リマセズ、一般國民ガ財界ノ不況ノ爲  
ニ苦シニ納稅ニモ非常ニ困難シテ居  
ル、斯ウ云フコトハ誰モ認メル所デア  
ルノデアリマス、ソレナラバ先刻言ハ  
レル如ク物價ガ下ツタ程度ダケ減稅ヲ  
スルノハ本當デハナイカト斯ウ言ハレ  
ルト、御説ハ御尤モデアリマスケレド  
モ、一家ニ於テモ今高橋サンガ舉ゲラ  
レタ如ク借金ノ利息ハ減ズルコトハ出  
來ヌ、サウ云フモノガ澤山アルト致シ  
マスト、一家ノ經濟ノ節約ト云フコト  
ハ中々サウ思フヤウニ行カヌ、減稅ハ  
モ國家デモ同ジコトデハナイカト吾々  
ハ考ヘテ居ルノデアリマス、若シ理想  
的ニ申シマシタナラバ、斯様ナ時代ニ  
ハ出來ルダケ國家ノ經濟ヲ縮メテ減稅  
ヲスル、斯ウ云フコトハ最モ適當ナ處  
置デアラウト思ヒマス、併シ茲ニ提案  
致シテ居リマスモノハ、海軍ノ留保財  
ノ節約ニ依ツテ大ニ減稅ヲスルト云フ  
源カラ出テ來テ居ルモノニ限ラレテ居  
ルノデ、先日申上ゲタヤウニ一般會計  
云フコトヲ、此場合改メテ御伺ヒ致シ  
マス

○高橋委員 御事情ハ所謂辯解ト言ヒ  
マスカ、ソレハ承リマス、併シナガラ  
デス國民カラ言ハセレバサウ云フ狀態  
ヲ御理解ニナツテ居ルナラバナゼ 一面  
國ノ施設ニ依ツテ收入ヲ増加セシムル  
工風ヲシテ吳レナイカ、收入ヲ増加セ  
シムルコトガ出來ナカツタナラバ現在  
ノ減額サレタル收入デ以テ仕賄ヲ付ケ  
得ルヤウニナゼ國家ガ指導シテ吳レナ  
イカト人民ハ思ツテ居ルノデアリマス  
國家ハ公債ヲ之ヨリ殖サナイ、色々ナ  
其後ニ起ツタコトハ是ハ後ニ論議ヲ致  
シマスガ、殖サナイ、斯ウ云フ建前デ  
色々豫算ノ遺緑ヲ爲サレタ、國民ノ中  
デモ借金ヲ持ツテ居リマシテモ相當ナ  
擔保品ガアルトカ、相當ナル信用ガア  
ル者ハ、此整理ヲ政府ノ如クニ容易ニ  
出來マス、併シナガラ今日ソレハ國民  
ノ極ク一小部分ニ過ギナイノデ、大多  
數九十九「バーセント」ト云フモノハ  
少クモ是等借金ノ整理ト云フモノヲ滿  
足ニ致サレナイモノデアリマス、今日  
ハ生活ニ苦ム、收入減ニ苦ムト云フバ  
カリデナク、期限ノ到來シタモノハ是  
ハ是非トモ返サナケレバナラヌノデア  
リマス、之ヲ返済シナイ場合ニハ法律  
ノ手續ニ依リマシテ、強制執行ヲサレ  
ルト云フ今日ニアルノデアリマス、之  
ヲ緩和スルト云フ方法ニ付テハ或ハ中

小商工業者、是ノ産業資金ノ二千五百萬圓デアリマスルカ、サウ云フモノデアルトカ、或ハ農村ニ對シマシテハ養蠶ノ應急資金ノ四千萬圓デアルトカ、或ハ糾ノ貯藏資金ノ三千萬圓デアルトカ又ハ近頃問題トナツテ居リマスル、農山漁村何ト言ヒマスカ救濟資金トデモ言ヒマスカ、失業救濟資金トデモ言フノデシタカ、何ダカ大變長イ名前デ吾ノヤウナ記憶力ノ惡イ者デハ覺エテ居ラレナイヤウナ長イ名前ガ付イテ居リマスガ、是ガ七千萬圓ト云フヤウナモノヲ出シテ居ラレル、是ガ中小商工業者並ニ農家全般ニ對スル所ノ政府ノ豫算ト大シタ交渉ノアルモノデハナイリマス、其結果トシテドウシテモ預金部ノ金ヲ動カスノデアリマスカニアリマスル確實ニ取レル見込ノアルモノ、信用ノ確實ナルモノニ對シテ貸サナケレバナラヌト云フノデ、現ニ府縣ハ又町村ニ貸シテ、町村ハ又資產信用ノ相當ニアル者ヲ見付ケテ貸スト云フノデアリマスカラ、是等ノ資金ノ大半ト云フモノハ棚ノ上ノ牡丹餅ニ過ギナイノデ、今日ハマダ借リルコトハ出來ナイノデス、ソレデアリマスルカラ今日マデノ成績ニ見マスルト云フト、良ク行ツテ居ルモノハ半額、糾ノ資金ナ

ドハ一文モマダ地方デハ借リテ居リマセヌ、七千萬圓ノ如キハ何時借受ケラアルノカ分ラナイ、例ヘバ我ガ山形縣ノ如キニ於テハ、約四五百萬圓ノ分配ヲ受ケマシタガ、縣會ハ之ヲ滿場一致來シテ居ルノデアリマスルガ、漸ク近頃大藏省ノ御手許デ、今ヨリ十日バカリ前ニ許可ガ出タト云フノデ、是カラ手續ヲシ町村ニ割振ヲヤッタナラバ、先ヅイモンドト云フヤウナコトニナツテ居来月ノ末頃ニドウニカ現金ガ渡レバ宜ル、斯ウ云フヤウナノガ只今ノ政府デヤラレタル所ノ、今日ノ窮迫シタルモノニ對シテ資金ヲ與ヘルト云フヤウナ一端デアリマス、成程中央ニ於テハ、或ハ日本全國ニ於テ指折リノ大會社デアルト云フヤウナモノハ、幾ラ弱イ身體ヲ致シテモ、ソレドウニ暮アタニテモ預金部ノ金ヲ動カスノデアリマスカニアリマスル確實ニ取レル見込ノアルモノ、信用ノ確實ナルモノニ對シテ貸サナケレバナラヌト云フノデ、現ニ府縣ハ又町村ニ貸シテ、町村ハ又資產信用ノ相當ニアル者ヲ見付ケテ貸スト云フノデアリマスカラ、是等ノ資金ノ大半ト云フモノハ棚ノ上ノ牡丹餅ニ過ギタラウ、併ナガラ都會ニ於テノ中小商工業者、地方ノ農民ナドハ、唯新聞記事ヲ眺メテ指ヲ咥ヘテ、間モナク涙ヲ流スト云フタヤウナ程度ニ過ギナイノデアル、斯ウ云フ狀態ガ今日ノ世相デア

リマス、ソレデアリマスルカラ大臣ニ掛ツテヤッテ居リマスト、過去ノ監督カ、或ハ過去ノヤリ方ガ惡イノカ知リマセヌガ、產業組合中ノ信用組合其モノノ事情ノ爲ニ、中々思フ半分モ金ハ出ヌガ、産業組合其モノノ申込モ約二倍ニ達スルト云フ盛況ヲ受ケマシタガ、縣會ハ之ヲ滿場一致來シテ居ルノデアリマスルガ、漸ク近頃大藏省ノ御手許デ、今ヨリ十日バカリ前ニ許可ガ出タト云フノデ、是カラ手續ヲシ町村ニ割振ヲヤッタナラバ、先ヅイモンドト云フヤウナコトニナツテ居来月ノ末頃ニドウニカ現金ガ渡レバ宜ル、斯ウ云フヤウナノガ只今ノ政府デヤラレタル所ノ、今日ノ窮迫シタルモノニ對シテ資金ヲ與ヘルト云フヤウナ一端デアリマス、成程中央ニ於テハ、或ハ日本全國ニ於テ指折リノ大會社デアルト云フヤウナモノハ、幾ラ弱イ身體ヲ致シテモ、ソレドウニ暮アタニテモ預金部ノ金ヲ動カスノデアリマスカニアリマスル確實ニ取レル見込ノアルモノ、信用ノ確實ナルモノニ對シテ貸サナケレバナラヌト云フノデ、現ニ府縣ハ又町村ニ貸シテ、町村ハ又資產信用ノ相當ニアル者ヲ見付ケテ貸スト云フノデアリマスカラ、是等ノ資金ノ大半ト云フモノハ棚ノ上ノ牡丹餅ニ過ギタラウ、併ナガラ都會ニ於テノ中小商工業者、地方ノ農民ナドハ、唯新聞記事ヲ眺メテ指ヲ咥ヘテ、間モナク涙ヲ流スト云フタヤウナ程度ニ過ギナイノデアル、斯ウ云フ狀態ガ今日ノ世相デア

リマス、ソレデアリマスガ、高橋サンニ一寸餘談デアリマスガ、高橋サンニ見タカツタノデアリマス、ソレダケノ事ヲ御氣付ニナツタト云フコトヲ吾々ハ多トスルノデアリマスルガ、私ハ是ニ付テ數言ヲ復タ費サナケレバナラヌト思フノハ、

**○井上國務大臣** 農村市街、共ニ中小企業者、地方ノ農民ナドハ、唯新聞記事ヲ申上ゲテ置キタイノデアリマスガ、ナツタト云フコトヲ吾々ハ多トスルノデアリマスルガ、私ハ是ニ付テ數言ヲ

**○高橋委員** ソレダケノ事ヲ御氣付ニナツタト云フコトヲ吾々ハ多トスルノデアリマスルガ、私ハ是ニ付テ數言ヲ

是ハ負擔ノ重イ輕イト云フバカリデナ  
シニ、將來ノ納稅關係ニ非常ナ大キナ  
關係ヲ持ツテ居ルノデアリマス、今日ハ  
的確ナル數字ハマダ持チマセヌ、午前  
中ニ御當局ニ向ツテ、國稅ノ徵收成績ハ  
如何相成ツテ居ルカ、地方稅ノ徵收成績  
ハ如何相成ツテ居ルカ、其最近ノ調ヲ頂  
戴致シタイト云フコトヲ要求シ、尙ホ各  
縣別ニ於テ、過去ニ於ケル所ノ滯納處  
分、滯納ノ稅額ト云フヤウナモノヲ調べ  
テ、至急ニ吾々ノ參考資料トシテ提出ヲ  
願ヒタイト云フコトヲ要求ヲ致シマシ  
タ、是等ニ依レバ實際ノ事ハ分ルノデア  
リマス、吾々唯想像スル所ニ於テモ、是  
ハ餘程ヒドイ狀態ニナツテ居ルノデア  
リマス、或時吾々ハ新聞紙ヲ見テ、誤デ  
アラウトハ思ツタノデアリマスルガ、疲  
弊ヲシテ居ル疲弊ヲシテ居ルト一口ニ  
言ヒ、國民ノ擔稅能力ガ減退ヲ致シタ  
ト一部ノ者ハ極論ヲ致シテ居ルケレド  
モ、國稅ノ納稅ト云フモノハ左程滯納  
シテ居ナイ、斯様ナコトヲ大藏大臣ハ  
御漏シニナツタト云フコトヲ、吾々ハ新  
聞紙上デ見マシタ、アノ時堀切君デア  
リマシタカ、大藏大臣ト此間或所デ遭ツ  
タ時ニ、コンナ意見ヲ吐イテ居ツタガ、  
世間ハ餘リ見テ居ナイヤウダナアナド  
ト云フコトヲ、私ニ何カノ機會ニ於テ、  
大藏大臣ノ說ダトシテ紹介サレタノデ  
アリマシタカラ、多分事實デアリマセ

ウ、ソレハスウ云フコトニナルノデア  
リマス、國稅ハ非常ニ嚴重ニ取立テル、  
役場デモ非常ニ嚴重ニ取扱フノデアリ  
マス、國稅モ役場デ、何レ是ハ滯納處分  
ニスルゾ、是ハ稅務署ニ送ツテヤルゾト  
云フヤウナコトニナリマスト、借金ヲ質  
ニ置イテモ是ハ納メルト云フノガ今日  
マデノ仕來リ、併ナガラ是ハ昨年ノ春  
邊リデ、養蠶ガ旨ク——養蠶ガ旨ク行  
カナクナッタノデハナイ、繭ガ安クナッテ  
以來、此美風ガ無クナリマシタ、美風ト  
云フヨリモ寧ロ國ノ權力ヲ恐レルト云  
フ、是モヤハリ美風デアリマセウ、國ノ  
權力ヲ恐レナクナッテハ大變デアリマス  
カラ——此美風ト云フモノガ今日地ヲ  
拂ツテ居ルヤウナ有様デアルガ已ムヲ  
得ズ斯ノ如クニナルノデス、實ニ國民  
ノ思想ハ之ニ依ツテ、私ハ惡化シテ參ル  
デヤナイカト思ハレル程、今日稅金ニ  
對シテ正義ノ觀念ト云フモノガ減殺サ  
レツ、アルノデアリマス、ソレハ別ノ  
問題デアリマスガ、私ノ論ゼントスル  
所ハ、御承知置ノ通リ國稅徵收法ト云  
フ法律ガ儼トシテ存シテ居ツテ、稅務  
官吏ト云フ者ハ直チニ執達吏ノ役目ヲ  
持ツテ滯納ヲシテ居ル者ニ催促ヲシ、或  
ル期間内ニ納メナイト、オ前納メナイ  
カ、宜シイ、筆笥ヲ開ケテ見ロ、長持  
ト出セ、疊ヲ捲ツテ見イト云フヤウナコ  
トデビシヤリ——貼紙ヲシテ、サウシ

テ或ル期間ヲ限ツテ競賣ニ付シテシマ  
フダケノ權利ガアル、之ヲ貢取ト云フ  
ヤウ名前ヲ付ケテ、税務官吏ヲ嫌フノ  
ハ此處ニアルノデアリマス、巡查以  
ニ涙ガ無イト云フヤウナコトニナルノ  
デアリマス、大藏大臣ハ斯ノ如キ御經驗  
ガ無イ、洵ニ金ノ中カラ出テ來ラレタ  
ノデアリマスカラ、左様ナ事ガアルナ  
ド、云フコトハ、或ハ御考ニナラナイ  
カモ知レマセヌ、ソレハ冷酷デアルバ  
カリデナク、是ガ爲ニ滯納處分ヲサレル  
ト云フコトハ、若シ税金ダケガ滯ツテ居  
ルナラバソレデ宜シイ、他ニ借財ノア  
ル者ガアツタトシタナラバドウナリマ  
スカ、税務署ガ差押ヲスルコトニナル  
ト、他ノ債權者ガ黙ツテ居リマセヌ、ソ  
レニ參加ヲシテ參リマス、今マデ御互  
デアル、困ル時分ニ八人ノ面倒ヲ見テヤ  
ラナケレバナラヌト云フノガ地方ニ於  
ケル美風デアリマス、自分ノ手ヲ抓ツテ  
痛イカラ、人ヲ抓ツタラ痛カラウト云フ  
ヤウナコトハ、マダ分ツテ居ルノデアリ  
マス、ソレデアルカラ我慢ヲシテ居ル  
ガ、税務署ガ一度手ヲ加ヘルト他ノ者  
ガ黙ツテ居ル譯ニ行カヌカラ、之ニ參加  
ヲ致シテ、遂ニ其人ハ破産ヲシテシマッ  
テ、村ヘ掘立小屋デモ建テ、今マデ  
ハ多少ノ田畠ヲ耕シテ居タ者ガ、人ノ  
日傭取トナルカ、或ハ小作人ニナル、  
蓋シイト思フ者ハ都ノ知邊ヲ賴リ、遠

クハ樺太、北海道ニ渡ラント致シテ、ソレヽ政府ニ旅費ヲ貰フ手續ヲシテ居ルナド、云フ者ガ地方ニハ多イノデル爲ニ、先輩諸氏、同僚ト相携ヘテ名古屋地方ニ出張シタコトガアリマスガ、其時分ニ商人ノ言フコトヲ聽イテ涙ヲ流シマシタ、日ニ數百人ノ代表者ガ参リマス、二度ヤ三度ハ私ノヤウナ荒武者デモ涙ニ浸サレナイコトハ無イノデアリマス、或者ハ漸ク自分ノ店ヲ飾ツテ置ク、仕入レルコトガ出來ナイ、モウ問屋ニ先何箇月分カノ精算ガ滞ツテ居ルノデアル、已ムヲ得ナイカラ、惡イ事トハ知リナガラ、現金ガハイルト、今マデノ取引ノ關係ノナイ所カラ、現金買ヲ致シテ、サウシテ若干ノ商品ヲ持ツテ來テ、補充ヲ致シテ、皆有ユル物ヲ一ツ竝ベニシテ店ヲ飾ツテ置クノデアル、然ルニ營業稅ノ第一回ノ滯納處分ヲ受ケマシタ、是ハ已ムヲ得ナイ、昨年ノ後期ガ滯ツテ居リマシタ、今年ノ一期ガ滯ツテ居ル、ソレデアルカラ今度ハ處分ヲサレルト云フコトニナル、サリマシタ、サウスルト普通ナラバ分納ニアリマスケレドモ、處分サレルト一年分一遍ニ取ラレルト云フコトヲ、アタハ知ラナケレバナラナイト、私ニ

涙ヲ流シナガラ、其者ハ訴ヘテ居ルノ  
デアリマス、一期分ヂヤナイ、二期分  
モ緒ニ繰上ゲテ徵收サレルノデアリ  
マス、ソコデ今マデ、我慢ヲシテ居ッタ  
所ノ問屋筋モ、自分ノ賣掛金ト云フモ  
ノハ、帳尻ト云フモノハ其儘ニシテ置  
ケナイカラ、是モ強制執行ヲシテ、自  
分モ稅務署ノ後ヲ押ヘテ居ルノデアリ  
マス、最早私ハ夜逃ゲヲスルヨリ外ニ  
途ハアリマセスト、其者ハ叫ンデ居ッタ  
ノデアリマス、ソコデ私ハ餘リヒトイ  
ト思ツテ、サウ云フコトハ餘リサレルベ  
キモノデハナイト思ツテ、サウンシテ私共  
ハ人ノ靜マルヲ待ツテ、電話ヲ掛ケテ足  
止メヲシテ置イテ、私ハ今度東京ノ稅  
務監督局ニ御轉任ニナッタ、泉監督局長  
ヲ役所ニ訪フタノデアリマス、サウシ  
テ、一體稅務監督局ハ、ドウ云フ方針  
デ此經濟界ヲ見テ居ルノデアルカ、國  
務ニ忠實ナルコトハ私ハ嘉スル、併ナ  
ガラ此憐ナ狀態ヲ少シモ忘レハハイケ  
マイト言ウタ所ガ、イヤサウ云フ無理  
ナ事ハシナイ積リダト言ハレル、シナ  
タノ方デ調ベガ出來ナケレバ、アナタ  
ノ紹介狀ヲ貰ツテ私ガ稅務署長ニ會フ  
ト言フト、イヤソレハ私ノ方デ篤ト調  
べルカラソレニハ及バスト言ハレルノ  
デ、何ノ何某ト云フ名刺ヲ私ハ貰ツテ居  
金解禁ヤ、アナタ方ノ唱道サレル所ノ

ルカラト言ツテ歸ツタ、所ガ二三日經ッテ  
カラ、其何某ノ人ガ私ノ宿ヲ訪ネテ、  
御陰様デ私ハ猶豫ヲシテ貰ヒマシタト  
言ハレマシタ、私ハ君ヲ助ケル譯ヂヤ  
ナイ、一般的ニサウ云フ事ヲ稅務監督  
局長ニ向ツテ、自分ハ話シテ來タンダ、  
ト云フ實話デアリマス、若シ間違デア  
ルト思フナラバ、電話ヲ掛ケテ泉局長  
ニ聽イテ見テ下サイ、是ハ其通リデア  
リマス、サウ云フ事實ガアルカラシテ、  
云フコトハ、國家ノ手ニ於テ徹底的ニ、  
給付能力ノナイ者ニ、稅金ヲ課ケルト  
云フコトハ、國家ノ手ニ於テ徹底的ニ、  
弱イ者ヲ殺シテシマフコトニナルノダ  
ト云フコトヲ、私ハ此場合ニ申上ゲナ  
ケレバナラヌノデアリマス、ソレデア  
リマスルカラ、私ハ今御述ニナッタ、今  
マデハ氣ガ付カナカッタケレドモ、地方  
ノ信用組合ナド、云フモノハ、監督不  
行届ノ故デアルカドウカハ分ラヌケレ  
ドモ、餘程是ハ信用ノ薄弱ナモノデアッ  
テ、財政狀態ハ堅實デナイト云フコト  
ハ判ル、之ヲ通ジテ預金部ノ資金ト云  
フモノヲ貸付ケルト云フコトガ、困難  
ニ近イノデアリマセウ、聲明ト云フマ  
テ大聲ヲ張揚グラレタト云フ方ガ事實  
解シタト云フヤウナ御言葉ガアリマシ  
タ、併シソレハ、信用薄弱トカ、人物ノ  
ナル事情ニアルト云フコトヲ、今日諒  
モノヲ貸付ケルト云フコトガ、困難  
スガ、ソレガ爲ニ爲替ハ暴騰シタ、其結  
果トシテ生絲ハ、三千五六百圓デアッタ  
マス、昨年アナタ方ノ爲サレタル所ノ  
ラシテ農家ノ收入ト云フモノハ減退ヲ

世界不況ガ、直チニ此結果ヲ導イタト  
ハ申シマセヌ、年來農業ト云フモノハ、  
巴戰爭ノ好景氣後、大正九年以來ト云  
フモノハ幾分カ收入ガ減ジマシタガ  
ルカラト言ツテ歸ツタノデアリマス、其處へ持  
ト云フ實話デアリマス、若シ間違デア  
リマス、サウシテ農家ヲ中心トスル所ノ信  
用機關ト云フモノハ漸次基礎ガ薄弱ニ  
相成ツテ參ッタノデアリマス、其處へ持  
トニナリマスカラ、是等ノ信用機關ガ  
非常ニ弱ツタト云フコトハ當然ノ事デア  
リマス、是ハ大藏當局ハ大臣ニ報告シ  
テ行ツテ金解禁ト云フ大地震ガアリ、世  
界的不景氣ト云フ火ヲ付ケタト云フコ  
トニナリマスカラ、是ハ誰デモ分ツ  
ナカツタカモ知レヌガ、是ハ誰デモ分ツ  
テ居ルコトナノデアリマス、天下ノ秀  
才ヲ網羅サレテ居ル所ノ大藏當局ガ、  
ソレガ分ラナイナント云フコトデハ、  
私ハ相濟マヌコトダラウト思ヒマス、  
左様デアリマスルカラ、私ハ農家ヲ救  
フナント云フヤウナコトデ色々ナ案件  
ヲ世ノ中ニ宣明サレテモ、ソレガ實行  
過ギル程當然ダト思ヒマス、アナタハ  
サウ云フ事ハ小サイ事ダカラ餘リ御氣  
付ニナリマスマイ、ソレダカラ私ハ時  
時農林大臣ヲ呼ンデ、アト飯デモナン  
デモ食ベテ(笑聲)町田君ト能ク意見ノ  
交換ヲ爲サレタ方ガ宜カラウト斯様ニ  
考ヘテ居ルノデアリマス、ソレハドウ  
ダト云ウト此七千萬圓ノ、問題ニナッテ  
居ル所ノ農山漁村ノ臨時對策低利資金  
ト云フ、此低利資金ノ融通ト云フノハ  
ドウ云フノカ、一定ノ据置期間ヲ置カ

レテ、後ハ年賦償還ニスルノダト云フ  
コトハ御承知デアリマセウ——御承知  
デゴザイマセウ、御承知ダト云フコト  
ニナルト、是ハ之ヲ貸付ケタ此三月ニ  
高橋ノ山形ニモ貸付ケルデアラウ、更  
ニ年度ヲ越シテ四月ニナツテ貸付ケル  
モノモアルダラウ、斯ウ云フコトニナ  
ルト此据置期間ト云フモノハ飛ンデシ  
マフノデアリマス、私ハ之ヲ見テ驚イ  
タノデアル、例ヘバ三年ノ開墾開發、  
斯ウ云フコトデ色々ナ町村ノ森林組合  
デアルトカ、産業組合デアルトカ、重  
要物産同業組合トカ云フヤウナモノ、  
其他連帶者ト云フモノヲ通ジテ、林產  
物ノ運搬施設竝ニ貯木所ノ建設、木炭  
倉庫ノ建設ト云フヤウナモノデ、是ハ  
山村ノ手助ケニシヨウト云フ立派ナ企  
重要物産同業組合、十人以上ノ連帶者  
ト云フモノ、方ハ、是ハ資力ガ薄イダ  
ラウカラ、二箇年ダケ据置イテヤラウ、  
斯ウ云フコトデ餘リヒドイ負擔ヲサセ  
ナイヤウニシヨウ、斯ウ云フ立派ナ御  
企デアル、二箇年以内ノハ其他ニ養蠶  
ノ改良資金、ソレカラ水產、諸施設ノ  
資金ト云フヤウナモノモ皆二箇年以内  
ニナツテ居ル、二箇年以内ニナツテ居ル  
ノガ多イノデアリマス、此二箇年ト云  
フモノハ借リタ時カラ二箇年ダト思ツ

臣モ恐ラクサウ思ツテ居ツタ、大藏大臣モ恐ラクサウ思ツテオキデニナリマセウ、一體普通ノ場合ナラバ思ツテ居ルカドウカト言ツテ止メテ置クノデスガ、人ガ惡クナルカラソンナ事ハ此場合ハヤメニ致シマセウ、恐ラク御知リニナルマイト思フ、吾々モサウ考ヘテ居ツタ、借リタ時カラ二年ト思ツタ、所ガサウデハナイ、時間ノ節約ノ上カラ此際止メテ、是ハ一體ナラバ斯ウ云フ場合ニハ質問スル時分ニ、是ハドウダト云フヤウナコトデ、政府委員ノ方カラ答辯サセルトカ何トカシテ、押問答シテ居ルト十分位ハ經ツテシマフカラ、時間ノ節約上私ガ政府委員ニ代ツテ答辯スル、自問自答ノ形デスガ、(笑聲)是ハ笑ヒ事デハナイ、ソレハドウナツテ居ルカト言ヒマスト、二箇年ト云フモノハ昭和五年度ト六年度ト云フ會計年度、即チ曆年度デハナイ、會計年度デアル、ソレデアリマスカラ、ソレヂヤ昭和六年度ニ貸付ケタラ六年度ト七年度トアルカト云フトサウヂヤナイ、此法律ハ昭和五年度ニ出シタノデアルカラ、昭和五年度ノ會計年度ヲ含ンダ二箇年、サウスレバ既ニ借リタ時ニ一箇年ハ經ツテシマツテ居マス、アトノ一箇年ガ据置期間ダ、斯ウ云フコトニナルノデアルカラ、是ハ慌テ、斯ウ云フモノヲ捕ヘラレタカラ、斯ンナ事ニナッタノデ

セウ、政府トシテ失業者ヲ救フコトガ  
出來ナイカラ、農林省其他商工省等ニ  
於テモ、產業獎勵費ト云フヤウナモノノ  
大半ヲ削ヅタカラ、其代リトシテ低利資  
金ヲ貸付ケテヤッタ、而シテ此農閑——  
此農山漁村ニ於テハ冬ノ閑ナ時分ニ、  
此閑ナ勞力ヲ特ニ費シテ、サウシテ相  
當ニ霧ハシテヤラウ、勞銀ヲ得セシメ  
ヨウ、斯ウ云フヤウナコトヲ目標トシ  
テ進メラレタモノデアラウ、サウスル  
ト之ヲ貸付ケルト云フト一日十五萬人  
位ノ者ハ此半年位ノ間ハ暮ラセルト云  
フヤウナコトヲ農林大臣ガ何カノ機會  
ニ於テ説明サレタカノ如ク吾々ハ記憶  
致シテ居ルノデアリマス、幾ラ東北ニ  
於テモ三月ニナツテ來ルト、ソロ／＼雪  
ガナクナツテ、烟垢ヘヲヤリ養蠶ノ仕度  
モシナケレバナラナイ、三月ニナレバ  
モウ春ト言ツテ居ルノデ、梅ナゾモ盛ガ  
過ギル處ガ大分アルト云フヤウナ、ソ  
ンナ時分ニ安閑トシテ餘剩勞力ダノ何  
ダノヲ利用スルト云フモノハ斯様ナコ  
トニ相成ツテ居ルノデアリマスカラ、能  
ク御調べニナレバ分ルシ、私ノ言フ事  
ガ間違ツテ居ルナラバ他日御訂正ヲ願ツ  
テモ宜シイノデアリマスガ、私ハ農會  
長ヲ致シテ居リマスカラ、農會ニ一々日  
歸リデ通ツテ居リマシテ、農會ノ監督ヲ

致シテ居ルノデアリマスガ、色々ナ書  
類ガ机ノ上ニ載フテ居ル、ソレヲ段々調  
べテ見ルト、此二箇年据置ト云フノハ  
貸シテカラノ、据置ダト思フテ段々讀ン  
デ見ルト、是ハ會計年度ニナフテ居ル、  
五年度ト云フコトハ最初デアリマスカ  
ラ、借りナクトモ——六年度ニ借りテ  
モ五年度、法律ハサウ云フ建前ニナフテ  
居ル、法律ト云フカ、省令ト云フカ、  
内務部長カラノ通牒ガ出テ參ッテ居ル  
ノデ、山形縣報第三號デ發表サレテ居  
ルト云フノデ私ハ見タノデアリマス、  
ス、一例デアリマスカラ私ハ詳シク申  
上ゲマシタガ、之ニ類シタチヨン／＼  
ノ事實ガ澤山アリマス(笑聲)若シ御必  
要デアレバ述ベテモ宜シイノデアリマ  
スルガ、サウ云フコトヲスルト議事ノ  
進行ヲ妨ゲマスカラ、私ハ是ダケ一ツ  
申述べテ置ク、斯ウ云フ一體ヤリ方デ  
アリマスルカラ他モ大同小異ダト思フ  
ノデス、ソレデスカラ養蠶改良資金ヲ  
四千萬圓貸シテヤルト云フテ、二千七百  
萬圓シカ貸セナカッタ、中小商工產業資  
金、斯ウ云フモノガ二千萬圓デアッタ  
ガ、後カラ農林省ノ方カラ苦情ガ出テ、  
是ハ農村ニモ出サナケレバナラヌト云  
フノデ、五百萬圓出シテ吳レテ、二千  
五百萬圓ニナツタカラ宜イケレドモ、是  
ハ千三百萬圓貸シタ切りデ、五百萬圓

ニハ手ガ届カナイト云フコトニナッテ  
居ル、ソレデアリマスルカラ、今回ノ  
穀買入資金ナドハ三千萬圓ハ未ダ指令  
ニモナッテ居ナイト云フコトデ、ソレハ  
色々面倒ナ事ニ相成ッテ居ルダラウト  
思フノデアリマス、或ハ漁村ノ振興ト致  
シテ、北海道ノ鍊業者ニ持ッテ行ツテ、一  
ツノ統一シタ組合ヲ作ッテ、サウシテ三  
百五十萬圓ヲ低利資金デ貸シテヤラウ、  
北海道拓殖銀行モ同額位貸シテヤレ、  
サウシテ是デヤレト言ツタケレドモ、ド  
ウシタコトカ、政府ノ威令ガ徹底シナ  
カッタノカ、拓銀ノ松本君ガ首ヲ振ラナ  
カッタ、横ニハ振ツタデセウケレドモ、  
縦ニハ振ラナカッタノデ、マア水ニ關係  
ガアルト云フノデ、御流シニナッタ云  
フヤウナ事ニナリツ、アルノデアリマ  
ス(笑聲)ソレニ類シク事ハ澤山アルノ  
デス、ソレカラ此四千萬圓ノ中二千七  
百萬圓ト云フヤウナ金ヲ貸シタノハ宜  
ノデス、ソレデ、大藏省ハ特殊銀行  
ダナント云ツテ油斷シテ居チヤイカヌ  
ノデス、地方デドンナ事ヲヤリマス、  
曩ニ二千萬圓ト云フ——四五年前ニナ  
リマスルカ、彼處ノ養蠶家ガ困ッタ時分  
ヲ貸シタコトガアリマス、低利資金デ  
——ソレノ年賦償還ガ今年ノ二月ニ最  
後ノヤツガ來ル、所ガ、二月ハ肥料時  
ス(拍手)ソレデアナタハ私ノ此質問ヲ

ダカラ、農家ハ金ガ不足ニナルダラウ、  
逆ニ行ツテ、一般家庭ニ於テサヘモ義務  
費ト云フモノハ中々是ハ削レナイ、況  
サウシテ滯ツチャイカヌカラ、ソレト云  
シテ、一人前十圓ヅ、ノ頭、以テ餘計  
拂ハナケレバナラヌト云フコトニナッ  
タ、先ノ連帶ハ二十人、今度ノ連帶ハ  
十人デ、自分ノ名前ノハイツテ居ナイ分  
ノ十人分マデ差引カレタナント言ツテ、  
泣カヌバカリニシテ、私ニ懇ヘテ來タ  
ノデアリマス、私ハ、大藏省ノヤル仕  
事ヤ、大藏大臣ノヤル仕事ノ監督權ハ、  
過ギテハ、サウ云フ地方ノ、殊ニ銀行  
代議士トシテ議會中ハアルガ、議會ガ  
機會ガアツタナラバ大藏大臣ニ懇ヘテ、  
ナンカノ事チヤ睨ミガ利カヌカラ、ソ  
レハ代議士ニ賴ンデモ駄目ダ、何レハ  
シナイヤウニ迫ルカラト私ハソレヲ諭  
監督ヲ嚴重ニシテ、コンナ不埒ナ事ヲ  
シナイヤウニ迫ルカラト私ハソレヲ諭  
ハ國債ノ利子ノ輕減モオヤリニナル工  
夫ヲスペキデアルダラウト思フノデス、  
ノレデアリマスルカラ此意味ニ於テ私  
ノ削減ヲ行ハナケレバナラナイノデハ  
ナイカ、斯様ニ私ハ考ヘテ居ルノデス、  
レテ、政府自ラツライダラウガ義務費  
仰セニナル以上ハ、政府ハ之ニ範ヲ垂  
ロ、自覺ヲ促サウゾ、斯ウ云フコトヲ  
付カヌヤウニシロ、行詰ラヌヤウニシ  
モ、私ハ國民ニ向ツテ消費ノ節約ヲシ  
ロ、儉約ヲシロ、收入ガ少クナッタラバソ  
ヤ國家ニ於テオヤト仰セニナルケレド  
モ、私ハ國民ニ向ツテ消費ノ節約ヲシ  
ロ、儉約ヲシロ、收入ガ少クナッタラバソ  
ロ、斯ウ云フ公債ノ借替ヲヤツテ、利子  
ノ負擔ト云フモノヲ輕減スル方法ヲ御  
取リニナラナカッタカト云フコトヲ吾  
レハ考ヘザルヲ得ナイノデアル、一々  
は其度毎ニ質問應答ヲ繰返ス方ガ私  
ノ便利ナシデスガ、モウ少シ先ニ進ミ  
マセウ、サウデナイト又時間ヲ取ルト  
云フ御叱リヲ受ケルカモ知レマセヌガ  
——併シ此邊デ私ノ申上ゲテ居ル趣旨  
ハ御分リデアラウト思ヒマスカラ、之  
ヲ一二三點ニ分ケテ御答辯ヲ願ヒマヌ  
○井上國務大臣 モウ少シ御進ミニ  
ナッタラドウデス

○高橋委員 皆答辯ヲシナケレバナラ  
ヌト云フコトニナルト澤山デセウカラ  
ラ、問題ヲモウ少シ區切りヲ付ケテ同  
云フ根據ハ、モウ私ノ申上ゲルコトガ  
ヒマス、サウスルト義務費ハ容易デナ  
イカラ削減ヲスル事ガ出來ナカッタト  
御納得ガ行ツタナラバ、根據ガ無クナ  
タト云フコトニナルヤウデアリマス、  
ソレカラ先程ノ監督ガ今マデ十分デナ  
カッタセイカ、各種ノ低利資金ナドハ產  
業組合等ヲ通ジテ貸出スト云フコトハ  
中ニモスウ云フモノガ纏込マレテアル  
ノデス、ソレ程遊資ガ澤山アルト云フ  
ナラバ、何ガ故ニ安イ利息ト云フモノ  
ノ通貨ガ收縮シタニモ拘ラズ利子ノ  
上ラナイト云フコトヲ御認ニナルナラ  
バ、斯ウ云フ公債ノ借替ヲヤツテ、利子  
ノ負擔ト云フモノヲ輕減スル方法ヲ御  
取リニナラナカッタカト云フコトヲ吾  
レニ相應シタ所ノ家計ヲ立テ、間誤  
事ヤ、大藏大臣ノヤル仕事ノ監督權ハ、  
過ギテハ、サウ云フ地方ノ、殊ニ銀行  
代議士トシテ議會中ハアルガ、議會ガ  
機會ガアツタナラバ大藏大臣ニ懇ヘテ、  
ナンカノ事チヤ睨ミガ利カヌカラ、ソ  
レハ代議士ニ賴ンデモ駄目ダ、何レハ  
シナイヤウニ迫ルカラト私ハソレヲ諭  
監督ヲ嚴重ニシテ、コンナ不埒ナ事ヲ  
シナイヤウニ迫ルカラト私ハソレヲ諭  
ハ國債ノ利子ノ輕減モオヤリニナル工  
夫ヲスペキデアルダラウト思フノデス、  
ノレデアリマスルカラ此意味ニ於テ私  
ノ削減ヲ行ハナケレバナラナイノデハ  
ナイカ、斯様ニ私ハ考ヘテ居ルノデス、  
レテ、政府自ラツライダラウガ義務費  
仰セニナル以上ハ、政府ハ之ニ範ヲ垂  
ロ、自覺ヲ促サウゾ、斯ウ云フコトヲ  
付カヌヤウニシロ、行詰ラヌヤウニシ  
モ、私ハ國民ニ向ツテ消費ノ節約ヲシ  
ロ、儉約ヲシロ、收入ガ少クナッタラバソ  
ヤ國家ニ於テオヤト仰セニナルケレド  
モ、私ハ國民ニ向ツテ消費ノ節約ヲシ  
ロ、儉約ヲシロ、收入ガ少クナッタラバソ  
ロ、斯ウ云フ公債ノ借替ヲヤツテ、利子  
ノ負擔ト云フモノヲ輕減スル方法ヲ御  
取リニナラナカッタカト云フコトヲ吾  
レハ考ヘザルヲ得ナイノデアル、一々  
は其度毎ニ質問應答ヲ繰返ス方ガ私  
ノ便利ナシデスガ、モウ少シ先ニ進ミ  
マセウ、サウデナイト又時間ヲ取ルト  
云フ御叱リヲ受ケルカモ知レマセヌガ  
——併シ此邊デ私ノ申上ゲテ居ル趣旨  
ハ御分リデアラウト思ヒマスカラ、之  
ヲ一二三點ニ分ケテ御答辯ヲ願ヒマヌ  
○井上國務大臣 モウ少シ御進ミニ  
ナッタラドウデス

○高橋委員 皆答辯ヲシナケレバナラ  
ヌト云フコトニナルト澤山デセウカラ  
ラ、問題ヲモウ少シ區切りヲ付ケテ同  
云フ根據ハ、モウ私ノ申上ゲルコトガ  
ヒマス、サウスルト義務費ハ容易デナ  
イカラ削減ヲスル事ガ出來ナカッタト  
御納得ガ行ツタナラバ、根據ガ無クナ  
タト云フコトニナルヤウデアリマス、  
ソレカラ先程ノ監督ガ今マデ十分デナ  
カッタセイカ、各種ノ低利資金ナドハ產  
業組合等ヲ通ジテ貸出スト云フコトハ  
中ニモスウ云フモノガ纏込マレテアル  
ノデス、ソレ程遊資ガ澤山アルト云フ  
ナラバ、何ガ故ニ安イ利息ト云フモノ  
ノ通貨ガ收縮シタニモ拘ラズ利子ノ  
上ラナイト云フコトヲ御認ニナルナラ  
バ、斯ウ云フ公債ノ借替ヲヤツテ、利子  
ノ負擔ト云フモノヲ輕減スル方法ヲ御  
取リニナラナカッタカト云フコトヲ吾  
レハ考ヘザルヲ得ナイノデアル、一々  
は其度毎ニ質問應答ヲ繰返ス方ガ私  
ノ便利ナシデスガ、モウ少シ先ニ進ミ  
マセウ、サウデナイト又時間ヲ取ルト  
云フ御叱リヲ受ケルカモ知レマセヌガ  
——併シ此邊デ私ノ申上ゲテ居ル趣旨  
ハ御分リデアラウト思ヒマスカラ、之  
ヲ一二三點ニ分ケテ御答辯ヲ願ヒマヌ  
○井上國務大臣 モウ少シ御進ミニ  
ナッタラドウデス

○高橋委員 皆答辯ヲシナケレバナラ  
ヌト云フコトニナルト澤山デセウカラ  
ラ、問題ヲモウ少シ區切りヲ付ケテ同  
云フ根據ハ、モウ私ノ申上ゲルコトガ  
ヒマス、サウスルト義務費ハ容易デナ  
イカラ削減ヲスル事ガ出來ナカッタト  
御納得ガ行ツタナラバ、根據ガ無クナ  
タト云フコトニナルヤウデアリマス、  
ソレカラ先程ノ監督ガ今マデ十分デナ  
カッタセイカ、各種ノ低利資金ナドハ產  
業組合等ヲ通ジテ貸出スト云フコトハ  
中ニモスウ云フモノガ纏込マレテアル  
ノデス、ソレ程遊資ガ澤山アルト云フ  
ナラバ、何ガ故ニ安イ利息ト云フモノ  
ノ通貨ガ收縮シタニモ拘ラズ利子ノ  
上ラナイト云フコトヲ御認ニナルナラ  
バ、斯ウ云フ公債ノ借替ヲヤツテ、利子  
ノ負擔ト云フモノヲ輕減スル方法ヲ御  
取リニナラナカッタカト云フコトヲ吾  
レハ考ヘザルヲ得ナイノデアル、一々  
は其度毎ニ質問應答ヲ繰返ス方ガ私  
ノ便利ナシデスガ、モウ少シ先ニ進ミ  
マセウ、サウデナイト又時間ヲ取ルト  
云フ御叱リヲ受ケルカモ知レマセヌガ  
——併シ此邊デ私ノ申上ゲテ居ル趣旨  
ハ御分リデアラウト思ヒマスカラ、之  
ヲ一二三點ニ分ケテ御答辯ヲ願ヒマヌ  
○井上國務大臣 モウ少シ御進ミニ  
ナッタラドウデス

○井上國務大臣 高橋君ノ詳細ナル御説明ノ付イタ質問デアリマスガ、義務費ノ削減ト云フコトハ行政整理ノ根本ニ立至リマセヌト中々困難デゴザイマス、只今御舉ゲニナリマシタ公債ノ利息ヲ下ゲマスコトモ、殆ド今日ノ所デハ望ガナイノデアリマシテ、百圓ノ公債ガ百圓デ借リルコトガ出來ズニ、相當ナ割引ヲシテ居ルノデアリマスカラ、今日デモヤハリ借換ヘルモノハ五分以上ノ實ハ利廻リガ付イテ居ルノデアリマス、隨テ三億ニ上ツテ居ル公債

ハ少シ的ガ外レテ居ルンヂヤナイカ、ソレデ監督ヲ幾ラ嚴重ニサレテモ、豫定ノ成績ナドハ舉リ得ルモノデハナイヂヤナイカト云フコトデ、特殊會社ヲ通ジ、即チ勸業銀行ヲ通ジテ、サウシテ是等ノモノヲ民間ガ欲スルガ如ク、民間ノ咽喉ガ乾イタ時分ニ水ヲ飲ミタイト言ツテモ、只今私ガ飲ンデ居ルヤウナ事ニハ到底是ハイカヌノデアル、斯ウ云フヤウナコトヲ私ハ申シ述ベタ、色々々ノ事實カラ見マスルト、御理解ガ行ク筈デアルガ、之ニ對シテドウ云フ御感想ヲ御持チニナッテ居ルカト云フヤウナコトヲ段々申シ述ベテ、サウ云フコトヲ伺ツテ、サウシテ此義務費ト云フモノ、輕減ガソレデモ困難デアルト云フ、其點ヲ一ツ御伺ヲシテ見タイ

ダト斯ウ考ヘテ居リマス、何物カノ方法ヲ考ヘナケレバナラヌ、新シイ機關ヲ出スカ、擁ヘルカ、從來ノ數十年根據ヲ持テ居リマス 信用組合ヲ基ニスルカト云フコトハ、現狀カラ申シマシタナラバ中々容易ナラヌ重大問題ト考ヘテ居ルノデアリマス、色々世間ニモ其途ノ方々ニモ御意見モアルヤウデアリマスガ、ドツチカノ途ニ一ツキメテ進ンデ行カナケレバナラヌヤウナ有様ニナツテ居ルコトハ、吾々モ二十分承知シテ居ル次第デアリマス

ノ利拂ヲ幾ラモ減スコトハ、相當日本  
ノ財界ガ餘程ナ根柢ニ變化スルコトヲ  
望マンケレバ、今日ノ所デハ望ガナイ  
ダラウト考ヘテ居リマス、義務費ノ中  
デモ行政ノ根本ニ遡<sup>ツ</sup>テ整理ヲ致シマ  
スレバ、例ヘバ恩給ノ改正、或ハ俸給  
令ノ改正、其他相當ニ手ノ著クモノハ  
アルダラウト云フコトハハキリスル  
ノデアリマス、來年度ニ於キマシテ行  
政財政ノ整理ヲシマスル時モ、必ズサ  
ウ云フ所ヲ眼目トシテ進ンデ行カナケ  
レバナラヌコトハ當然ノ義ト考ヘテ居  
ルノデアリマス、産業組合ノ貸出ノ望  
ノナイ——監督ヲ能クシテモイカヌト  
云ヒマスカ、サウ云フ事情モ澤山アリ  
マス、併ナガラ日本ノ庶民金融ト云フ  
コトヲ何等カノ方法デ改善センケレバ  
ナラヌト云フコトガ、私ハ目下ノ急務

ウ云フヤウナコトニ吾々ハ承知シテ居ル、ソレデアルカラ其當時ハ輿論ノ趨向ニ鑑ミテ、是ハ廢メルト云フコトヲ御聲明ニナッテ御取止メニナッタ、ソレデアルカラ其時分ニ一割ヲ標準トシテ高等官ニ於テナンボニナル、判任官ニ手ヲ著ケルカ手ヲ著ケヌカト云フ色々ナ問題ハアツタデアリマセウガ、サウ云フ御聲明ニナッタ、サウシテ其時分ニハ左程困難デナイト云フヤウナコトガアツテ、今日ニナッテ困難ナルコトガアルト云フコトニナレバ、三年ニ間近イ

○高橋委員　此間一寸、是ハ簡単ニ觸  
レタ問題デアツタカラ、不用意ニ御答  
辯ニナツタノカモ知レマセヌガ、此間是  
ハ調査ガ面倒ダト云フコトヲ仰セニ  
ナツタノデアリマスガ、今ノ人件費ヤ何  
カノ整理ト云フモノハ多年ノ慣行モア  
ルト云フ仰セデアリマスガ、是ハ既ニ  
昭和四年ノ七月組閣後直チニ天下ニ御  
發表ニナツタ、サウシテ減俸ヲ一割程度  
デヤルト云フコトヲ御聲明ニナリ、國民  
民ニ範ヲ示スト云フコトヲオヤリニ  
ナツタ、所ガ一部ノ者ガ反對シタ、新聞  
紙ノ論説モ、其場合ニ俸給ヲ減額スル、  
月給ヲ減額シテ國民ニ範ヲ示セト云ヘ  
バ、會社員ヤ俸給取ノ月給ヲ減セト云  
フ宣傳見タイニ取ラレル、月給減額ノ  
獎勵見タヤウニ取ラレルト云フノデ、  
色々天下ノ輿論ガヤカマシクナツタ、斯

ヲ前提ト致シマシテ、此前ニ質問ヲ申上  
ゲヨウト考ヘテ居リマス、ソレハ此前  
ノ御答辯ノ中ニ斯ウ云フコトガアリマ  
ス、本給ハ減額致サナカツタ、併ナガラ  
大分年末手當、賞與等ニ於テ減額ヲ致  
シテアルカラ、實際ノ所、官吏ノ收入  
ハ減ジタノデアル、ソレデアルカラ減  
俸ト同一ナル效果ガ茲ニ出テ來タノデ  
アル、斯ウ云フヤウナ御詫ガアツタガ、  
賞與手當ト云フモノガドノ位減ジタカ  
ト云フコトニ付テハ、數字的御説明ヲ

其間ニ經濟ノ變動ガアツテ、今日ハ物價  
ガ下落シテ居ルカラ、幾分カ生活ニ餘  
ノ實業家ト違ヒマシテ、收入ニ過不足  
ガナイ筈デアル、ソレデアルカラ支出  
ガ減ズレバ、ソレダケノモノハ純所得  
ガ殖エルノデアリマスカラ、時勢ノ移  
リ變リニ依ツテ、此三年間ニハ減俸ヲヤ  
ルニ有利ナ條件ガ備ツテコソ居レ、何等  
ムツカシイ條件ハ此三年間ニ生ジテ居  
ナイト考ヘマス、ソレデアルカラ之ニ  
對シテ私ハ今ノヤウナ御答辯ハ大臣カ  
ラアルベキ筈デナカラウト思フノデア  
リマス、之ニ對シテハ色々ノ材料ヲ請  
求致シテ居リマスカラ、其材料ヲ得テ  
カラ十分ニ御答辯ヲ願ヒタイト思フノ  
デアリマスガ、ソレニ對シテ私ハ今ノ  
大臣ノ御言葉トハ多少違フト云フコト

願ツタノデアリマスガ、其當時御答ガナカッタ、ソレデ御取調ノ上デ表ニシテ御提出ヲ願ヒタイト云フコトニシテ、今急イデ作ラシテ居ルト云フ昨日ノ政府委員カラノ御答辯デアリマスカラ、吾々ハ之ヲ御待チ致シテ居ルノデアリマシテ、洵ニ之ニ對シテハ、私共ハ待チ遠シクテ仕方ガナイノデアリマス、ソレデアルカラ其材料ヲ明日ニデモ頂戴出來ヤウカト思フノデスガ、ソレニ對シテ先ヅ材料ヲ戴ケルカト云フコト、今ノ質問ニ對スル御答辯ヲ願ヒマセウ

○井上國務大臣 只今ノ材料ハ段々急イデ排ヘテ居リマスカラ、ドウゾ今暫ク來ルノデアリマスカラ、ドウゾ今暫ク御待チヲ願ヒタウゴザイマス、是マデシタヤウニ考ヘテ居リマスガ……

○高橋委員 一寸今ノコトニ付テ御伺年度末賞與ト云フヤウナモノハ、ドウ云フ目的デ政府ハ俸給ノ餘リデ以テ御支拂ナサル形式ヲ執ツテ居リマスカ、其目的ハ何處ニアルカト云フコトヲ此場ス

○井上國務大臣 大體高橋サンノ言ハレルヤウニ、民間ノ銀行會社ノ行員社員ニ對シテヤリマス賞與金ト何等區別員ニ對シテヤリマス賞與金ト何等區別ハナイヤウニ承知致シテ居リマス

○高橋委員 サウスルト是ハ相當ニ必

要ナモノデアッテ、官吏ノ能率ヲ上ゲルニ於テハ、或意味ニ於テ必要缺クベカラ、本俸ヲ減ジテ生活ヲソレニ準ジテ居リマスガ、始マリマシタ時ノ考ヲ今カラ回想致シマスト、所謂賞與ト云ス

○井上國務大臣 長ラクノ慣例ニナッテ居リマスガ、始マリマシタ時ノ考ヲラザルモノ、ヤウニ吾々ハ考ヘル、サ

官吏ガ非常ニ忠實ニ働イテ居ルカラ、ソレニ對シテ各等級ヲ付ケ、區別ヲ置イテ、餘計働イタ者ニハ餘計賞與金ヲ戴シテヤウカト思フノデスガ、ソレニ對シテ先ヅ材料ヲ戴ケルカト云フコト、今ノ質問ニ對スル御答辯ヲ願ヒマセウ

○高橋委員 サウスルト吾々民間ノ會暮ノ手當ト同一ナ性質ノモノト心得テ宣シイダラウト思ヒマス、サウスルト是ハ必要ナモノデアル、所謂獎勵ノ意味ヲ含シテ今マデ働イタ過去ノ勞力ニ對シテノ勤勞ト言ヒマスカ、精勵恪勤デアルト云フ功ニ免ジテ與ヘルト云フコトハ、過去ノ勞力ニ對シテ之ヲ辨償御待チヲ願ヒタウゴザイマス、是マデシタヤウニ考ヘテ居リマスガ……

○井上國務大臣 只今ノ材料ハ段々急イデ排ヘテ居リマスカラ、ドウゾ今暫ク來ルノデアリマスカラ、ドウゾ今暫ク御待チヲ願ヒタウゴザイマス、是マデシタヤウニ考ヘテ居リマスガ……

○高橋委員 一寸今ノコトニ付テ御伺年度末賞與ト云フヤウナモノハ、ドウ云フ目的デ政府ハ俸給ノ餘リデ以テ御支拂ナサル形式ヲ執ツテ居リマスカ、其目的ハ何處ニアルカト云フコトヲ此場ス

○井上國務大臣 大體高橋サンノ言ハレルヤウニ、民間ノ銀行會社ノ行員社員ニ對シテヤリマス賞與金ト何等區別ハナイヤウニ承知致シテ居リマス

○高橋委員 サウスルト是ハ相當ニ必

要ナモノデアッテ、官吏ノ能率ヲ上ゲルニ於テハ、或意味ニ於テ必要缺クベカラ、本俸ヲ減ジテ生活ヲソレニ準ジテ居リマスガ、始マリマシタ時ノ考ヲラザルモノ、ヤウニ吾々ハ考ヘル、サ

フ名目ニ依ツテ御理解下サルヤウニ、ウスルト之ヲ支給シナイトカ、或ハ減額ヲシテシマフト云フヤウナコトニナ

ルト、官吏ノ將來ノ能率ニ至大ナル關係ガアルノデ、寧ロ是ハ其儘存置シテ居

ヤル、斯ウ云フコトニ起ツタモノト考ヘテ居リマス

ハリ減額スルノガ本筋デナイカト斯様ニ吾々ハ考ヘタノデアリマス、況ヤ今

社ヤ個人ノ家庭ニ於ケル使用人等ノ益暮ノ手當ト同一ナ性質ノモノト心得テ

リソコニ餘裕ガ出テ參リマシタ、併ナ

ガラ下級ノ官吏ニ於キマシテモ、體面

ト云フモノヲ考ヘテ居ル、昔ハ腰辨ト

ガ本筋デハナイカト吾々ハ考ヘテ居リ

アスガ、財界ニ於テソレドリ令名ノア

ル大藏大臣ハ能クソコノ呼吸ハ御承知

デアラウト思ヒマスガ、是等ノ私ノ考

ナスガ、財界ニ於テ少シ不足ヲ告ゲル部分ハ、年

末賞與、年度末賞與ト云フモノデ埋合

セヲ付ケテ、其者ガ青イ顔ナドシテ居

ナイ、斯ウ云フヤウナコトニサセルノ

ガ本筋デハナイカト吾々ハ考ヘテ居リ

アスガ、財界ニ於テ少シ不足ヲ告ゲル部分ハ、年

末賞與、年度末賞與ト云フモノデ埋合

セヲ付ケテ、其者ガ青イ顔ナドシテ居

ナイ、斯ウ云フヤウナコトニサセルノ

ガ本筋デハナイカト吾々ハ考ヘテ居リ

○高橋委員　此減俸問題ハ大切ナ問題  
デアリマス、官吏諸君ノ包闊ノ眞中デ  
其人達ノ收入ヲ減額セヨト叫ブノデア  
リマスカラ、相當是ハ間違ノナイ、緻  
密ナ議論ヲ鬪ハサナケレバナラヌ——  
鬪ハスト云フト大袈裟ニナリマスガ、  
理解ノ行クヤウナ質問ヲシナケレバナ  
ラヌ、斯様ニ考ヘテ居リマスカラ、何  
レ數字ヲ示サレタ所デ御伺シマス、先  
程一寸素通リヲシタ庶民銀行ノ事デア  
リマス、此金融ノ事ニ付テ私ハ是非  
共伺ツテ置カナイト云フト給付能力ニ  
至大ナ關係ガアリマスカラ、之ニ付テ  
伺ヒマス、是ハ單リ農村ヤ中小商工業  
者バカリデハアリマセヌ、大會社ニ於  
テモ至大ナ關係ガアリマス、所得稅ヤ  
營業收益稅ニ最モ至大ナ關係ガアリマ  
ス、借金ノ整理ト云フモノヲドウスル  
カト云フコトニ付テモ大ナル關係ガア  
ルノデアリマスガ、先程大臣ノ御言葉  
ニアツタ庶民金融ト云フコトニ付テハ  
私共ハ特ニ之ヲ必要トスルノデアル、  
金解禁ノ準備ガ何處ニ出來テ居ナイ所  
ガアルカト云フ逆撫ヲ與黨諸君或ハ政  
府委員アタリカラ——或ハ大臣ト申上  
ゲテモ宜イカモ知レマセヌガ、言ハレ  
マスガ、ソコデス、今マデ金解禁ガ成  
功致シタト云フヤウニ唱ヘラレテ居ル  
諸國ニ於テハ、庶民金融ト云フコトニ

付テ最モ力ヲ入レテ金解禁ノ準備ニ當  
テタト云フコトヲ、大臣ハヨモヤ知ラ  
ナイトハ仰セニハナレマイト思フノデ  
鬪ハスト云フト大袈裟ニナリマスガ、  
理解ノ行クヤウナ質問ヲシナケレバナ  
ラスガ、之ニ對シテ大臣ハ能ク海外ノ御  
鬪ハスカラ、相當是ハ間違ノナイ、緻  
密ナ議論ヲ鬪ハサナケレバナラヌ——  
一事情ガ御分リデアリマスカラ、此場合  
ニシテ御所見ヲ承リマス  
○井上國務大臣　別ニ特殊ナ調査トカ  
特種ナ智慧モナイノデアリマスガ、金  
解禁ノ準備ノ一部トシテ左様ナコトハ  
當然考ヘナケレバナリマセヌコトデ、  
日本ノ金融殊ニサウ云フ點ニ付テハ最  
モ注意すべき事柄トハ勿論考ヘテ居ル  
ノデアリマス

○高橋委員　勿論御考ニナツタト云フ  
ナラバヤハリ海外ノ諸國ニ於テヤッタ  
ヤウニ、金解禁ヲナサル前ニ蓋明ケヲ  
致サナケレバナラヌ筈デアラウト思フ  
ノデアリマス、斯ウ云フ工合ニ不景氣  
ノドン底ニナツテ信用ガ極度ニ薄弱ニ  
申サレルヤウニ、モウ少シ何トカシテ  
テ居リマシタナラバ、勿論高橋サンノ  
申サレルヤウニ、モウ少シ何トカシテ  
置イタナラバト云フ考モアリマセウケ  
ナツテカラ、之ニ金融ヲ與ヘルト云フ  
カデ宜カツタ事ガ、數倍モ金融ヲ致サ  
ナケレバ到底圓滑ニ行カナイノデハナ  
レドモ、今日ノ如クシテ機關其モノハ  
不完全デアリマスガ、其不完全ノ中ニ  
最善ノ努力ヲ拂ツテ行キマシタナラバ、  
所ガヤツテ見タ所ガ、旨ク行カナイデ、  
機關ガ宜シクナイ、是程デハナイト思  
テ居ツタガ、初メテ今回御覺リニナツタ  
ト云フ意味ノ御答辯ガアツタ、之ヲ私少  
シク意外ニ感シタノデアリマス、豫テ  
サナケバナラヌコトハ當然ノ義デゴザ  
カタツト云フコトハ、私ハ大ナル手  
御忘レハナカツタケレドモ、之ヲヤラ  
落デアツタ、金解禁ノ——只今理事ノ  
辯ハ洵ニ私ニ理解ノ出來ナイ答辯デア

方カラ十時マデニ止メタラ宜カラウト  
云フコトデアリマスシ、大臣モ御疲  
レデアラウト思ヒマス、唯折  
ナイカト思ヒマスカラ、之ニ對シテ御  
事居リマス、サウスルト今ノ庶民金融  
ト云フ事ハ、金解禁ニ於テ缺クベカラ  
ザル所ノ大ヤナ問題ノ一ツデアツタ、之  
ニ付テ考ハアツタケレドモ實行ハシナ  
カツタ、私ハ是ハ一ツノ手落デナイカ  
ト云フコトニ付テ御尋ヲ致シテ居リマ  
スノデ、之ニ付テ御答辯ヲ煩シタイト  
思ヒマス

○井上國務大臣　手落トモ考ヘマセ  
ヌ、今日ノ日本ノ不景氣ガ此程度マデ  
來ヨウト云フハッキリシタ豫想ガ付イ  
テ居リマシタナラバ、勿論高橋サンノ  
申サレルヤウニ、モウ少シ何トカシテ  
置イタナラバト云フ考モアリマセウケ  
ナツテカラ、之ニ金融ヲ與ヘルト云フ  
カデ宜カツタ事ガ、數倍モ金融ヲ致サ  
ナケレバ到底圓滑ニ行カナイノデハナ  
レドモ、今日ノ如クシテ機關其モノハ  
不完全デアリマスガ、其不完全ノ中ニ  
最善ノ努力ヲ拂ツテ行キマシタナラバ、  
所ガヤツテ見タ所ガ、旨ク行カナイデ、  
機關ガ宜シクナイ、是程デハナイト思  
テ居ツタガ、初メテ今回御覺リニナツタ  
ト云フ意味ノ御答辯ガアツタ、之ヲ私少  
シク意外ニ感シタノデアリマス、豫テ  
サナケバナラヌコトハ當然ノ義デゴザ  
カタツト云フコトハ、私ハ大ナル手  
御忘レハナカツタケレドモ、之ヲヤラ  
落デアツタ、金解禁ノ——只今理事ノ  
辯ハ洵ニ私ニ理解ノ出來ナイ答辯デア

○大口委員　宜シケレバヤリマス——  
私一寸承リマスガ、一般ノ中小商工業  
者、其他農民、山林業者等ニ付キマシ  
テ低利資金ノ融通ヲシタイ、先刻ノ御  
言葉ノ中ニウント金ヲ貸付ケテ見タイ  
ト思フ、斯ウ云フ御話ガアリマシタ、  
テ居ツタガ、初メテ今回御覺リニナツタ  
ト云フ意味ノ御答辯ガアツタ、之ヲ私少  
シク意外ニ感シタノデアリマス、豫テ  
サナケバナラヌコトハ當然ノ義デゴザ  
カタツト云フコトハ、私ハ大ナル手  
御忘レハナカツタケレドモ、之ヲヤラ  
落デアツタ、金解禁ノ——只今理事ノ  
辯ハ洵ニ私ニ理解ノ出來ナイ答辯デア

○本田委員長　今日ヤツタラ如何デス  
カ

○大口委員　宜シケレバヤリマス——  
私一寸承リマスガ、一般ノ中小商工業  
者、其他農民、山林業者等ニ付キマシ  
テ低利資金ノ融通ヲシタイ、先刻ノ御  
言葉ノ中ニウント金ヲ貸付ケテ見タイ  
ト思フ、斯ウ云フ御話ガアリマシタ、  
テ居ツタガ、初メテ今回御覺リニナツタ  
ト云フ意味ノ御答辯ガアツタ、之ヲ私少  
シク意外ニ感シタノデアリマス、豫テ  
サナケバナラヌコトハ當然ノ義デゴザ  
カタツト云フコトハ、私ハ大ナル手  
御忘レハナカツタケレドモ、之ヲヤラ  
落デアツタ、金解禁ノ——只今理事ノ  
辯ハ洵ニ私ニ理解ノ出來ナイ答辯デア

七千萬圓トカ新聞ニ言ハレルガ、旨ク行ク筈ハナイガ、不思議ナ事デア  
ルト實ハ思ツテ居ツタ、ト云フノハ今ノ大藏大臣ハ永ク金融ノ方ニ御關係御出  
身ノ方デアツテ、私共ヨリハ遙ニ事情ヲ御承知ノ方デ、此方ガ大藏大臣デアラ  
レルノダカラ、餘程是ハ能ク事情ヲ御承知ノ上ニナサルト思ハナクチヤナラ  
ヌガ、如何ニモドウモ此ヤリ方デ旨ク行ク筈ハナイガ、不思議ダト私ハ考ヘ  
テ居リマシタガ、只今ノ御答辯デ初メテ私事情ヲ御知リニナツタト云フコト  
ヲ此處デ御白狀ニナリマシタノハ、此御言葉ハ洵ニ結構デアリマシテ、サウ  
云フ風ナ正直ナ御答辯ト云フモノハ私ハ歡迎スルノデアリマスガ、ソレト同  
時ニ洵ニ驚入ツタノデアリマス、ソコデ私茲ニ一ツノ疑問ガ起ツタ、攻擊致スノ  
デモ揚足ヲ取ルノデモナク、全ク此世ノ中ノ爲ニ御意見ヲ承リ、私共ノ意見ヲモ述ベテ、露骨ニ言フト御相談ヲシタイト思フノデアリマスガ、金ヲウント貸シテ見ヤウト御思ヒニナツタノデアリマスカ、洵ニ詰ラヌ質問ノヤウデアルガ、ソレガ一大疑問デアル、私共ハ現大藏年近ク拜見致シテ居ツテ、ソコニ一大疑問ガアル、ドウ云フ金ヲドウ云フ人ニ貸シテ見ヤウト御思ヒニナツタノデアリマスカ、洵ニ詰ラヌ質問ノヤウデアルガ、ソレガ一大疑問デアル、私共ハ現大藏年近ク拜見致シテ居ツテ、ソコニ一大疑問ガアル、ドウ云フ金ヲドウ云フ者ニ

ウント貸シテ見ヤウト御考ニナツタノ  
デアリマセウカ、ソレデ今夜始メテ私  
共ノ長イ間ノ疑問ニ觸レテ參<sup>ツ</sup>タノデ  
アリマスカラ、ソレヲ一ツ腹藏ナイ御  
意見ヲ承<sup>ツ</sup>テ見タイト思ヒマス  
**○井上國務大臣** 大口君モ御承知ノ如  
ク、産業組合ト云フモノヲ監督ヲ致ス  
人ノ考、又産業組合ノ出來マシタ精神  
ガ大部分農村ニアリマスノデス、ソコ  
デ産業組合ノ信用組合ヲ通ジテ金ヲ貸  
シマシテモ、モウ過去ニ於テモ能ク分<sup>ツ</sup>  
テ居リマスガ、農山漁村ニハ――漁村  
ハ可ナリムヅカシイノデスガ、農村ニ  
對スル貸付金ハ、是マデノ預金部カラ  
ノ貸付金モ案外早く、案外都合好ク行  
クノデス、例ヘバ今度デモ糾ニ付テ貸  
ストカ云ヒマシテモ、今餘リ貸出シガ  
出来テ居リマセヌケレドモ、擔保品モ  
アル、元來ガ産業組合ト云フモノハ農  
村ヲ本ニシテ出來テ居ル、日本ノ産業  
組合デモ農村ニ對スル金融機關設備ト  
シテハ、非常ニ良ク出來テ居ルト云<sup>ツ</sup>テ  
シテハ、要スルニ都會地ノ金融即  
イ、信用組合ガ農村ヨリカ最モ悪イ、  
ノモアリマセウ、私ガ先刻高橋君ニ御  
答シタノハ、要スルニ都會地ノ金融即  
チ中小商工業者、斯ウ云フ者ニ金ヲ貸  
サウトシテ考ヘテ見ルト中々容易デナ  
用組合ノ根本カラ組合精神ガ分<sup>ツ</sup>テ居

ナイ、一種ノ銀行ヲヤツテ居ルヤウナ考  
デヤツテ居ルモノガ澤山アルノデス、ソ  
コデアリマシテ農村ノ方ニハ只今申ス  
如ク都合好ク行クガ、市街地ノ中小商  
工業者ニ行カヌカラ、ソコデ何トカシ  
テ今日ノ疲弊シテ居ル所ニ金ヲ出シテ  
見タイ、勿論巨額ト申シマシテモ御承  
知ノ如ク最初二千萬圓ノ金ヲ出シマシ  
テモ、中々容易ニハ貸セヌノデス、ソ  
レデアルカラ一ツ直接其衝ニ當ッテ見  
テ、御承知ノ如ク大藏省ノ所管デアリ  
マセヌ、併ナガラ斯ウ云フ時代デアル  
カラ、人ノ所管ヲ侵シテ、モ一ツ此事  
柄ヲヤツテ見ヤウト思ッテ、自分が陣頭  
ニ立ツテ信用組合ヲ指導シテヤツテ見ル  
ト、産業組合、信用組合ノ間、或ハ勸  
業銀行、興業銀行ト此信用組合ノ間ト  
云フモノガ、信用ヲ見ル立場カラ、或ハ  
信用組合ノ状態ガ悪イ爲ニ、思フヤウ  
ニドウシテモ行カヌノデス、ソコデ先  
刻申上ゲタヤウナ話デ、是デハ日本ノ  
市街地ニ於ケル庶民金融機關ト云フモ  
ノハ不完全デアル、要スルニ組織ノ不  
完全ノ爲ニ、此眼ノ前ニ在ルヤウナ窮  
迫シタ事情ニ十分此方ノ意ガ達シナイ  
ノダト云フ、何ト申シマスカ、横途ニ  
ハイツタ話ヲシタ次第デアリマスカラ、  
サウドウカ御承知ラ願ヒマス

總會其他デ大分大藏大臣ヲ攻擊シマシタカラ、何カ私ガ質問ヲスルト、揚足デモ取ルト云フ御考ガアルカモ存ジマセヌガ、今ハサウ云フ意味デヤナイノデス、只今ノ御答辯ハ實ハ私ガ考ヘル長ガアル、是ハ能ク承知シテ居ル、是ニハ全國ヲ通ジテ信用組合ト云フモノハ比較的農村ガ宜イ、宜イ理由モ多分御承知デアラウト思ヒマス、サウ云フコトハ多年私ハ此事ハ議會デモ唱ヘテ居ルノデアリマスガ、種々ノ集會ニ於テモ細カク私ノ信ズル所ヲ述ベテ居ルノデアリマス、所ヲ指シマスト甚ダ宜クアリマセヌカラ、私ハ其所ノ名前ハ指シマセヌガ、都會ノ方ハ農村ト較べテ以外ニ惡イ、名前ハ同ジ信用組合デアリマスガ、非常ニ惡イ、此惡イ原因モ大藏大臣ハ近頃ハ能ク御承知デアラウト思ヒマス、今銀行ノヤウナコトヲ爲スト云フコトヲ仰シヤイマシタガ、先ヅ一口ニ言ヘバサウデアルガ、其上ニ又一ツノ弊害ガアルノデス、是ニモ段々實地ニ御當リニナレバ、其原因ガ最初御信用ニナツテ、御貸シニナラウト御考ニナツタシタ所デ、ドウ云フ金ヲ貸セルカト云フ問題デアル、茲ニモ誤

リガアルト思フ、俗ニ低利資金ト云フ  
ト直グニ大藏省ノ預金部ノ金ヲ思ヒマ  
ス、大藏大臣モ或ハ大藏省ノ預金部ノ  
御金ヲ出サウト御考ニナツタノデハナ  
カラウカト思フ、茲ニ根本ノ非常ナ矛  
盾、撞著、誤リガアル、ソレハドウ云  
フコトデアルカト云フト、一面ニ於テ  
救濟ノ形ニナル金デアレバ、大藏省ノ  
預金部ノ金ハ絶對ニ出セナイ筈デア  
ル、所ガ是ハ今日ノヤウナ狀態デアル  
ト云フト、或ル程度マデハ救濟ノ意味  
ヲ以テ貸出ヲシヨウトスルノデアルカ  
ラ、茲ニ既ニ矛盾ガアッテ、ドウシテモ  
最初カラ出來ル筈ハナイ、ソコデシッカ  
リシタ確實ナ方法デ擔保ヲ取ツテ、確實  
ナ事業ニト云フナラバ、今日又出來ル  
筈ハナイ、今日擔保ヲ入レテ金ヲ借り  
ヌ、是ハ私ガ説明スルマデモアリマセ  
ヌガ、私ノ郷里ナドデモ、長野縣境ノ  
私ノ選舉區ナドヲ今日御歩キニナレ  
バ、明瞭ニ分リマス、是位ノ周圍ノ杉  
木、拔キ伐ラスル、今マデハ幾ラ  
カ金ヲ吳レタ、賣レタモノデアルケレ  
ドモ、今日ハ運賃ガ拂ヒ切レナイ、持  
テ行ケト言ツテモ持ツテ行キニマセヌカ  
ラ、實際束ネタ儘アル、是ハ來ラレテ

私ノ方ノ北設樂郡ヲ御歩キニナレバ實  
際サウ云フ風ニナツテ居ル、ソレデスカ  
フコトデ擔保ヲ入レテ、金利ヲ拂ッテ、事  
業ヲヤルト言ツテモ、今日算盤ハ持テマ  
セヌカヲ、借リル人ハアリマセヌ、借  
リルノハドウ云フノカト云フト、或ル  
程度マデ救濟スルトカ、高イ利息デ借  
リテ居ツタモノヲ安イ利息ニ借リ替ヘ  
ルトカ、多少救濟ノ意味ニナル、ソレ  
カラ又一面ニ於テハ甚シキニ至ルト、  
表面ノ名前ダケ好イ名前デ金ヲ借リマ  
スガ、實ハ今喰込ンデ居ルノダカラ、  
レダカラ斯ウ云フ場合ニ當ツテ美名ヲ  
喰込ミヲ埋メテ生活費ノ方ニ廻スノデ  
アリマスカラ、是ハ利益ハ舉ツテ來ナ  
イ、返済ハ出來ナイニキマツテ居ル、ソ  
レシテ預金部ノ金ヲ出サウト云ツテモ、始  
事實救濟ニ持ツテ行ツテ、低利資金ト稱  
シテ預金部ノ金ヲ出サウト云ツテモ、始  
ガ良クテドウ云フ所ガ惡イカト云フコ  
トダケハ私ハ突止メテ居ル積リデア  
ル、ソレダカラ良イヤウナコトヲ基ト  
シテ、ヨ、デ方法ヲ樹テナケレバナラ  
ヌ、ソレヲ唯預金部ノ金ヲ出シテ都會  
ノ信用組合ヲ使ツテ、ウント貸シテ見ヤ  
ウト云フコトハ、餘リニ素人臭イ、ソ  
レハ幼稚デス、ソレデ今日ドウシテ之  
コデ大藏大臣ガ始メテ中小商工業者ニ  
シテ居ル中小工業者ヲドウ御救ヒニナル  
カ、中小工業者ガ困ツテ居ル原因ハ何處  
ニアルカト云フコトヲ、一ツ大藏大臣  
マデノ御考ガ失禮ダガ、如何ニモ實際  
ニ疎クアラレタト云フ私ハ感ジヲスル  
ノデアリマスガ、到底都會ノ信用組合  
ケレバナラヌカト云フ所ニ御考ガナケ  
レバナラヌ、決シテ茲ニ中小工業者ヲ  
ラヌコトハモウ分リ切ツテ居リマス、大  
救フ金融ヲスルニ、サウ云フコトガ言

藏省へ御歸リニナツテ一寸御考ニナレ  
バ直グ御分リニナルダラウト私ハ考ヘ  
マス、ソコデ之ニ對シテ眞ニ庶民金融  
セヌカヲ、借リル人ハアリマセヌ、借  
リルノハドウ云フノカト云フト、或ル  
程度マデ救濟スルトカ、高イ利息デ借  
リテ居ツタモノヲ安イ利息ニ借リ替ヘ  
ルカト云フコトニツノ御考ガ私ハナ  
クチヤナラヌト思フ、之ヲドウ考ヘテ  
居ルカト云フコトヲ私ハ承リタイ、私  
及バズナガラ多少考ガアリマスガ、中  
中困難デス、困難ダガ、私ハ大體ニ於  
テ日本全國ヲ達觀シテモ、ドウ云フ所  
アリマスカラ、是ハ利益ハ舉ツテ來ナ  
イ、返済ハ出來ナイニキマツテ居ル、ソ  
レダカラ斯ウ云フ場合ニ當ツテ美名ヲ  
喰込ミヲ埋メテ生活費ノ方ニ廻スノデ  
アリマスカラ、是ハ利益ハ舉ツテ來ナ  
イ、返済ハ出來ナイニキマツテ居ル、ソ  
レシテ預金部ノ金ヲ出サウト云ツテモ、始  
事實救濟ニ持ツテ行ツテ、低利資金ト稱  
シテ預金部ノ金ヲ出サウト云ツテモ、始  
ガ良クテドウ云フ所ガ惡イカト云フコ  
トダケハ私ハ突止メテ居ル積リデア  
ル、ソレダカラ良イヤウナコトヲ基ト  
シテ、ヨ、デ方法ヲ樹テナケレバナラ  
ヌ、ソレヲ唯預金部ノ金ヲ出シテ都會  
ノ信用組合ヲ使ツテ、ウント貸シテ見ヤ  
ウト云フコトハ、餘リニ素人臭イ、ソ  
レハ幼稚デス、ソレデ今日ドウシテ之  
ニアルカト云フコトヲ、一ツ大藏大臣  
マデノ御考ガ失禮ダガ、如何ニモ實際  
ニ疎クアラレタト云フ私ハ感ジヲスル  
ノデアリマスガ、到底都會ノ信用組合  
ケレバナラヌカト云フ所ニ御考ガナケ  
レバナラヌ、決シテ茲ニ中小工業者ヲ  
ラヌコトハモウ分リ切ツテ居リマス、大  
救フ金融ヲスルニ、サウ云フコトガ言

トハ考ガナクテハナラヌ、ソレガ私ガ  
アナタノ事ヲ惡口ノヤウデアルガ能ク  
言フ所デ、此頃ハ言ハナイカ知リマセ  
ヌガ、嘗テ大藏省ニ御世話ニナツテ居  
タ時分ニ、冗談ニ能ク申シタコトヲ御  
記憶デアレバ其所デアル、私共及バズ  
ナガラ——及バヌカラ百圓ノ金ヲ借リ  
ルニ困ツテ、是デモ草鞋ヲ穿イテ藥賣モ  
ヤツタコトガアルカラ能ク知ツテ居ル、  
アナタハズット良イ所ニ御出ニナツテ大  
キナ所ニ御出ニナツタ、兌換券ガ欲シケ  
レバ印刷局ヘ言ツテヤレバ車ヘ積ンデ  
持テ來ル所ニバカリ御出ニナツテ居ル  
カラ、實ハ其處ニ洵ニ御分リニナラヌ  
點ガアルヂヤナイカト始終疑フ、苛メ  
ルデモ何デモナイガ、今ドウ考ヘテ居  
ラレルカ、其處ガ今晚承リタイノデス  
○井上國務大臣 大口サンカラ大分人  
身攻撃見タヤウナコトヲ聽キマシタ  
ガ、人間ハ大口サン、育チデ善イ所モ  
アレバ惡イ所モアル(大口委員「サウデ  
ス」)貧乏ニ育ツテ難儀シタ者ガ必ズ俺  
ガ満點トモイカヌ、色々ナコトモアル  
ダラウト思フ、俺ガ餘計難儀シテ居ル  
カラ御前ヨリカ利口ダ、斯ウ言ハレル  
必要ハナイヂヤナイカ、ソンナコトハ  
今度ノ議論ニナラヌデアラウト思フ、  
ソコデ只今ノ議論デアリマスガ、大口  
サンモ大藏省ニ居ラレ、私モ其アナタ  
ノ居ラレタ大藏省ニ入ツテ居リマスカ

ラ、以前ノ人ノ経験ヲ何時デモ利用シテ居リマスガ、アナタノ時代ニモヤハリ中小商工業者ニ金ヲ何千萬圓カ二千萬圓カ金ヲ貸サレル案ヲ立テ、ドウシテモ貸セラレヌノデアリマスカラ、借テソレヲ貸シテ見ヤウト云フノニハ、アナタ方ノ経験ヲ利用シテ此條件デハイカヌダラウト云ウ、アノ方法デハイカヌダラウテ、アナタ方ノ立案サレタ條件ヲ、殆ド経験ヲ利用シマシテ、アノ條件ヲ能ク研究シタ積リデアル、ソレデ貸シテ見マストドウカト云フト、一般政府ノヤルヤウニ曝ケ出シテ見ルト、一寸モ運バナイ、ソレカラ段々自分が直接其衝ニ當ツテ、産業組合、中央金庫等ヲ通シテ、サウシテ貸方ノ監督ヲ直接シテ見マスト、案外進ンダ、極ク最近デスガ、千六百萬圓カ千七百萬圓近クモ今申込ガアツテ、段々實際貸付ケヲ行ツテ居リマス、最早直チニ二千萬圓ニモ行カウカト思ツテ居リマス、其ヤリ方カラ考ヘテ見マスト、中央金庫ガ損シャウトモ考ヘマセヌ、サウ云フコトヲ考ヘテ見ルト、根本的ニ私ハ其方法ガ行ハレテ行ツタナラバ、預金部ガ毛頭損ヲセズ、大層利益ヲ各所デシテ居ルト思ツテ實ハ非常ナ勇氣ヲ得テ居ル譯デアリマス、ソレデアリマスカラ、是マデノヤウナ組織方法ダケデハイカヌ、要スル

ニ適當ナ人ヲ得ナクテハイカヌ、之ヲ  
監督指導スル人ガ一方ナクテハイカヌ  
カラ、今度ハ市街地ニ於テ、組合精神  
ト云フモノヲ大ニ鼓吹シテヤラナケレ  
バナラスト、斯ウ考ヘテ居ルノデアリ  
マス、私ハ今日ノ不景氣ノ對策トシテ  
何時モ申上ゲル如ク、今日デハ金融ノ  
疏通ヲシテヤルコトガ、大小中小ヲ通  
ジテ必要デアルトスウ考ヘテ居ルノデ  
アリマス、隨テ今ノ理想トシテハ色々  
ノ名案モアリマセウ、此不景氣ヲ景氣  
ニ更ヘルトカ、中小工業者ニ對スル對  
策モアリマセウガ、私ハ此問題ニナツテ  
居ル金融業ニ對シテハ、一寸モ私ハア  
ナタノ言ハレルヤウニ失望シテハ居ラ  
ヌ、今ノ方法デ行ケバ預金部ノ金ヲ此  
道ヲ通シテ利用シテヤルノガ、是マデ  
ノ預金部ノ金ヲ利用シテヤルノヨリハ  
モット役ニ立チ、モット有效確實ナ方法  
デヤツテ行ケルト思フ、今度ノコトハ實  
ハ失望シテ居ナガラ一方此道デ行ケバ  
根本的ニヤツテ行ケル、サウシテモウ一  
ツ理想ヲ申上グマスト、農村ト市街地  
ヲ別ニシヤウカト思ツテ居リマス、ソレ  
ガ今日以後ノ組合精神、又組合方法ト  
シテ最モ良ク行ケル方法デハナイカト  
思ツテ云リマス、能ク人ハ庶民金融機關  
ヲ作ツタラ宜カラウト云ヒマスケレド  
モ、數十年ノ基礎ヲ持ツテ居ル信用組  
合ト云フモノヲ疎外シテ、之ヲ別ニ置

イテ、新ナ庶民金融ノ如キモノハ殆ド  
出來得ナイ、ドウカシテ此根據ヲ利用  
シテ行カナケレバナラヌト云フコトハ  
確カダラウト、斯ウ思ヒマスノデ、今  
速モソレハオ前ガ幾ラヤッテモ駄目タ、  
斯ウ言ハレマスガ、私ハサウ考ヘマセ  
ヌ、最近ノ經驗ニ依リマスト、努力サ  
ヘスレバ之ハ往ケル、要スルニ唯ボーッ  
トシテアレガ確實ダトカ、不確實ダ  
トカ紙ニ書イタヤウナ方法ヲ見テ居  
タノデハ貸出ハ出來マセヌ、過去ノ經  
驗ニ於テ、到底出來マセヌ、併ナガラ  
皆ガ其氣ニナツテ、時局ヲ救フ、自分モ  
損ハセヌ、サウシテ此時局ヲ救フト云  
フ精神ニナツテ、適當ナ人ガアレバ、必  
ズ往ケマス

ト思ッテ居リマス、唯極ク下ノ事情ニ至ッテハ私共ノ方ガ貧乏デ難儀ヲシタダケ能ク知ッテ居ルデハナイカト思フ、ソレダケハアナタヨリ私ノ方ガ經驗シテ居ル、同時ニ金持ノ事情ヤ、ソレカラ印刷局ヘ言ッテヤッテ直グニ何億ト云フ金ヲ取寄セルコトハ、アナタノ方ガ御經驗ガアッテエライ御方ダト思ッテ居ル、是ハ人身攻撃ヲシタノデモナンデモアリマセヌ、私ノ考ヘテ居ルコトダケヲ申上ゲタノデアリマスガ、御氣ニ障リマシタリ、或ハ人身攻撃ニナッテ無禮デアリマシタナラバ、取消デモ何デモシマスガ、サウ云フコトヲ兎ニ角大臣マデ爲サッテ居ル御方ダカラ、御氣ニサレナイヤウニ御願シタイト私ハ考ヘルノデアリマス、ソコデ今ノ問題デゴザイマスガ、其組合ト仰シヤル言葉ガドレニ當ッテ居ルカ私共ニハ分リマセヌガ、私ガ考ヘテ居ルコトニモ大分近イ點ガアリマスケレドモ、是ハモウ少シ承ッテ見ナイト私ハマダ了解出來マセヌ、大分時間モ來マシタカラ、何レ又高橋君カラモ聞カレマセウガ、更ニ私ハ明日デモ時間ガアレバ細カク承リマスガ、唯一言ダケ申上ゲテ今晚結果ヲ著ケタイト思フノハ、私ガ大藏省デヤッテ居リマシタ時代デハ、大體御説ノ通リデアルガ、ヤハリンレガ駄目ダト思ッテ止シタノデハナイ、若シ田中内閣

ガモツテ續イテ居ッタナラバ、モツト進ンコトヲヤッテ居ッタニ相違ナイ、是ハ私共餘程研究シテ居ッテ、私共ガイケナオイデニナッテ、今御氣ガ付イタノカ知ラヌ、斯ウ言フト、何ダオ前ガサウ云フコトヲ言フガ、俺ノ方ガト言ハレルカモ知レマセヌガ、目ノ著ヶ所ハ略、同コトヲ言フガ、俺ノ方ガト言ハレルカジデハナイカト思フ、唯私ガアレハイケナイト思フコトヲアナタガ急ニオヤリニナッテ、大キナ聲デ日本中ヘ仰シリニナッテ、大キナ聲デ日本中ヘ仰シヤッタリ、議會デ御答辯ナサルカラ怪シイト思フガ、今晚ハ誠ニ腹ノ底ヲ仰シケナイト思フガ、今晚ハ誠ニ腹ノ底ヲ仰シヤッテ下サッタノデ、私ハ實ニ好イコトヲ仰シヤルト思ッテ、全クアナタニ敬意ヲ拂ヒ、先般來ノ豫算會議ノ信用ヲ恢復シタ、サウ云フ風ニ御答辯デアレバ私モ腹藏ナク草鞋ヲ穿イタコトヲ言

〇本田委員長 是デ散會致シマス、明午後十時二十六分散會  
〇高橋委員 此場合内務省關係ノ材料ノ御提出ヲ願ヒマス、昭和四年度ニ於ケル、各府縣別ノ歲出總額、決算額、ソ行法ニ依ルモノト、改正シタモノト、附加稅ヲ縱ニ書イテ戴ケバ便利デアリマス、ソレカラ府縣附加稅、市ノ附加稅、ソレヲ合計シテ之ヲ現行法ニ依ルモノ、改正シタモノ、増減、ソレカラ總體ノ各項別ノ合計、同種ノモノハ大瀨市、京都市、神戸市、名古屋市、横濱市ノ所謂六大都市、其他ノ市部ノ合計、郡部ニ於ケル同様ノモノ、合計、ソレカラ郡部ト市部トノ合計ヲ戴キタ伊思ヒマス、込入ッテ居リマスカラ、後デ之ヲ差上グマス

〇本田委員長 是デ散會致シマス、明午後二時ヨリ開キマス

昭和六年二月十九日印刷

昭和六年二月二十日發行

衆議院事務局

印刷者

常磐印刷株式會社